





本書の見かた

この説明書はナビゲーションシステムの取り扱いについて説明しています。ご使用前に本書を十分お読みいただき、安全・快適なカーライフにお役立てください。

- ◎ **本システムを安全・快適にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。**
- ◎ **「警告」「注意」は安全のために特に重要です。よく読んでお守りください。**
- 本書の中で使用しているマークと意味は次のようになっています。

安全のために守っていただきたいこと。	
 警告	守らないと生命の危険または重大な傷害につながるおそれがあります。
 注意	守らないと傷害または事故につながるおそれがあります。
システムを使用するときに守っていただきたいこと。	
 アドバイス	守らないと破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。
システムを使ううえで知っておいていただきたいこと。	
 知識	知っておくとお車やいろいろな装備を上手に使うことができ便利です。

- 参照して読んでいただきたいページなどを、➡マークで表示しています。
- 本書ではスイッチや操作画面のメニュー項目などをマークで表しています。マークの見かたは次のとおりです。

MENU	コントロールパネルのスイッチやステアリングスイッチなどを表します。
情報	操作画面や地図上に表示されるメニューや項目を表します。

- 車両本体の取扱説明書と合わせてお読みください。
- 画面は印刷インクの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。
- 本書で使用している画面やイラストは、仕様によりお客さまの車両と異なります。
- お車をゆずられるときは次に所有される方のために、本書をお車に付けておいてください。
- 車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 本書の内容の一部は、予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

取り扱い方法をパソコンやスマートフォンでもご覧いただけます。
右のQRコードを読み取るか、URLを直接入力すると電子取扱説明書(ビジュアル版)が閲覧できます。
<https://www.nissan.co.jp/OPTIONAL-PARTS/NAVIOM/index.html>



<ul style="list-style-type: none"> ■ 安全上のご注意 .4 ■ 各部の名称と機能 .15 	<ul style="list-style-type: none"> ■ サービス機能一覧 .8 ■ 基本的な使いかた .19 	<ul style="list-style-type: none"> ■ こんなことができます .11 ■ はじめに設定しておきたいこと .51 	ご使用前の確認と設定	P.3
<ul style="list-style-type: none"> ■ EV情報メニュー .56 ■ 充電スポット情報 .60 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 電力消費 .57 ■ 通知をナビゲーション画面に表示する .67 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 航続可能距離 .58 ■ EV専用機能を設定する .71 	EV専用機能	P.55
<ul style="list-style-type: none"> ■ 地図表示について .77 ■ ルートガイド .112 ■ 登録と編集 .131 ■ 地図を更新する .169 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 目的地を探す .91 ■ ルートを変更する .122 ■ ナビゲーションを使いこなす .135 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ルートを設定する .104 ■ ルートメニューを使う .129 ■ 交通情報を使う .152 	ナビゲーション	P.75
<ul style="list-style-type: none"> ■ オーディオ・テレビの基本操作 .178 ■ Bluetooth®オーディオを使う .209 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ラジオを使う .185 ■ テレビを見る .215 	<ul style="list-style-type: none"> ■ USB・iPod・HDMIを使う .193 	オーディオ	P.177
<ul style="list-style-type: none"> ■ カメラシステムについて .224 ■ カメラ補助ソナー機能を使う .258 	<ul style="list-style-type: none"> ■ バックビューモニター★ .229 ■ ETC .262 	<ul style="list-style-type: none"> ■ インテリジェント アラウンドビューモニター（移動物 検知機能付）★ .234 	カメラシステム、ETC	P.223
<ul style="list-style-type: none"> ■ ハンズフリーフォンの基本操作 .272 ■ ハンズフリーフォンの設定をする .292 ■ Android Auto™ .303 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 通話機能を使う .277 ■ ハンズフリーフォンについて .295 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ショートメール(SMS)機能を使う .285 ■ Apple CarPlay™ .298 	ハンズフリーフォン、Apple CarPlay™、Android Auto™	P.271
<ul style="list-style-type: none"> ■ NissanConnect サービス .310 	<ul style="list-style-type: none"> ■ NissanConnect サービスを使う .317 	<ul style="list-style-type: none"> ■ NissanConnect サービスを使いこなす .321 	NissanConnect サービス	P.309
<ul style="list-style-type: none"> ■ 音声操作の基本操作 .326 ■ 音声操作の設定 .335 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 音声操作の使い方を覚える .328 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 音声操作の便利な使いかた .330 	音声操作	P.325
<ul style="list-style-type: none"> ■ NissanConnect ナビゲーションシステム .338 ■ 索引 .408 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 故障かな？と考える前に .339 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 知っておいていただきたいこと .376 	付録	P.337

MEMO

安全上のご注意

運転中のご注意	P.4
停車時のご注意	P.5
本体についてのご注意	P.6
安全運転のための機能	P.7

サービス・機能一覧

本機のできる機能	P.8
----------	-----

こんなことができます

お出かけ前に	P.11
走行中に	P.12
リチウムイオンバッテリー残量が低下したら	P.13
離れたところから	P.14

各部の名称と機能

コントロールパネル	P.15
操作スイッチ	P.17
USBポート	P.18

基本的な使いかた

タッチパネルで操作する	P.19
文字／数字を入力する	P.20
メニュー画面について	P.23
マップメニューを使う	P.25
情報メニューについて	P.27
機器接続画面の見かた	P.29
設定メニューについて	P.40
音量を調整する	P.43
画面の調整をする	P.44
時計を設定する	P.45
ソフトウェア更新のしかた	P.47

はじめに設定しておきたいこと

NissanConnect サービス ユーザーIDおよびパスワード の入力	P.51
自宅／職場を登録する	P.53

安全上のご注意 運転中のご注意

本システムをご使用になる前に、以下の注意事項を必ずお読みください。
これらは安全のために重要ですので、よくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ 運転中のご注意



注意

- 操作または画面を注視する際は、必ず安全な場所に停車してください。
- 運転中にオーディオなどを使用するときは、車外の音が聞こえる音量でご使用ください。外部の音が聞こえない状態で運転すると、安全運転の妨げになります。



アドバイス

- 道路状況やナビの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制・道路状況に従って走行してください。

停車時のご注意

アドバイス

- 長時間のご使用は、12Vバッテリーあがりの原因となります。エアコンやテレビなどのご利用は、充電中または走行可能状態のときにしてください。

安全上のご注意 本体についてのご注意

本体についてのご注意



警告



- 本体および接続機器を分解・改造・取り外しなどしないでください。感電・故障などの原因となります。
- 故障の原因となりますので、本体およびUSBメモリやHDMIなどの挿入口に異物を入れないでください。
- 画面が表示されない、音が出ないなど、異常が発生したときは使用を中止してください。お客さまご自身で修理を行わずに必ず「日産販売会社」にご相談ください。



アドバイス

- 低温時や高温時に一部の機能が動作しない場合があります。
- 本製品の故障、誤作動または不具合により本体に保存されなかった場合、データおよび消失したデータの補償は致しかねます。あらかじめご了承ください。
- ETCユニットを改造すると電波法により罰せられることがあります。

本製品は、電波法と電気通信事業法に基づく適合証明を受けております。

Model name : AIVISBXJPNO

  202-LSH054

  D 19-0025 202

本製品の改造は禁止されています。（適合証明番号などが無効となります。）

■ 走行中に操作できない機能

安全に運転をしていただくために、走行中にできない操作は、メニューを選べなくなります。

また、文字/数字入力などの操作もできなくなります。
安全な場所に停車してから操作を行ってください。

■ 画像表示制限

画像表示（テレビなどの動画）はパーキングブレーキをかけたときのみご覧になることができます。

サービス・機能一覧

本機でできる機能

ナビゲーション機能やオーディオ機能などに加えて、快適に運転できるように様々なサポート機能があります。
※本書に記載の機能、画面デザインなどは、グレード、オプション、ソフトウェアバージョンなどの違いにより異なります。

本機でできる機能

本書に記載の機能は、設定条件によって操作ができないまたは項目が表示されない場合があります。

	機能	概要	参照先
ナビゲーション	地図表示	現在地 を押すと、いつでも自車位置を中心とした地図を表示できます。またタッチパネル操作で地図を自由に動かすことができます。	➡ P.79
	目的地設定	住所、施設ジャンル、キーワード検索、履歴など様々な方法で目的地を設定することができます。	➡ P.91
	ルートガイド	出発地から目的地に到着するまで音声と画像でルートを案内します。	➡ P.112
	交通情報 (VICS)	FM多重放送またはビーコン [®] より受信した情報から渋滞や駐車場情報などを確認できます。	➡ P.152
オーディオ	ラジオ	AM、FMラジオを聞くことができます。	➡ P.185
	地上デジタルテレビ	12セグ・1セグ自動切替、系列局サーチ機能により広範囲で地上デジタルテレビを受信します。	➡ P.215
	USBオーディオ、iPod	お持ちのiPodをケーブルで接続して、ナビゲーションから操作しながら音楽を楽しむことができます。またUSBメモリに保存した音楽ファイルも再生できます。	➡ P.193 ➡ P.200
	Bluetooth [®] オーディオ	Bluetooth [®] 対応のオーディオと接続して、音楽を再生できます。	➡ P.209
	HDMI	HDMI機器を接続することで、外部機器の映像/音声を視聴することができます。	➡ P.206

機能		概要	参照先
ハンズフリーフォン	Bluetooth®ハンズフリーフォン機能	Bluetooth®対応の携帯電話を接続することにより、かばんやポケットに電話を入れたままでも通話できます。	➡ P.271
	ショートメール機能	本機上で、携帯電話で受信したショートメールを確認したり、メールを送ったりできます。	➡ P.271
スマートフォン連携 (Apple CarPlay™、Android Auto™)		お持ちのスマートフォンをケーブルで接続して、本機上でスマートフォンの機能を楽しむことができます。ナビゲーション機能、音楽再生機能、電話機能などを使用することができます。	➡ P.298 ➡ P.303
カメラ		バックビューモニター★またはインテリジェント アラウンドビューモニター★を表示します。	➡ P.224
NissanConnect サービス		NissanConnect サービスとは、車両に搭載されているNissanConnect 専用車載通信ユニット「Telematics Control Unit」と情報センターが通信することで、ドライブに便利な情報を提供するサービスです。	➡ P.310

	機能	概要	参照先
EV専用機能	航続可能距離表示	現在の航続可能距離から到達予想範囲を地図上に表示できます。	➡ P.58
	充電スポット表示	地図上に普通充電、急速充電の施設アイコンを表示できます。	➡ P.60
	充電スポットを探す	充電スポットを探して目的地（経由地）に設定できます。	➡ P.97
	充電スポット情報表示	充電設備の種類や設置台数、料金などの情報を表示できます。	➡ P.61
	充電促進案内	航続可能距離が目的地までの残距離よりも短い場合、充電することを促し、近くの充電スポットを探すことができます。	➡ P.68
	バッテリー残量低下通知	リチウムイオンバッテリー残量が低下すると案内が行われ、近くの充電スポットを探すことができます。	➡ P.69
	充電スポットなし表示	航続可能距離エリア内に2箇所以上の充電スポットがない場合、ナビゲーション画面に充電を促す通知を表示します。	➡ P.70
	電力消費計	航続可能距離やモーター、エアコン、その他の電装品の電力消費量を確認できます。	➡ P.57
音声操作	音声操作でナビゲーション、EV専用機能、オーディオ、Nissan-Connect サービス、ハンズフリーフォンを操作できます。	➡ P.325	

お出かけ前に

- 現在のリチウムイオンバッテリー残量でどのくらいの範囲まで走行できるのかを地図上で確認できます。
 - ➡ [航続可能距離を表示する \(P.58\)](#)
- 地図上に充電スポットアイコンを表示できます。アイコンをタッチすると、目的地に設定することや充電スポット情報を見ることができます。
 - ➡ [充電スポットアイコンを表示する \(P.60\)](#)
- 施設にある充電設備や設置台数、営業時間や料金などを確認できます。
 - ➡ [地図上のアイコンから情報を見る \(P.61\)](#)

走行中に

- モーター、エアコン、電装品の消費電力を確認できます。またエアコンのON/OFFによる航続可能距離の増減も表示します。
 - ➡ [電力消費計画画面の見かた \(P.57\)](#)
- NissanConnect サービス情報チャンネルでは、天気やニュース、観光情報などを、位置と連動して表示したり、音声読み上げすることができます。
 - ➡ [NissanConnect サービスメニューを表示する \(P.320\)](#)

リチウムイオンバッテリー残量が低下したら

- 現在地周辺やルート沿いの充電スポットを更新することができます。
➡ 充電スポット情報を更新する (P.65)
- 現在の航続可能距離では目的地に到達できない場合やメーター内のリチウムイオンバッテリー残量警告灯が黄色く点灯したとき、ナビゲーション画面に通知されます。
➡ ナビゲーション画面への通知を設定する (P.67)
- 自車周辺にある充電スポットを探して、目的地または経由地に設定できます。
➡ 充電スポットを探す (P.97)

離れたところから

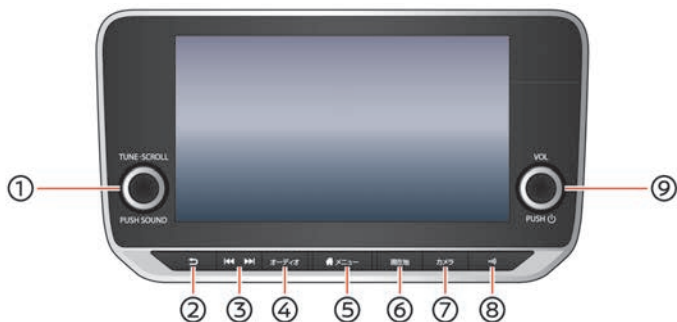
充電プラグの挿し忘れや充電が停止した場合、車から離れていてもお持ちの携帯電話やパソコンに通知を受け取ることができます。

➡ [NissanConnect サービスを設定する \(P.321\)](#)

各部の名称と機能 コントロールパネル

本システムは、タッチパネル、ステアリングスイッチ、ナビゲーションユニット上の各スイッチを使って操作します。


コントロールパネル



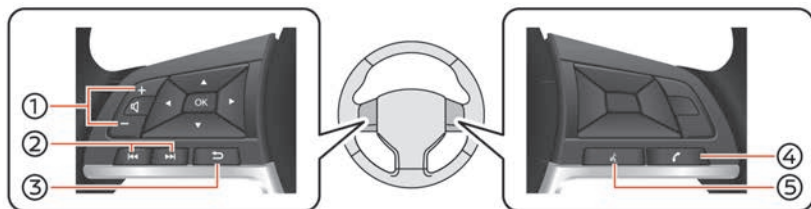
知識

- 本システムは車両の電源（パワースイッチ）と連動してON/OFFします。
パワースイッチの詳細は車両取扱説明書をお読みください。

- ① **TUNE・SCROLL / PUSH SOUND**
メニュー画面/リスト画面表示時に回すと、項目を選択できます。押すと選択した項目を確定します。
オーディオ画面表示時はオーディオの操作をします。
➡ [コントロールパネル \(P.178\)](#)
- ② **⏪**
前の画面に戻ります。
- ③ **⏩**
各オーディオの操作をします。
➡ [コントロールパネル \(P.178\)](#)
- ④ **オーディオ**
オーディオ画面を表示します。オーディオ画面を表示しているときに押すとSourceメニュー画面を表示します。
➡ [コントロールパネル \(P.178\)](#)

- ⑤ **メニュー**
メニュー画面を表示します。
 **メニュー画面について (P.23)**
長く押しすと、メニュー画面を編集できます。
- ⑥ **現在地**
現在地を表示します。ルートが設定されているときに長押しすると、最新のルートガイドを聞くことができます。
※ルートガイドとは交差点案内、渋滞情報、到着予想時刻案内になります。
- ⑦ **カメラ**
バックビューモニター付車
カメラの設定画面を表示します。
インテリジェント アラウンドビューモニター付車
カメラの映像を表示します。
- ⑧ **交通情報**
交通情報をききます。
- ⑨ **VOL/ 電源**
押しごとにオーディオをON/OFFします。
回すと音量を調節します。

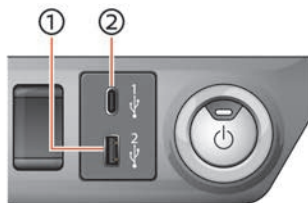
ステアリングスイッチ



- ① 音量を調整します。
- ② ラジオ／テレビの選局やiPodなどの選曲をします。
- ③ 音声操作時に、一つ前の画面に戻ります。
- ④ ハンズフリーフォン操作画面に切り替えたり、かかってきた電話を受けたりします。
- ⑤ 音声操作画面に切り替えます。 Apple CarPlay™操作時に長押しするとSiriが起動します。 Android Auto™操作時に長押しするとGoogle アシスタント™が起動します。

センターコンソールにUSBポートがあります。

USBポート



① **Type-A USBポート**

USBデバイスやUSB Type-Aケーブルを使用したiPod/iPhoneまたはAndroidスマートフォンを接続できます。

➡ [USB・iPod・HDMIを使う \(P.193\)](#)

② **Type-C USBポート**

USBデバイスやUSB Type-Cケーブルを使用したiPod/iPhoneまたはAndroidスマートフォンを接続できます。

➡ [USB・iPod・HDMIを使う \(P.193\)](#)

⚠ 注意

- USBデバイスを接続口に無理やり押し込まないでください。USBデバイスを傾けたり上下逆に差し込もうとすると故障の原因になります。

画面に触れることで、さまざまな機能の操作ができます。

タッチパネル操作のしかた

■ 項目を選ぶ

画面に表示されている項目をタッチすると決定され、次の画面を表示します。


■ 機能の設定をON/OFFする

項目をタッチすることにより設定のON/OFFが切り替わります。



 ON : 設定をONにする

 ON : 設定をOFFにする



■ 前の画面に戻る

 をタッチすると1つ前の画面に戻ります。

■ 目盛りを調整する

 または  をタッチすることにより、目盛りが増減します。

■ 画面送りをする

 または  をタッチすると、画面を上下に送ることができます。

画面をタッチし、縦方向にスワイプしても画面送りができます。

画面に指を付けた状態から縦にはらう（フリック）と、リスト画面がすばやくスクロールします。

画面を横方向にフリックすると次の画面を表示します。

基本的な使いかた

文字／数字を入力する

目的地の施設名称や登録地の名称、ユーザー情報、ショートメールなどを入力するときは、キーボード画面を使って文字を入力します。

文字を入力する

入力したい文字をタッチします。

知識

- 拗音、促音を入力したいときは、直前に小さくしたい文字を入力し、**小文字** をタッチします。
- スペースを入力したいときは、**スペース** をタッチします。

文字を削除する

タッチすると一文字削除、長くタッチすると文字を一度に削除できます。

文字を変換する

- 1 文字を入力し、**変換** をタッチする
変換候補を表示します。

- 2 **変換候補をタッチする**
選択した変換候補が確定され、文字入力画面に戻ります。



知識

- 変換候補の選択画面で **<**、**>** をタッチするとカーソルが移動し、変換するひらがなの選択範囲を変更します。

数字を入力する

入力したい数字をタッチします。



知識

- 数字は数字専用キーボードで入力します。
- 入力した数字を修正したいときは **X** をタッチします。

メニュー画面の見かた

メニューを押すと、メニュー画面を表示します。メニュー画面はお好みに応じて編集することができます。



- ① **ショートカットアイコン**
ナビゲーション、情報、電話、オーディオ、設定などからよく使う項目をメニュー画面に表示させることができます。
- ② **ウィジェット**
オーディオや時計など、よく見る情報を表示します。項目によってはタッチすると操作画面を表示します。
- ③ **ランチャーメニュー**
画面下部に表示され、各機能の画面に移動することができます。
- ④ **ナビゲーション**
◀ / ▶ をタッチすると前の画面、▶ をタッチすると次の画面に進みます。

基本的な使いかた メニュー画面について

ショートカットやウィジェットを、お好みに応じて編集し、メニュー画面に表示させることができます。

メニュー画面を編集する

メニュー を押し、**設定** → **メニュー編集** をタッチして、メニュー編集画面を表示します。

■ メニュー編集画面




- ① **ウィジェット**
ウィジェットアイコンを表示します。
- ② **ショートカット**
ショートカットアイコンを表示します。
- ③ **ページレイアウト**
3ページ分の設定が可能です。
ウィジェットまたはショートカットアイコンをドラッグして追加します。
- ④ **カテゴリ**
ショートカット画面でのみ表示されます。
ショートカットのカテゴリを選びます。
- ⑤ **🗑️**
ページレイアウトにあるウィジェットやショートカットアイコンをドラッグすると削除できます。

📖 知識


- 削除したいアイコンをタッチしてから **🗑️** をタッチしても削除できません。
- 一度に複数のアイコンを削除したい場合は、**🗑️** をタッチしてページレイアウトのアイコンをタッチします。

基本的な使いかた

マップメニューを使う


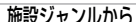
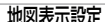

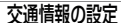

地図画面上に表示される  をタッチするとマップメニューが表示されます。

現在地のマップメニュー



1 現在地を表示中に  をタッチする

2 <メニュー項目>を選ぶ

<メニュー項目>


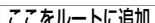
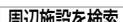


	現在地を登録地として登録できます。 ➡ 現在地を登録する (P.131)
	施設ジャンルから目的地を設定します。 ➡ 施設のジャンルで探す (P.94)
	地図表示を設定します。 ➡ 地図表示を変える (P.88)
	地図上に表示する施設アイコンを設定します。
	VICS情報の各種設定をします。 ➡ VICSの設定をする (P.163)
	目的地と経由地、案内中のルートを消去します。

地図を動かしたときのマップメニュー

1 カーソル（）が表示されているときに  をタッチする

2 <メニュー項目>を選ぶ

<メニュー項目>

	カーソルの地点を目的地に設定します。
	カーソルの地点をルートに追加します。
	カーソルの地点周辺の施設を目的地や経由地に設定します。
	カーソルの地点を登録地に設定します。
	カーソルを合わせた登録地を消去します。登録地にカーソルを合わせたときのみ選択できます。

情報メニュー一覧

- 1 **メニュー** を押す
情報 をタッチする

- 2 **<項目>** を選ぶ
各種情報画面を表示します。

<項目>

EV情報	EV情報メニュー画面を表示します。 ➡ EV情報メニュー (P.56)
NissanConnect Services	NissanConnect サービス画面を表示します。 ➡ NissanConnect サービスメニュー (P.320)
VICS情報	VICS情報を表示します。 ➡ 交通情報を使う (P.152)
ETC2.0情報	ETC2.0情報を表示します。 ➡ ETCの各機能を確認・設定する (P.269)

システム情報	バージョン表示	本システムのバージョン情報を確認できます。
	ソフトウェア更新	ソフトウェアの更新をしたり、ソフトウェア更新の設定をします。 ➡ ソフトウェア更新のしかた (P.47)
	地図更新	地図更新をしたり、地図更新の設定をします。 ➡ 地図更新について (P.169)
	ライセンス情報	ライセンス情報を確認できます。
GPS現在地情報	GPS情報を表示します。	
Apps	Apple CarPlay™およびAndroid Auto™が利用できるスマートフォンを接続していると、 Apple CarPlay または Android Auto と表示されます。タッチするとApple CarPlay™またはAndroid Auto™画面を表示します。 ➡ Apple CarPlay™を使う (P.298) ➡ Android Auto™を使う (P.303)	

基本的な使いかた 機器接続画面の見かた

本機に接続しているBluetooth®機器、Wi-Fi、USBなどの情報を表示します。

Bluetooth®画面について

オーディオやハンズフリーフォンで使用する携帯電話やBluetooth®機器の登録情報を表示します。

1 **メニュー** を押す

2 **機器接続** → **Bluetooth** をタッチする
<設定項目> を選ぶ






知識

- Bluetooth®機器は6台まで登録できません。すでに6台登録されているときは、登録機器を1台削除してから登録を行ってください。
➡ 登録機器情報を表示する (P.35)
- 優先接続が設定されているとき、 または に★が表示されません。
➡ 登録機器の設定 (P.33)
- 電話メニューの**機器接続**にタッチしても機器接続を設定できません。
➡ 電話メニュー画面 (P.275)
- Bluetooth®オーディオ操作画面で **BTメニュー** → **機器接続** をタッチしても機器登録画面を表示できません。
➡ 操作画面の見かた (P.210)

<設定項目>

	Bluetooth®機器を本機に登録します。 ➡ Bluetooth®機器登録 (P.31)
デバイス名	現在登録されているBluetooth®機器のデバイス名をリスト表示します。
	Bluetooth®設定画面を表示します。 ➡ 登録機器の設定 (P.33)

基本的な使いかた 機器接続画面の見かた

	ハンズフリーフォンの接続状態を表示します。タッチすると接続または解除が切り替わります。
	Bluetooth® オーディオの接続状態を表示します。タッチすると接続または解除が切り替わります。
	登録されているBluetooth®機器の情報を表示します。 👉 登録機器情報 を表示する (P.35)

Bluetooth®機器登録

1 **メニュー** を押す

2 **機器接続** → **Bluetooth** → **登録** をタッチする

メッセージが表示され、ここからは携帯電話機またはBluetooth®機器での操作になります。

3 携帯電話またはBluetooth®機器のBluetooth®設定でデバイス検索し、「**MY-CAR**」を選択する

設定する機種によっては、パスキー入力が必要な場合があります。その場合は画面に表示されているパスキー（Bluetooth®携帯電話を本機に登録するためのパスワード）を入力してください。

アドバイス

- 本機は、電波法および電気通信事業法の基準に適合しています。製品に貼り付けてあるシールはその証明です。シールを剥がさないでください。
- 本機を分解・改造すると、法律により罰せられることがあります。
- Bluetooth®の登録中にパワースイッチをOFFにした場合、登録は中止されます。故障の原因になりますので、登録中はパワースイッチをOFFにしないでください。

知識

- 初期登録後はパワースイッチをアクセサリまたはONにすると自動的に接続されます。
- 携帯電話機側の詳しい操作方法は、携帯電話の操作手順書を参照ください。また適応するBluetooth®携帯電話は、NissanConnect サービス ホームページ (www.nissanconnect.jp)

 知識

の「適合携帯電話一覧」でご確認ください。


- 入力したパスキーと登録機器のパスキーが異なる場合は、キャンセルを選びパスキーを変更してください。
- Bluetooth®オーディオは、機器により登録方法が異なる場合があります。詳しくは、Bluetooth®オーディオ機器の取扱説明書をお読みください。

■ 登録機器の設定

1

メニュー を押す

機器接続 → Bluetooth →  をタッチする



2 <設定項目> を選ぶ

<設定項目>

Bluetooth	Bluetooth®をON/OFFします。Bluetooth®接続を利用するときはONに切り替えてください。
マルチ接続	ONにすると、Bluetooth®機器を同時に2台本機に接続できません。
優先接続 (電話)	ハンズフリーフォンとして優先的に接続する機器を登録できます。登録した電話機のBluetooth®設定がONのとき、パワースイッチをONにすると自動的にハンズフリーフォン電話として接続されます。

基本的な使いかた 機器接続画面の見かた

優先接続 (オーディオ)	Bluetooth®オーディオとして優先的に接続する機器を登録できません。登録したBluetooth®オーディオ機器のBluetooth®設定がONのとき、パワースイッチをONにすると自動的にBluetooth®オーディオとして接続されます。
デバイス名	車載機のデバイス名称を変更します。
パスキー	車載機のパスキーを変更します。

■ 登録機器情報を表示する

- 1 **メニュー** を押す
機器接続 → **Bluetooth** → をタッチする



- 2 **ℹ** をタッチする
登録したBluetooth®機器の情報を表示します。
消去する をタッチすると登録したBluetooth®機器を消去します。

Wi-Fi画面について

本機は、自車位置周辺の利用可能なWi-Fiネットワークまたはスマートフォンのテザリング機能などを使用してWi-Fiに接続できます。Wi-Fiに接続することで、地図データとシステムソフトウェアの更新、またはオンラインでの目的地検索、その他オンラインサービスを利用できます。



1

メニュー を押す


機器接続 → **Wi-Fi** をタッチする

<項目> を選ぶ

<項目>

Wi-Fi	Wi-Fi接続ON/OFFを表示します。
Wi-Fiスポット	Wi-Fiスポット設定をON/OFFします。
	Wi-Fi設定画面を表示します。
Wi-Fi接続先デバイス名	利用可能なWi-Fiデバイス名を表示します。 🔑 : パスワードが必要です。 📶 : 電波の受信状態を表します。
	Wi-Fi情報を表示します。

知識

- **Wi-Fi** のみがONの場合は、周辺の利用可能なWi-Fiスポットへ接続して、本機で情報を取得することができます。**Wi-Fiスポット** もONにすると、本機がWi-Fiスポットとなり、周辺機器をWi-Fi接続することができます。
- **Wi-Fiスポット** を使用するにはNissan-Connect サービスのdocomo in Car Connect[★]への登録が必要です。詳しくはdocomo in Car Connectのお申し込みサイト<https://docomo-icc.com/nissanconnect/>をご覧ください。
-  をタッチして **Wi-Fi自動接続** をONにすると、2回目以降は利用可能なネットワークに自動接続します。

■ Wi-Fiの設定

1 **メニュー** を押す
機器接続 → **Wi-Fi** →  をタッチする

2 <設定項目>を選ぶ

<設定項目>

Wi-Fi	Wi-Fi接続のON/OFFを設定します。Wi-Fi接続を利用するときはONに切り替えてください。
Wi-Fiスポット	Wi-Fiスポット接続のON/OFFを設定します。Wi-Fiスポット接続を利用するときはONに切り替えてください。
SSID	本機のSSIDを表示します。タッチして変更できます。
パスワード	本機のネットワークパスワードを表示します。タッチして変更できます。

USB接続画面について

本機に接続しているUSBデバイス、またはスマートフォンを表示します。

1

メニュー を押す

機器接続 → **USB** をタッチする

現在接続しているデバイス情報を表示します。

基本的な使いかた 機器接続画面の見かた

CarPlay™またはAndroid Auto™として接続しているスマートフォンの情報を表示します。

Apps画面について


1

メニュー を押す

機器接続 → **Apps** をタッチする

Apps画面を表示します。

2

設定を変更したいスマートフォン名の横に表示されている  をタッチして <項目> を選ぶ

<項目>

USB接続時の起動	スマートフォンを接続したときに確認メッセージを表示するかなどを設定できます。
Apple CarPlay利用時の補足情報 / Android Auto利用時の補足情報	Apple CarPlay™またはAndroid Auto™利用時の補足情報を表示します。
消去する	登録したBluetooth®機器を消去します。

基本的な使いかた 設定メニューについて

各種設定画面を表示します。
設定項目は、グレード、オプション、ソフトウェアバージョンなどの違いにより異なります。

設定メニュー一覧

- 1 **メニュー** を押す
設定 をタッチする
- 2 **<設定項目>** を選ぶ
各種設定画面を表示します。

<設定項目>

機器接続	Bluetooth®機器、Wi-Fi接続、USB機器、Appsの接続画面を表示します。 ➡ 機器接続画面の見かた (P.29)
電話	ハンズフリーフォン設定画面を表示します。 ➡ ハンズフリーフォンの設定をする (P.292)
ナビゲーション	ナビゲーション設定画面を表示します。 ➡ ナビゲーション設定メニュー (P.135)
サウンド	サウンド設定画面を表示します。 ➡ オーディオの設定 (P.180)
音量調整	音量調整画面を表示します。 ➡ 音量を調整する (P.43)
時計	時計設定画面を表示します。 ➡ 時計を設定する (P.45)

メニュー編集		メニューの編集画面を表示します。 ➡ メニュー画面を編集する (P.24)
オーディオソースバーの編集		オーディオソースバーの編集画面を表示します。 ➡ オーディオソースバーを使う (P.181)
NissanConnect Services		NissanConnect サービスの設定画面を表示します。 ➡ NissanConnect サービスを設定する (P.321)
音声設定		音声認識やシステム音声の設定画面を表示します。 ➡ 音声操作の設定 (P.335)
カメラ		カメラの設定画面を表示します。 ➡ バックビューモニターの設定 (P.232) ➡ インテリジェント アラウンドビューモニターの設定 (P.249)
プロパイロットパーキング★		プロパイロットパーキングについて設定します。 詳細は車両取扱説明書をお読みください。
その他の設定	画面	画面表示をOFFにしたり、画質を調整できます。 ➡ 画面の調整をする (P.44)
	言語	画面表示の言語を切り替えます。
	キーボード入力	キーボード入力方法を切り替えます。
	設定の初期化	各種設定を工場出荷状態に初期化します。
システム更新		ソフトウェア更新設定画面を表示します。 ➡ ソフトウェア更新について (P.47)

Apps

Apple CarPlay™、Android Auto™の設定画面を表示します。

➡ [Apple CarPlay™の設定をする \(P.302\)](#)

➡ [Android Auto™の設定をする \(P.308\)](#)

基本的な使いかた 音量を調整する

機能ごとに音量が設定できます。

音量を調整する

1 **メニュー** を押す
設定 をタッチする

2 **音量調整** をタッチする
＜設定項目＞を選ぶ

＜設定項目＞

オーディオ音量	オーディオ、テレビの音量を調整します。
ガイド音量	音声ガイドの音量を調整します。
着信音量	電話の着信音量を調整します。
送話音量	電話の送話音量を調整します。
操作音	スイッチなどを押したときの「ピッ」という音のON/OFFを設定します。
ガイド・メッセージ音声	音声ガイドのON/OFFを設定します。

知識

- 各項目の音量は、その音が出ているときにコントロールパネルの **VOL/** またはステアリングスイッチの **+ -** で調整できます。調整時は、調整する音量の種類をアイコンで、現在の音量をバーグラフで表示します。
- 送話音量は、通話中のみ設定可能です。

基本的な使いかた 画面の調整をする

画面表示をOFFにしたり、画質を調整できます。

画質を調整する

1 **メニュー** を押す
設定 をタッチする

2 **その他の設定** → **画面** をタッチする
<設定項目>を選ぶ

<設定項目>

画面	画面表示のON/OFFができます。
明るさ	+、- をタッチして明るさを調整します。
コントラスト	+、- をタッチしてコントラストを調整します。
黒レベル	+、- をタッチして黒レベルを調整します。

基本的な使いかた 時計を設定する

時計を画面上に表示させたり、時刻を調整できます。

時計を設定する

1 **メニュー** を押す
設定 → **時計** をタッチする

2 <設定項目> を選ぶ

知識

- 時計に表示されている時刻は、ナビのGPSシステムにより、ほぼ正確に表示されます。
- 時計の設定はアドバンスドドライブアシストディスプレイの時計設定と連動します。アドバンスドドライブアシストディスプレイについては車両取扱説明書をご覧ください。

<設定項目>

常時表示		画面上の時計表示のON/OFFを設定します。
時計設定モード	自動	GPSからの情報を使って自動で時刻を設定します。
	手動	日時設定 から手動で日時を設定します。
時間表示		12H/24H表示を切り替えます。
日付フォーマット		年/月/日の表示フォーマットを設定します。
オフセット調整 (時間)	+ 、 -	をタッチして時間を調整します。
オフセット調整 (分)	+ 、 -	をタッチして分を調整します。

日時設定

時計設定モード が手動に設定されているときに時計表示を設定します。

+、**-** をタッチして時間を調整します。

時間表示 が12Hに設定されているときは **AM**、**PM** を選びます。

NissanConnect 専用車載通信ユニット「Telematics Control Unit」またはWi-Fiを使用してソフトウェアを更新することができます。

ソフトウェア更新について

- ソフトウェア更新を反映するには、パワースイッチをOFFにしてから約20分かかります。20分より前にパワースイッチを再度ONにすると、ソフトウェア更新の変更は反映されないことがありますのでご注意ください。
- ソフトウェア更新が始まったら停車している必要はありません。車両の通信接続が切れても、再度接続したときに更新を再開します。
- ソフトウェア更新プログラムのデータサイズは、80MBから300MBの間で変動するため、スマートフォンのテザリング機能を使用して本機とWi-Fi接続してデータをダウンロードすると、データ量が大きいため電話会社から高額の通信料を請求される可能性があります。ソフトウェア更新プログラムのダウンロードは、安全なWPA2 Wi-Fiネットワークを使用してダウンロードすることをお勧めします。

アドバイス

更新中にパワースイッチをOFFにした場合は、次回パワースイッチをONにした時に自動で更新を開始（再開）します。

■ 自動でソフトウェアを更新する

ソフトウェア更新の設定を「自動」にしておくと、お知らせメッセージから更新することができます。

🔄 ソフトウェア更新を設定する (P.50)

- | | |
|---|------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | お知らせメッセージが表示されたときに画面に従ってシステム操作するソフトウェア更新プログラムをダウンロードします。 |
| 2 | ソフトウェア更新が終わったら、パワースイッチをOFFにする
20分以上経ってから、再度パワースイッチをONにするとソフトウェア更新が反映されます。 |

手動でソフトウェアを更新する

NissanConnect 専用車載通信ユニット「Telematics Control Unit」またはWi-Fiを使用して手動でソフトウェアを更新することができます。

➡ ソフトウェア更新を設定する (P.50)

1

メニュー を押す
情報 をタッチする

2

システム情報 → **ソフトウェア更新** をタッチする
最新のソフトウェアバージョンと最後に更新確認をした日が表示されます。

3

ソフトウェア更新を開始 をタッチする
ソフトウェア更新完了のメッセージを確認後、**ダウンロード** をタッチします。

4

パワースイッチをOFFにする
20分以上経ってから、再度パワースイッチをONにするとソフトウェア更新が反映されます。

ソフトウェア更新を設定する

- 1 **メニュー** を押す
情報 をタッチする
- 2 **システム情報** → **ソフトウェア更新** → **ソフトウェア更新の設定** をタッチする
- 3 **手動** または **自動** を切り替える

知識

- **システム情報** → **ソフトウェア更新** → **ソフトウェア更新情報の出力** の機能は使用できません。

NissanConnect サービスユーザーIDおよびパスワードの入力

NissanConnect サービスのスマートフォンアプリログイン、リモートサービスのご利用には、ナビ画面でのIDとパスワードの登録が必要です。

知識

- お客さまに正しくIDを管理していただくよう、ナビ画面上に定期的にお知らせが表示されます。画面にしたがって登録操作をしてください。
- この登録操作をされないと、スマートフォンアプリのリモート操作ができなくなります。登録をするとアプリからのリモート操作を引き続きご利用になれます。

NissanConnect お客様センター：

0120-981-523

受付時間 9:00～17:00（年未年始を除く）

ホームページアドレス

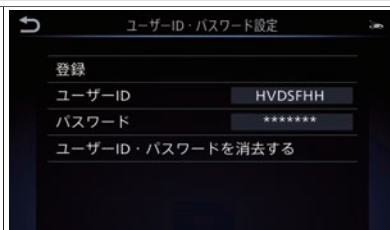
<http://www.nissanconnect.jp>

入力手順

- 1 **メニュー** を押す
情報 をタッチする

- 2 **NissanConnect Services** → **NissanConnect Services設定** → **ユーザーID・パスワード設定** をタッチする

- 3 **ユーザーID、パスワードを入力する**
ユーザーID、**パスワード** をタッチして、入力画面を表示します。
入力したら **決定** をタッチします。
パスワードとして入力した文字は「*」で表示されます。



- 4 **登録** をタッチする
メッセージが表示され、**はい** をタッチすると情報センターと通信し、サービスがご利用になります。

知識

- 初期IDは、NissanConnect サービスの登録時に発行される会員ID/パスワードになります。IDはユーザーサイトでいつでも変更可能ですので、覚えやすいIDとパスワードに変更してからナビに登録することをおすすめします。
- ユーザーIDとパスワードでは使用できる文字が異なります。
 - ー ユーザーID：半角英数字、記号（-、_、@、.）
 - ー パスワード：半角英数字、記号（-、_、=、+、@、#、?、!）
- ユーザーIDとパスワードを変更した場合は、ナビへの再登録が必要になります。正しい情報が登録されていても、定期的に「登録」の確認が通知されます。
- 車をお譲りになる場合は、ユーザーIDおよびパスワードを必ず消去してください。

自宅／職場を登録しておく、簡単に目的地として設定することができます。

自宅／職場を登録する

1

現在地 を押す

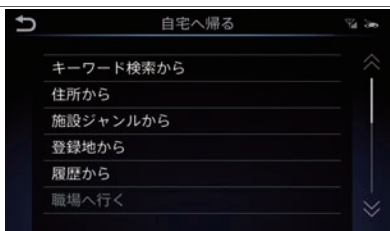
目的地 → **自宅へ帰る** または **職場へ行く** をタッチする
メッセージが表示されたら **はい** をタッチします。

2

場所を探す方法を選ぶ

目的地の設定方法と同じです。
ここでは、**地図から** をタッチして、地図から場所を設定する方法を紹介します。

👉 **目的地検索画面** (P.91)



3

地図画面上で自宅または職場の場所に **+** を合わせ、**決定** をタッチする
+ を合わせた場所を自宅または職場として登録します。



📖 知識

- 目的地設定をしていない場合、**自宅へ帰る** はナビメニューでタッチできます。
👉 **現在地の地図表示** (P.79)

MEMO

EV情報メニュー

EV情報メニュー画面 [P.56](#)

電力消費

電力消費を見る [P.57](#)

航続可能距離

航続可能距離を表示する [P.58](#)

充電スポット情報

充電スポット情報を見る [P.60](#)

通知をナビゲーション画面に表示する

ナビゲーション画面への通知を設定する [P.67](#)

充電促進案内 [P.68](#)

バッテリー残量低下通知 [P.69](#)

充電スポットなし案内 [P.70](#)

EV専用機能を設定する

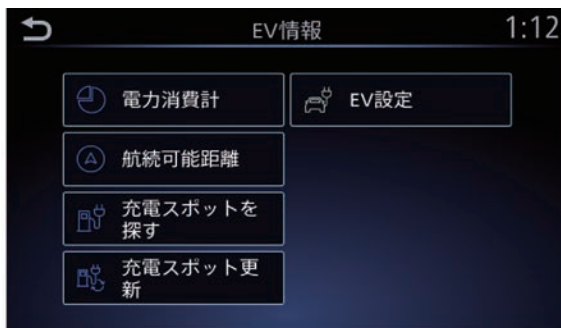
EV情報設定 [P.71](#)

EV情報メニュー EV情報メニュー画面

EV情報メニューにはEV（電気自動車）を運転されるお客さまをサポートするための便利な機能があります。

EV情報メニュー画面の見かた

メニュー を押し→情報 →EV情報 をタッチすると、EV情報メニュー画面が表示されます。



電力消費計	消費電力を表示します。	➡ 電力消費を見る (P.57)
航続可能距離	現在のリチウムイオンバッテリー残量で走行できる航続可能距離を地図上に表示します。	➡ 航続可能距離を表示する (P.58)
充電スポットを探す	現在地周辺にある充電スポットを探します。	➡ 充電スポットを探す (P.97)
充電スポット更新	情報センターと通信して、指定した場所の充電スポット情報を手動で更新します。	➡ 充電スポット情報を更新する (P.65)
EV設定	ナビゲーション画面に表示される通知などを設定します。	➡ EV情報設定 (P.71)

電力消費 電力消費を見る

モーター、エアコン、その他の電装品のそれぞれの電力消費を確認できます。

電力消費計画画面の見かた

EV情報メニューにある「電力消費計」をタッチすると電力消費計画画面を表示します。



- ① **航続可能距離**
現在のリチウムイオンバッテリーの残量で走行できるおおよその距離です。
- ② **モーターの消費電力**
モーターに使用している電力を表示します。
- ③ **エアコンON/OFF時の距離**
エアコンをON/OFFしたときの航続可能距離の増減を表示します。
- ④ **エアコンの消費電力**
エアコンに使用している電力を表示します。
- ⑤ **電装品の消費電力**
オーディオなどの電装品に使用している電力を表示します。

知識

- 車速やリチウムイオンバッテリーの状態（バッテリー残量、バッテリー温度）によっては、最大出力を出せない場合があります。

航続可能距離と充電スポット情報を地図上に表示します。

航続可能距離画面の見かた

EV情報メニューにある「[航続可能距離](#)」をタッチすると航続可能距離画面を表示します。



① 航続可能距離

現在のリチウムイオンバッテリー残量で到達できる可能性が高いエリアを表示します。

② 到達予想エリア

エアコンOFF設定の時に到着できる可能性が高いエリアを表示します。

③ [充電スポットを探す](#)

航続可能距離エリア内にある充電スポットを探します。

🔋 [充電スポットを探す](#) (P.63)

④ リチウムイオンバッテリーインジケーター

リチウムイオンバッテリーの残量を表示します。

⑤ [目的地到着後](#) / [最寄の経由地](#)

目的地到着後：目的地のみが設定されているときに表示されます。目的地到着時のリチウムイオンバッテリー残量を考慮した航続可能エリアを表示します。

最寄の経由地：目的地および経由地が設定されているときに表示されます。最初の経由地到着時のリチウムイオンバッテリー残量を考慮した航続可能エリアを表示します。

🚗 アドバイス

- 航続可能距離は運転のしかた、道路状況（坂道、山道など）、交通状況（渋滞など）によって変化する場合があります。

■ 目的地／経由地を設定する

航続可能距離画面を動かして目的地や経由地を設定できます。航続可能距離エリアに表示されている充電スポットを目的地（または経由地）にするときに便利です。

➡ 地図上のアイコンから情報を見る (P.61)

- 1 行きたい場所が表示できる縮尺サイズに地図を調整して、カーソル (⊕) を合わせ、**ここへ行く** をタッチする



- 2 **ガイドを開始** をタッチする

🚗 アドバイス

- 充電スポット情報の詳細や現在の位置などが更新されている可能性があります。目的地として設定される場合は、営業時間や充電設備などの情報をお客さま自身で確認されることをおすすめします。また、リチウムイオンバッテリー残量を考慮したドライブ計画を立ててください。

充電スポットアイコンを表示する

充電スポットアイコンは、充電スポットの種類ごとに地図上に表示できます。

1

メニュー を押す

情報 → **EV情報** → **EV設定** → **充電スポットアイコン表示設定** をタッチする
地図上に表示させたいアイコンの種類を選びます。

ON が点灯し、地図上に各アイコンが表示されます。



知識

- 登録地編集で設定した充電スポットアイコンは、この手順では表示のON/OFFはできません。
- NCSカードが利用できる充電スポットの表示をON/OFFできます。NCSカードとは、合同会社日本充電サービス（以下、NCS）に加盟している充電器、およびNCSが提供している充電器にて利用できる充電カードです。NCSカードのご案内、ご登録などの詳細情報は、下記のホームページからご覧いただけます。

URL: <https://www.nippon-juden.co.jp/>







地図上のアイコンから情報を見る

地図上の充電スポットアイコンにカーソル(⊕)を合わせるとポップアップ画面が表示されます。

-  をタッチすると目的地に設定します。
-  をタッチすると充電スポット情報画面を表示します。




充電スポットはサービスによりアイコンが異なります。



	普通充電器のみの施設
	急速充電器がある施設
	新しく登録、または情報が更新された普通充電器のみの施設
	新しく登録、または情報が更新された急速充電器がある施設
	24時間営業の普通充電器のみの施設
	24時間営業の急速充電器がある施設

知識







- 地図の縮尺レベルが2km以上のときは、充電スポットアイコンは表示されません。

■ 充電スポット情報画面の見かた

 をタッチすると充電スポット情報画面を表示します。詳細な情報を表示したり、施設に連絡したりできます。

 ここへ行く	選択した充電スポットを目的地に設定します。
 電話をかける	電話を接続しているとき、充電スポットに電話をかけることができます。



知識	
●	 をタッチして、Google航空写真を表示できます。  /  をタッチして縮尺の調整ができます。
●	 をタッチしてGoogleストリートビューを表示できます。  または  をタッチして視点を変更できます。

充電スポット情報画面について

- 施設によっては、すべての情報が表示されない場合があります。
- 充電スポット情報画面では、以下のような情報を確認できます。
 - 施設名称
 - 充電設備・コネクタタイプ・個数・利用状況
 - タイムスタンプ（利用状況が表示されているときのみ）
 - 営業時間
 - 定休日
 - データ更新日
 - 住所
 - 電話番号
 - 料金情報

充電スポット情報は更新されている可能性があります。目的地として設定される場合は、営業時間や充電設備などの情報をお客さま自身で確認されることをおすすめします。また、リチウムイオンバッテリー残量を考慮したドライブ計画を立ててください。

充電スポットを探す

EV情報メニューの「充電スポットを探す」をタッチすると充電スポットリストが表示されます。情報を見たり目的地に設定したりできます。



- ① **候補を絞る**
条件を選択してリストを絞り込みます。
- ② **オプション**
充電スポットの探索条件を変更します。
- ③ **充電スポットリスト**
タッチして目的地に設定できます。
- ④ **充電スポットアイコン**
充電スポット情報画面を表示します。
➡ 充電スポット情報画面の見かた (P.62)

- ⑤ **地図画面**
リストの充電スポットの位置を番号で表示します。

 知識

現在地 を押して **目的地** をタッチしても
充電スポットを検索できます。



充電スポット情報を更新する

場所を指定して、手で充電スポット情報を更新します。

- 1 **メニュー** を押す
情報 → EV情報 → 充電スポット更新 をタッチする

- 2 <リスト>から更新する場所を選ぶ

<リスト>

現在地周辺	現在地周辺の充電スポット情報を更新します。
ルート沿いのみ表示	ルート沿いの充電スポット情報を更新します。
目的地周辺	目的地周辺の充電スポット情報を更新します。あらかじめルートを設定する必要があります。
自宅周辺	自宅周辺の充電スポット情報を更新します。あらかじめ自宅を登録する必要があります。
地図から	地図を動かして、カーソル（  /  ）を合わせた場所の周辺の充電スポット情報を更新します。

充電スポットの満空情報を確認する

NissanConnect サービスを使って充電スポットの満空情報を確認することができます。


1


メニュー を押す


情報 → **NissanConnect Services** → **充電スポット満空情報** をタッチする
情報センターに接続します。


2

充電スポットの満空情報をアイコンで確認する

 : 利用可能

 : 使用中

 : 営業時間外または使用不可

 : 不明

リスト上のアイコンをタッチすると充電スポット情報画面を表示します。

知識

- **メニュー** → **情報** → **EV情報** → **充電スポットを探す** → **オプション** → **充電スポット満空情報から探す** でも充電スポットの利用状況を確認することができます。
- リスト上の充電スポットをタッチすると目的地に設定できます。

通知をナビゲーション画面に表示する ナビゲーション画面への通知を設定する

ナビゲーション画面への通知を設定する

1

メニュー を押す

情報 → EV情報 → EV設定 → ナビ画面への通知 をタッチする

2

設定する項目を<リスト>から選ぶ

項目ごとにON/OFFの設定ができます。

<リスト>

全ての情報を通知する	すべての通知をナビゲーション画面に表示します。
バッテリー残量低下通知	メーター内のリチウムイオンバッテリー残量警告灯が黄色く点灯したとき、ナビゲーション画面にも通知します。 ➡ バッテリー残量低下通知 (P.69)
充電促進案内	ルートが設定されていて、現在の航続可能距離では目的地に到達できない可能性がある場合、充電を促す通知をナビゲーション画面に表示します。 ➡ 充電促進案内 (P.68)
充電スポットなし案内	充電残量が少なくなり、航続可能距離エリア内に2箇所以上の充電スポットがない場合、メッセージが表示されます。 ➡ 充電スポットなし案内の見かた (P.70)

📖 知識

- **ガイド・メッセージ音声** の設定がOFFの場合、音声での案内は行われません。
➡ 音量を調整する (P.43)

充電促進案内の見かた

ルートが設定されていて、現在の航続可能距離では目的地または経由地に到達しない可能性がある場合、ナビゲーション画面に充電を促す通知を表示します。ナビゲーション画面に通知が表示された場合、以下の手順で通知内容を確認してください。

- 1 **確認** をタッチする
通知内容を確認する。



- 2 現在地周辺の充電スポットを検索する場合は **はい** をタッチする
現在地周辺の充電スポットを探します。

渋滞を避けるためにルートを変更したり、メーターに表示されている航続可能距離に増減があった場合は、再度通知されることがあります。


バッテリー残量低下通知の見かた

車両のリチウムイオンバッテリー残量が低下し、メーター内のリチウムイオンバッテリー残量警告灯が黄色く点灯した場合、ナビゲーション画面にバッテリー残量低下通知を表示するとともに音声で案内を行います。ナビゲーション画面に通知が表示された場合、以下の手順で通知内容を確認してください。

1 **確認** をタッチする
通知内容を確認する。

2 画面の指示に従って操作してください。

知識

- バッテリー残量低下通知が表示された後、さらにリチウムイオンバッテリーの残量が低下すると、画面にメッセージが表示されます。画面の指示に従って、現在地周辺の充電スポットを探してください。充電スポット情報が見つからなかった場合、オペレータへの接続確認表示の設定もできます。
 [EV情報設定 \(P.71\)](#)

充電スポットなし案内の見かた

航続可能距離エリア内に2箇所以上の充電スポットがない場合、ナビゲーション画面に充電を促す通知を表示します。ナビゲーション画面に通知が表示された場合、以下の手順で通知内容を確認してください。

1 **確認** をタッチする
通知内容画面が表示されます。

2 画面の指示に従って操作してください。
➡ 充電スポットを探す (P.97)





渋滞を避けるためにルートを変更したり、エアコンの温度設定の変更により、メーターに表示されている航続可能距離に増減があった場合は、再度通知されることがあります。

設定のしかた

- 1 **メニュー** を押す
情報 → **EV情報** → **EV設定** をタッチする


- 2 **<設定項目>** を選ぶ

知識

- 営業時間外の充電スポットは  または  で表示し、営業時間内、営業情報が取得できない充電スポットを  または  で表示します。隔週定休日、不定期な営業時間については対応していません。

<設定項目>

ナビ画面への通知	リチウムイオンバッテリーの残量が低下した場合に、ナビゲーション画面に通知するかを設定します。  通知をナビゲーション画面に表示する (P.67)
充電状態の通知	充電プラグの挿し忘れや充電状況をID連携されたスマートフォンに通知されず。  NissanConnect サービス (P.310)
充電スポット表示	地図上に充電スポットアイコンを表示します。  充電スポットアイコンを表示する (P.60)
充電スポットアイコン表示設定	アイコンを地図上に表示するON/OFF設定ができます。  充電スポットアイコンを表示する (P.60)

<p>充電スポット自動登録</p>	<p>地図データに収録されていない充電スポットを利用したとき、自動的に登録地として保存します。自動登録する充電スポットは「急速充電」、「標準」、「普通充電 (100V)」から選ぶことができます。充電スポットを自動登録したくないときは、全ての設定をOFFにしてください。</p>
<p>充電スポット自動更新</p>	<p>自車周辺の充電スポット情報を、パワースイッチをアクセサリ状態にするたびに更新します。また、20km走行するごとに自動で更新します。</p>
<p>お気に入りの充電ステーション</p>	<p>充電スポットを登録し、繰り返し目的地として設定することができます。</p>
<p>低バッテリー残量時にオペレーターに繋ぐ</p>	<p>リチウムイオンバッテリーの残量が低下し、現在地周辺の充電スポット情報を検索しても見つからなかった場合、オペレータに接続するかを通知します。  バッテリー残量低下通知の見かた (P.69)</p>

充電状態の通知について

充電プラグ挿し忘れ通知について：

- 設定した時間を迎えたときに充電プラグの挿し忘れがあった場合は通知しますが、設定した時間を過ぎてしまうと、その後に充電プラグが抜けても通知されません。
- 普通充電コネクタがきちんと挿しこまれていない（半勘合）場合にも通知します。
- 車両が電波の届かない場所にある場合は通知されません。
- 充電プラグが抜けた理由は確認できません。
- パワースイッチがONのときは通知されません。

充電停止通知について：

- 情報センターから送られる充電停止通知の内容は以下になります。
 - － 充電停止のメッセージ
 - － 現時点でのリチウムイオンバッテリー残量
 - － 航続可能距離（エアコンON/OFF時の2種類）

- 必ずしも充電が完了したことを通知するわけではありません。
- 設定した時刻にタイマー充電が正常に作動しなかったことを通知するわけではありません。
- 充電プラグがコンセントから外れて給電が止まった場合は、15分後に通知されます。
- 充電が停止した理由は確認できません。
- 車両が電波の届かない場所にある場合は通知されません。
- 2週間以上、車を使用しなかった場合は通信できません。
- パワースイッチがONのときは通知されません。

MEMO

地図表示について

地図の種類	P.77
現在地の地図表示	P.79
ルートガイド中の地図表示	P.81
地図上のマークや記号について	P.83
地図を操作する	P.84
地図表示を設定する	P.88
地図上の情報を見る	P.90

目的地を探す

目的地検索画面	P.91
キーワードから探す	P.93
施設のジャンルで探す	P.94
充電スポットを探す	P.97
履歴から行き先を探す	P.98
電話番号で探す	P.99
登録したルートから探す	P.100
緯度経度から目的地を設定する	P.101
Google 検索から目的地を探す	P.102
地図を動かして場所を探す	P.103

ルートを設定する

ルート探索結果の見かた	P.104
-------------	-------

ルートガイド

ルートガイドを開始する	P.112
ルートガイド画面の見かた	P.113
ルートガイド画面を設定する	P.119
ルートを確認する	P.120

ルートを変更する

現在のルートを編集する	P.122
ルート探索条件を変更する	P.124
ルートガイドを中止する	P.128

ルートメニューを使う

ルートメニュー一覧	P.129
-----------	-------

登録と編集

場所の登録と編集	P.131
登録地を編集する	P.133

ナビゲーションを使いこなす

ナビゲーション設定メニュー	P.135
目的地の履歴を消去する	P.137
ルートガイドの詳細設定をする	P.138
ルートの登録と編集	P.140
回避エリアの登録と編集	P.142
登録地やルートを一括で消去する	P.144
セーフティガイドを設定する	P.145
ドア to ドアナビEV機能（スマートフォンアプリ）と連携する	P.151

交通情報を使う

VICSについて	P.152
VICS地図情報の見かた	P.154
VICS FM多重情報を見る	P.158
VICSビーコン情報を見る [◎]	P.161
VICSの設定をする	P.163

地図を更新する

地図更新について	P.169
----------	-------

地図表示について

地図の種類

2種類の地図画面が表示できます。

■ スタンダードビュー

通常の平面図です。



■ 3Dビュー

上空から見下ろしたような地図です。



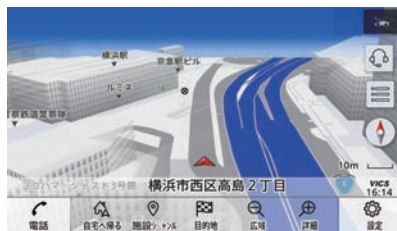
市街地図

場所により地図を拡大すると、建物などがより詳しく表示されます。

スタンダードビュー




3Dビュー




現在地の地図表示

現在地 を押すと、地図画面を表示します。



- ① **自転車マーク**
自転車位置と進行方向を示します。
- ② **現在地の情報**
状況に応じて、以下の情報が表示されます。
 - 自転車位置付近の地名
 - 走行中の道路の名称
 - 次に通過する交差点の名称
- ③ **Telematics Control Unitアイコン**
NissanConnect サービスの受信状態を表示します。
電波の受信状態が良好なときに  が表示されます。

- ④ **ETCアイコン**
ETCが使用可能なときに表示されます。
- ⑤ **時計**
現在時刻を表示します。12時間／24時間表示を切り替えることができます。
タッチすると時計を設定できます。
- ⑥ 
マップメニューを表示します。
➡ マップメニューを使う (P.25)
- ⑦ **方位マーク**
地図の北方向を示します。タッチすると、地図の向きを進行方向を上、または北を上に変えることができます（スタンダードビュー時のみ）。また、スタンダードビューと3Dビューを切り替えることができます。
- ⑧ **縮尺サイズ**
地図の縮尺を表示します。
- ⑨ **VICSの受信時刻**
VICS受信時刻を表示します。
- ⑩ **ナビメニュー**
画面下部に表示され、各ナビ操作画面に移動できます。表示内容はルート設定の有無により異なります。

ルートガイド中の地図表示



- ① **簡易右左折表示**
次に曲がる交差点までの距離と、曲がる方向を示します。
ルートから外れたとき、ルートに戻る方向を示します。
- ② **ガイド地点**
ルートガイドが行われる地点をアイコンで表示します。
- ③ **ガイド中のルート**
目的地までの道路を示します。
- ④ **ナビメニュー**
画面下部に表示され、各ナビ操作画面に移動できます。表示内容はルート設定の有無により異なります。
- ⑤ **目的地までの距離**
目的地までの距離を表示します。

- ⑥ **到着予想時刻**
目的地の到着予想時刻を表示します。

目的地設定、登録をしたときのマーク

記号	記号の意味	記号	記号の意味	記号	記号の意味
	自車マーク		高速道路入口		高速道路出口
	目的地		一方通行マーク (市街地図のみ)		ガイド地点 (ルートガイドが行われるポイント)
	経由地 (番号は経由する番号)		登録地		

※ 印刷インクの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。

ガイド中のルート、道路、鉄道など

表示例

表示	意味	表示	意味
	ガイド中のルート		一般道
	有料・高速道路		鉄道 (JR)
	国道		鉄道 (私鉄)
	県道・主要地方道路		

地図表示について 地図を操作する

現在地 を押すまたは、ランチャーメニューの **現在地** をタッチすると、現在地の地図を表示します。

地図を動かす


- カーソル (⊕) が表示され、タッチした場所が画面の中心になるように地図が移動します。
- タッチし続けていると、その方向に地図が移動し続けます。



知識


- 走行中は、安全のため微調整はできません。
- 3Dビュー表示のとき、指2本でタッチしたまま上下方向にスライドすると、地図の表示角度が変わります。
現在地 を押すと元の角度に戻ります。

現在地を表示する

地図を動かした後、**現在地** を押すか  をタッチすると、自車マークを中心とした地図を表示します。



知識

- コントロールパネルの  を押ししても同様の操作ができます。

地図の縮尺を変える

地図の縮尺を変えることができます。

■ 現在地地図の縮尺を変える

広域 または **詳細** をタッチします。

広域 : 地図が縮小されます。

詳細 : 地図が拡大されます。



■ 動かした地図で縮尺を変える

1 地図上の縮尺サイズ表示をタッチする
スケールバーを画面上に表示します。



2 ④ または ⑤ をタッチする
④ : 地図が縮小されます。
⑤ : 地図が拡大されます。



■ 地図画面上でピンチイン/ピンチアウトする

ピンチアウト：

地図が拡大され、より詳細な地図を表示します。





ピンチイン：

地図が縮小され、より広域の地図を表示します。



🚗 アドバイス

- ピンチイン/ピンチアウトで地図の縮尺を変えた場合は、地図画面上の  をタッチするか、またはコントロールパネルの  を押すと、元の縮尺に戻ります。

地図表示を変える

- 1 **メニュー** または **現在地** を押す
設定 → **ナビゲーション** をタッチする

- 2 **地図表示設定** をタッチする
<設定項目> を選ぶ



<設定項目>

地図ビュー切替	2Dビュー、2画面 (2D)、3Dビュー、2画面 (3D)に地図ビューの切替ができます。	
常時表示設定	常に左側表示するガイド画面の設定と解除ができます。	
施設アイコンの表示	地図上に表示する施設アイコンを設定します。	
その他の設定	地図の向き	地図を表示させる向きを設定します。
	進行方向を広く表示	地図の向きを 進行方向を上 に設定しているときに、進行方向を広く表示します。
	2画面の左地図設定	左画面の地図表示設定をします。
	地図上オーディオ表示	地図画面上のオーディオ表示のON/OFFを設定します。


地図表示について 地図表示を設定する

	地図色	地図の色合いを変更します。
	地図文字サイズ	地図上の文字の大きさを設定します。
	地図上名称表示	地図上に表示する名称の表示ON/OFFを設定します。
	スクロール地点情報表示	スクロール地点の各情報を表示します。
	走行軌跡設定	走行軌跡表示のON/OFFや間隔を設定、削除をします。
	ハイウェイモードの自動表示	高速道路走行中にハイウェイ情報画面を自動で表示します。
現在地へ戻る		地図画面を表示します。


地図表示について 地図上の情報を見る

地図上のマークや記号にカーソルを合わせているような情報を表示できます。

施設情報



地図上に充電スポット、コンビニエンスストアなどの施設アイコンが表示されているときに、施設アイコンにカーソル（）を合わせると施設情報を表示します。

 をタッチして、目的地に設定できます。

 をタッチするとさらに詳しい情報を表示します。




知識

- 情報データが収録されていない場合は表示されません。
- 複数情報がある場合、、 をタッチして情報を切り替えることができます。

目的地メニュー

いろいろな方法で目的地を探ることができます。

現在地 を押して **目的地** をタッチすると目的地メニュー画面を表示します。

	施設名や住所の他、目的地に関連するワードを入力して目的地を検索します。 ➡ キーワードから探す (P.93)
自宅へ帰る	あらかじめ設定した自宅を目的地に設定します。 自宅が未登録の場合はメッセージが表示されます。
住所から	住所を入力して目的地を検索できます。
施設ジャンルから	施設ジャンルから目的地を設定します。 ➡ 施設のジャンルで探す (P.94)
登録地から	あらかじめ登録した場所を目的地に設定します。 新規登録 をタッチすると新しく登録地を設定できます。
履歴から	以前の目的地履歴から目的地を設定します。 ➡ 履歴から行き先を探す (P.98)
充電スポットを探す	充電スポットを目的地に設定します。 ➡ 充電スポットを探す (P.97)
職場へ行く	あらかじめ設定した職場を目的地に設定します。 職場が未登録の場合はメッセージが表示されます。
Google検索	Google検索の結果から目的地設定をします。 ➡ Google 検索から目的地を探す (P.102)
電話番号から	電話番号から目的地を設定します。 ➡ 電話番号で探す (P.99)

登録ルートから	登録ルートを目的地に設定します。 ➡ 登録したルートから探す (P.100)
地図から	地図画面から目的地を設定します。
緯度経度から	緯度・経度から目的地を設定します。 ➡ 緯度経度から目的地を設定する (P.101)
Door to Door Navigation	Door to Door ナビゲーションのON/OFFを設定します。 ➡ ドア to ドアナビEV機能 (スマートフォンアプリ) と連携する (P.151)

 知識

- 目的地を設定してルートガイドを開始する前に、目的地やルートの確認、変更をすることもできます。
➡ ルートを設定する (P.104)

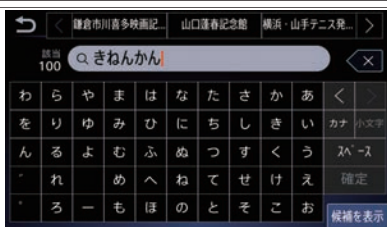
目的地を探す キーワードから探す

施設名や地名など、目的地に関連するワードを入力して目的地を検索できます。

キーワードから探す

- 1 **現在地**を押す
目的地 → **Q** をタッチする
キーワード検索画面を表示します。

- 2 施設名や住所などを入力して **確定** を
タッチし、 **候補を表示** をタッチする
入力したキーワードに関連する目的地
の検索結果リストを表示します。



- 3 目的地にしたい施設を選ぶ



- 4 **ガイドを開始** をタッチする

知識

- 住所と施設名など複数のキーワードを入力するときは、「映画館 横浜」のようにワード間にスペースを入力してください。
- **文字を入力する** (P.20)
- **オプション** をタッチすると、目的地検索オプション画面を表示します。

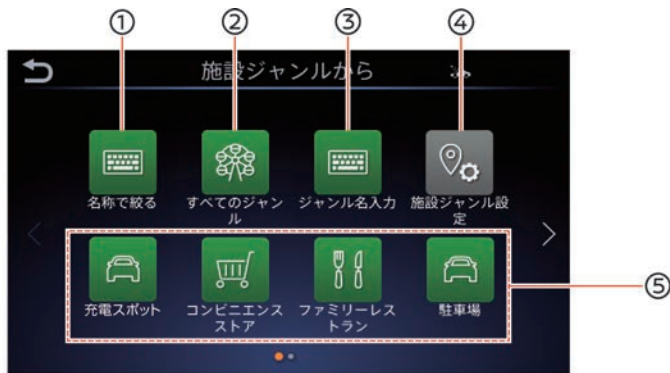
目的地を探す 施設のジャンルで探す

施設ジャンルから目的地を設定します。

施設ジャンル一覧

現在地 を押し 目的地 → 施設ジャンルから をタッチする

施設ジャンルから目的地を設定します。



- ① **名称で絞る** : 施設の名称で絞り込みます。
- ② **すべてのジャンル** : すべてのジャンルリストを表示します。
- ③ **ジャンル名入力** : ジャンル名入力をして絞り込みます。
- ④ **施設ジャンル設定** : 施設ジャンル一覧画面下段の任意ジャンルに表示する施設ジャンル項目を設定できます。
- ⑤ 任意ジャンル: **施設ジャンル設定** で設定した施設ジャンルから絞り込みます。

知識

- **メニュー** を押して **設定** → **ナビゲーション** → **設定を初期状態に戻す** をタッチすると、表示される任意の施設ジャンルの設定を初期化できます。

検索結果を絞り込む

■ 詳細な施設ジャンルから絞り込む

1

現在地 を押す

目的地 → **施設ジャンルから** の検索結果リストで **絞り込み** をタッチする



2

詳細な施設ジャンルを選び、検索結果リストを絞り込む

すべてのジャンル をタッチすると、再度全てのジャンルから施設を絞り込むことができます。

知識

- 検索結果がさらに絞り込める場合、**絞り込み** をタッチできます。

■ 目的地検索オプションから設定する

1

現在地 を押す

目的地 → **施設ジャンル**から の検索結果リストで **オプション** をタッチする

2

<設定項目> を選ぶ

各種目的地検索の設定を変更できます。

<設定項目>

ルート沿い	既に目的地が設定されている場合、ルート沿いの検索結果をリストに表示します。
目的地周辺から探す	既に目的地が設定されている場合、目的地周辺の検索結果をリストに表示します。
地域を指定する	地域を指定して絞り込みます。
現在地周辺から探す	現在地周辺の検索結果をリストに表示します。
並べ替え	読み順 または 距離順 で並び替えます。

充電スポットを探す

1 **現在地** を押す

目的地 → **充電スポットを探す** をタッチする

2 目的地にする充電スポットをタッチする



3 **ガイドを開始** をタッチする

🚗 アドバイス

充電スポット情報の詳細や現在の位置などが更新されている可能性があります。目的地として設定される場合は、営業時間や充電設備などの情報をお客さま自身で確認されることをおすすめします。また、リチウムイオンバッテリー残量を考慮したドライブ計画を立ててください。

📖 知識

充電スポットを探索した画面で以下の操作ができます。

- **候補を絞る** または **オプション** をタッチすると充電スポット探索結果を絞り込むことができます。
- 充電スポットアイコンにタッチすると充電スポット情報画面を表示します。
➡ **充電スポット情報画面の見かた** (P.62)

目的地を探す 履歴から行き先を探す

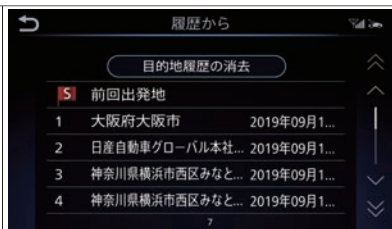
目的地として設定したことがある場所を呼び出して設定します。

履歴から行き先を探す

1

現在地 を押す

目的地 → **履歴から** をタッチしてリストから行き先を選ぶ



2

ガイドを開始 をタッチする

知識

- **目的地履歴の消去** をタッチすると履歴を消去することができます。
➡ **目的地の履歴を消去する** (P.137)

目的地を探す 電話番号で探す

電話番号から目的地を検索します。

電話番号で探す

- 1 **現在地** を押す
目的地 → **電話番号から** をタッチする

- 2 **電話番号を市外局番から入力し、決定**
をタッチする
入力した電話番号が登録されている施設を目的地に設定します。



- 3 **ガイドを開始** をタッチする

知識

- 入力した電話番号に該当する施設が複数ある場合は、施設リストが表示されます。
- 個人宅の電話番号は、個人情報保護のため収録されておりません。

目的地を探す 登録したルートから探す

あらかじめ設定したルートを登録する必要があります。

➡ ルートを登録する (P.140)

登録したルートから探す

1

現在地 を押す

目的地 → **登録ルートから** をタッチし、設定したい登録ルートを選ぶ


2

ガイドを開始 をタッチする

知識

● 登録ルート探索について

ルートの登録は地点や探索条件のみが登録され、探索したルートは登録されません。登録ルートを利用するときにルート登録時と現在地、道路状況などが異なる場合は、前回と異なるルートを表示することがあります。

- 既にルートを設定している場合は、**現在のルートを登録** をタッチすると現在設定しているルートを登録できません。
➡ ルートを登録する (P.140)
-  をタッチするとルートの登録情報を編集できます。
➡ 登録したルートを編集する (P.141)

緯度経度から目的地を設定する

1

現在地 を押す

目的地 → **緯度経度から** をタッチする
緯度と経度を入力し、**決定** をタッチする



2

ガイドを開始 をタッチする
 知識

- 入力した緯度と経度が地図データに収録されていない場合は、場所を検索できないことがあります。

Google 検索から目的地を設定する

Googleでキーワード検索をして、目的地として設定ができます。

1

現在地 を押す

目的地 → **Google 検索** をタッチする
検索条件リストが表示されます。

2

キーワード入力後、**候補を表示** をタッチする

Googleから検索結果のリストがダウンロードされ、表示されます。

3

リストから、設定したい目的地を選ぶ

4


ガイドを開始 をタッチする


 知識


- Google による目的地検索は、通信を使うため、NissanConnect サービスへの入会が必要になります。また、通信が可能なエリアでご利用ください。

地図を表示しているときに操作します。


地図を動かして場所を探す

1 行きたい地点に  を合わせる

2 地図画面上の  をタッチする
マップメニューを表示します。


3  をタッチする



4  を選ぶ



知識

- 目的地メニューの  **地図から** でも地図画面を操作して目的地を探すことができます。

ルートを設定する ルート探索結果の見かた

目的地を設定したら、ルートガイドを始める前に、ルートの確認や他のルートの選択、施設情報の確認などができます。

ルート探索結果画面の見かた



- ① **ガイドを開始**
目的地までのルートガイドを開始します。ルート探索結果を表示したまま、しばらくナビゲーションシステムの操作をしないと、自動的にガイドを開始します。
- ② **行き先の追加**
目的地、経由地の追加をします。
➡ 目的地や経由地を追加する (P.108)
- ③ **他のルートを選ぶ**
探索条件に応じたルートをそれぞれ表示します。到着予想時間、走行距離などを表示します。
➡ 他のルートを選ぶ (P.106)
- ④ **最速ルート探索**
情報センターから最新の交通情報をダウンロードし、最も速いルートを探します。
➡ 最速ルート探索をする (P.110)

- ⑤ **位置を修正**
設定した目的地位置の微調整ができます。
- ⑥ **その他**
情報を見たり、場所やルートの登録ができます。
➡ **目的地の情報を見る・登録する (P.111)**
- ⑦ **目的地の情報**
目的地の登録名称、施設名称、住所などを表示します。
- ⑧ **目的地までのルート**
- ⑨ **目的地までの距離**
現在地から、目的地までの距離を表示します。経由地を設定している場合、一番近い経由地までの距離を表示することもあります。
- ⑩ **目的地に到着する予想時間**
目的地に到着する予想時間を表示します。経由地を設定している場合、一番近い経由地に到着する予想時間を表示することもあります。
- ⑪ **有料道路の通行料金 (目安)**
- ⑫ **目的地到着時のリチウムイオンバッテリー残量**

知識

- 都市間高速（東名高速、中央道、名神高速など）、都市内高速（首都高速など）や、それらに接続される一般有料道路（東日本高速道路（株）、中日本高速道路（株）、西日本高速道路（株）管理）がルートに含まれる場合、その通行料金が表示されます。ただし、料金は目安です。

ルートを設定する ルート探索結果の見かた

ルート探索結果から設定したいルートを選びます。

他のルートを選ぶ

ルート探索結果から「他のルートを選ぶ」をタッチする

条件別にルートを表示します。「決定」をタッチすると選んだルートが設定されます。



知識

- 経由地を設定しているときは、ルートを変更できません。
- 「同一探索条件」をタッチすると、現在選択しているルート探索条件と同じ条件で複数のルートを表示します。

<ルート探索条件>

有料優先	有料道路を優先して使用するルートです。
省エネ	勾配の多い道や走行速度の速い道路を避けた、消費電力が少ないルートです。 省エネのルートは道路状況やエアコンの使用状況によって他のルートよりも電力を消費することがあります。
一般優先	航続時間を考慮しつつ有料道路を使わないルートです。
距離優先	一般道路を優先した、距離の短いルートです。(VICS情報は 規制情報のみ考慮します。)

■ リチウムイオンバッテリー残量予測機能について

リチウムイオンバッテリー残量予測機能は、走行ルートの道路勾配、交通状況、エアコン消費電力の情報をもとに電力消費量を予測してリチウムイオンバッテリーの残量予測を画面上に表示します。



- 予測結果は、あくまでも目安としてご確認いただき、余裕をもって充電を行ってください。
- 走行開始後の状況の変化を確認できません。ルート選択の目安としてご活用ください。
- 走行開始後は、メーター内の航続可能距離表示を参考に走行し、余裕をもって充電を行ってください。
- 以下の場合、リチウムイオンバッテリー残量予測がずれる場合があります。
 - － 急発進や急停止などを繰り返した場合
 - － エアコンの利用状況が変化した場合
 - － 交通状況が変わった場合、走行ルートが予測と異なる場合
 - － 強風や寒冷、降雪の場合
 - － 標準外タイヤ、空気圧が少ないタイヤ、傷みのあるタイヤ、スタッドレスタイヤ等を使用している場合
 - － リチウムイオンバッテリーが劣化しているとき
 - － 標準外の装備品（キャリア等）をつけているとき

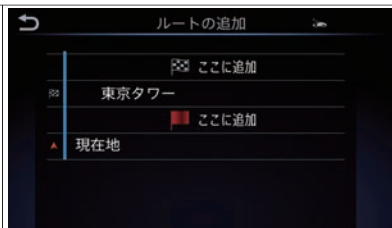
目的地や経由地を追加する

1 ルート探索結果から **行き先の追加** をタッチする

2 追加したい地点の **ここに追加** をタッチする

目的地または経由地を追加します。
目的地または経由地の検索方法は目的地を探す手順と同じです。

🔄 [目的地を探す \(P.91\)](#)



📖 知識

- 目的地の上の **ここに追加** をタッチした場合、追加した地点を目的地として、元の目的地を経由地に変更します。

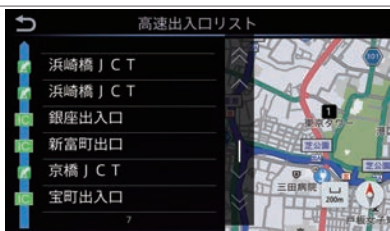
有料区間の修正をする

ルートに有料道路がある場合、出入口 を変更して区間の修正ができます。

- 1 ルート探索結果から有料道路の入口または出口をタッチする



- 2 お好みの有料道路出入口をタッチする
出入口を変更して区間を修正します。



知識

- ルート上の最初の有料道路入口と最後の出口のみ変更可能です。ルート内にジャンクションがある場合は、ジャンクションを選ぶと他路線の出入口を選べます。

■ 最速ルート探索をする

情報センターから最新の交通情報をダウンロードし、最速ルートを探します。
最速ルート探索のご利用にはNissanConnect サービスへのお申し込みが必要です。詳しくは日産販売会社またはNissanConnect お客様センターにお問い合わせください。

- 1 ルート探索結果から「**最速ルート探索**」をタッチする
最新の交通情報をダウンロードして、ルートを探します。

知識

- 交通情報のダウンロード中に「**終了**」をタッチすると、ダウンロードが終了し、最速ルート探索を中止します。
- ルート探索時点で所要時間が最短と予測されるルートを選択するものであり、必ずしも渋滞を回避するものではありません。またVICS情報とその他の交通情報を用いた探索結果であり、必ずしも実際の最速ルートとならない場合があります。
- 渋滞表示の道路を案内したり、順調表示の道路を迂回する場合があります。
- ルート設定後に「**現在地**」を押して、「**ルート**」→「**最速ルート探索**」をタッチしても最速ルート探索ができます。

ルートを設定する ルート探索結果の見かた

目的地やルートの情報を確認したり、登録したりできます。

目的地の情報を見る・登録する

ルート探索結果から **その他** をタッチして、<リスト>から項目を選びます。

<リスト>

情報を見る	施設情報を確認できます。施設情報がない場合は表示されません。
ルート情報	走行ルートの道路の種類、走行距離、到着予想時刻などを確認します。 🔄 ルート情報を表示する (P.120)
ここを登録	設定した目的地地点を登録します。
現在のルートを登録	現在設定しているルートを登録します。

知識

- ルートの登録は地点や探索条件のみが登録され、探索したルートは登録されません。登録ルートを利用するときにルート登録時と現在地、道路状況などが異なる場合は、前回と異なるルートを表示することがあります。

ルートガイドを開始する

目的地を設定して、ルート探索結果から

ガイドを開始 をタッチします。



知識

- ルートガイド開始時には、高速道、有料道路を通る場合は、その路線名称、安全運転促進メッセージおよびルート規制条件などの音声ガイドが流れます。

交差点などのガイド地点に近づくと音声と画面表示でルートを案内します。
 ガイド画面を常に表示させるよう設定することもできます。

👉 [ガイド画面の常時表示を設定する \(P.119\)](#)

交差点拡大図



- ① **ガイド地点までの距離**
 現在地からガイド地点までの距離が数字とグラフで表示されます。グラフはガイド地点までの距離が近づくとつれ、減っていきます。
- ② **ガイド地点の名称**
 交差点などのガイド地点の名称が表示されます。
- ③ **ガイド地点の拡大図**
 ガイド地点での曲がる方向などの拡大地図です。
 縮尺により道路番号や一方通行アイコンなどが表示されます。
- ④ **ガイド地点**
 ルートガイドが行われるガイド地点を表すマークが表示されます。
- ⑤ **地図画面**
 現在地の地図画面が表示されます。

- ⑥ **到着予想時刻**
目的地または経由地への到着予想時刻が表示されます。
- ⑦ **目的地までの距離**
現在地から目的地または経由地までの距離を表示します。

交差点リスト

ガイドする地点をリスト表示します。ガイド地点（交差点など）に近づく、交差点拡大図に切り替わります。



- ① **ガイド地点の進行方向**
ガイド地点にある交差点などの進む方向が表示されます。
- ② **路線番号**
現在走行中の路線を表示します。
- ③ **レーンガイド**
ルートガイドにしたがって走行しているときに、2車線以上ある道路の交差点ガイドでは、進むべき車線が白色の矢印マークで表示されます。
- ④ **到着予想時刻**
目的地（経由地）への到着予想時刻が表示されます。
- ⑤ **目的地（経由地）までの距離**
現在地から目的地（経由地）までの距離が表示されます。

- ⑥ **交差点リスト**
ルート上にあるガイド地点がリスト表示されます。
- ⑦ **ガイド地点までの距離・到着予想時刻**
現在地からガイド地点までの距離と到着予想時刻が表示されます。
- ⑧ **リスト送り**
交差点リストがスクロールされます。
- ⑨ **現在地の情報**
現在地の地名、走行中の道路の名称、交差点名などを表示します。

ハイウェイ情報画面

高速道・有料道路を走行すると、その路線のIC（インターチェンジ）、SA（サービスエリア）、PA（パーキングエリア）、料金所などをリスト表示します。



- ① **到着予想時刻/距離**
その地点までの到着予想時刻と距離を表示します。
- ② **VICS交通障害・規制情報**
その区間に交通障害または規制のあることを表示します。
- ③ **SA/PAの施設情報**
SAやPAの施設情報をアイコンで表示します。
- ④ **VICS渋滞情報**
渋滞状況を色別に表示します。
- ⑤ **ハイウェイ情報画面**
走行している路線のIC、SA、PA、料金所などを表示します。

- ⑥ **リスト送り**
交差点リストをスクロールします。

ガイド画面の常時表示を設定する

常に左画面にガイド画面を表示します。

1

メニュー または 現在地 を押す

設定 → ナビゲーション → 地図表示設定 →
常時表示設定 をタッチして表示したい画面
を選ぶ



2

選択した画面表示を常時表示にします。

ルートガイド ルートを確認する

設定されているルートを確認します。

ルート情報を表示する

走行する道路の種類や距離、目的地への到着予想時刻などを表示します。

1

現在地 を押す


ルート → **ルート情報** をタッチして、ルート情報を表示する



■ 迂回路を設定する

ルート情報画面から、指定した道路を通らないようなルートに修正することができます。

1 回避したい道路をタッチする

2 **回避道路に選択** をタッチする
回避道路に設定した道路に  が付きます。



3 **再探索** をタッチする

知識

- **解除** をタッチすると迂回路設定を解除します。

ルートを変更する 現在のルートを編集する

設定されているルートの目的地や経由地、探索条件を変更できます。

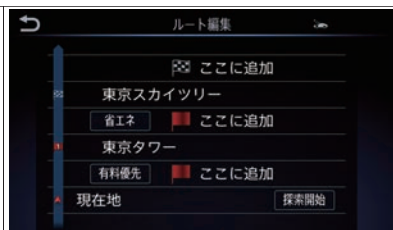
ルート編集画面を表示する

1

現在地 を押す

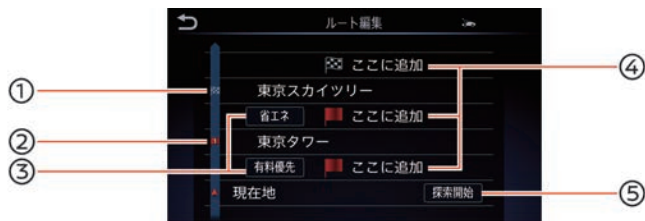
ルート → **ルート編集** をタッチする

ルート編集画面を表示します。



ルート編集画面

ルート編集画面では以下の設定ができます。



- ① **目的地**
目的地の消去や到着順の変更、位置の修正などができます。
- ② **経由地**
経由地の消去や到着順の変更、位置の修正などができます。
- ③ **区間探索条件**
目的地/経由地までのルートについてルート探索の条件を変更できます。
➡ ルート探索条件を変更する (P.124)
- ④ **ここに追加**
目的地/経由地を追加します。
➡ 目的地や経由地を追加する (P.108)
- ⑤ **探索開始**
編集した内容で再度ルート探索を行います。

知識

- 目的地の上の「ここに追加」をタッチすると、設定済みの目的地が経由地となり、追加する地点が目的地となります。

優先道路を変更する

1 **現在地** を押す

2 **ルート** → **ルート探索条件** → **探索条件** をタッチする
<設定項目>を選ぶ

<設定項目>

有料優先	有料道路を優先して使用したルートを設定します。
省エネ	勾配の多い道や走行速度の速い道路を避けた、消費電力が少ないルートを設定します。 省エネ のルートは道路状況やエアコンの使用状況によって他のルートよりも電力を消費することがあります。
一般優先	一般道路を優先して使用したルートを設定します。
距離優先	一般道路を優先した、距離の短いルートを設定します。(VICS情報は規制情報のみ考慮します。)

知識

- **メニュー** を押して、**設定** | → **ナビゲーション** をタッチしても同様の設定ができます。
- **一般優先** をタッチしても、目的地を有料道路上 (SA・PAなど) や、有料道路を通らないと到着できない場所 (本州→四国、九州など) に設定すると、有料道路を通るルートを探査する場合があります。
- **距離優先** は一般道を優先するため、有料道路を優先したルートより距離が長くなる場合があります。

ルート探索条件メニュー

現在地 を押し、**ルート** → **ルート探索条件** をタッチする

ルート探索条件メニューからルート探索条件を変更することができます。

<ルート探索条件メニュー>

探索条件	ルート探索条件を設定します。 ➡ 優先道路を変更する (P.124)
最速ルート探索の自動ダウンロード設定	ルート探索時の最速ルート自動ダウンロードを設定します。 行き先設定時の自動ダウンロード設定と自動ダウンロードする間隔を設定します。
その他の条件	ルート探索時の優先道路のその他の条件を設定します。 ➡ その他の条件を設定する (P.126)
複数ルート探索条件	ルート探索結果画面に表示されるルート条件を設定します。 探索条件別 : ルート探索条件別に複数のルートを表示します。 同一探索条件 : 現在選択しているルート探索条件と同じ探索条件で複数のルートを表示します。
到着予想時刻の表示切替	到着予想時刻の表示を目的地か最寄りの経由地に設定します。 目的地 : 目的地までの到着予想時刻を表示します。 最寄りの経由地 : 現在地から一番近い経由地までの到着予想時刻を表示します。
到着時間設定	表示される到着時間を設定します。 到着予想時間 : 予想される到着時間を表示します。 旅行時間 : 予想される到着までにかかる時間を表示します。

ルートを変更する ルート探索条件を変更する

その他の条件を設定する

1 **現在地** を押す
ルート → ルート探索条件 → **その他の条件** をタッチする

2 <設定項目>を選ぶ

<設定項目>

時間規制道路		規制に従う（推奨）、規制情報を使わない、通らないなど、条件を考慮してルート設定をします。
冬季通行止め		
リアルタイム交通情報を考慮	自動更新	情報センターからダウンロードした最新の交通情報やVICS情報を考慮して、自動でルートを探します。
	OFF	情報センターからダウンロードした最新の交通情報やVICS情報を考慮せずに、ルートを探します。
回避エリアを通らない		設定した回避エリアを考慮してルートを探します。
フェリー航路を使う		フェリー航路の使用を考慮したルートを探します。
横付け考慮		目的地が進行方向になる（横付けできる）ようにルートを検討します。
未舗装道路を使う		未舗装の道路を考慮してルートを設定します。
スマートICを考慮		スマートICを考慮したルートを設定します。

ルートを変更する ルート探索条件を変更する

学習したルートを使う

よく利用する道路を考慮したルート探索をします。ただし、リアルタイム交通情報を考慮している場合や、時間規制道路を回避するに設定している場合にはルートを学習しづらくなることがあります。

ルートガイドを取りやめる

- 1 ルートが設定されているときにナビメ
ニューの「取りやめる」をタッチする
目的地を消去し、ルートガイドを中止
します。



📖 知識






- **現在地** → **ルート** → **目的地消去** でもルー
トを消去できます。

ルートメニュー一覧

- 1 ルート設定後に **現在地** を押す
- 2 **ルート** をタッチする
 <ルートメニュー画面>を表示します。


<ルートメニュー画面>

目的地消去	設定している目的地を消去します。目的地を消去すると、設定したルートも同時に消去され ます。 ➡ ルートガイドを中止する (P.128)
ルート情報	走行する道路の種類や距離、目的地への到着予想時刻などを表示します。 ➡ ルート情報を表示する (P.120)
迂回路探索	迂回距離を設定し、迂回路を探索します。 迂回距離を設定している場合、 解除 をタッチすると迂回距離設定を消去できます。
ルート探索条件	ルートの探索条件を設定します。 ➡ ルート探索条件メニュー (P.125)
再探索	現在地から目的地までのルートを再探索します。
目的地表示	目的地を地図画面上に表示し、位置の修正や周辺施設の検索などができます。
ルート編集	ルート編集します。目的地、経由地の追加や条件の変更などができます。 ➡ ルートを変更する (P.122)



ガイド音声	ルートガイドの詳細設定をします。 🔊 ルートガイドの詳細設定をする (P.138)
現在のルートに登録	現在設定しているルートに登録します。 ルート設定をしているときのみタッチできます。
地図スクロール	地図を動かしてルートを確認できます。
ルートシミュレーション	実際に走行した場合のシミュレーションを画面に表示します。  /  /  で一時停止や再生など、  /  で再生速度の変更ができます。
最速ルート探索	NissanConnect サービスを使って最速ルートを探します。



よく行く場所をあらかじめ登録しておくことで、目的地、経由地を設定するときに簡単に呼び出せます。

現在地を登録する

- 1 **現在地** を押して地図画面を表示させる
- 2  をタッチする
マップメニューが表示されます。
- 3 **ここを登録** を選ぶ
メッセージが表示され、地図画面が登録されます。







地図を動かして登録する

- 1 カーソル（）を合わせて、地図画面上の  をタッチする
マップメニューが表示されます。

- 2  を選ぶ
メッセージが表示され、カーソル
（）の場所が登録されます。



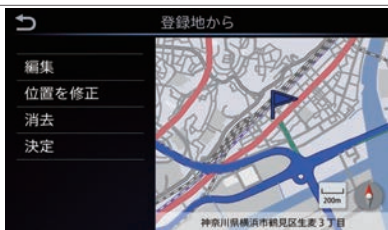
知識

-  をタッチして、Google航空写真を表示できます。/ をタッチして縮尺の調整ができます。
-  をタッチしてGoogleストリートビューを表示できます。 または  をタッチして視点が変更できます。

登録地、自宅または職場は、名前の変更や電話番号の入力などの編集ができます。

登録地を編集する

- 1 **メニュー** または **現在地** を押す
設定 をタッチする
- 2 **ナビゲーション** → **登録地から** をタッチする
- 3 **自宅**、**職場** または **登録地** から編集したい登録地をタッチする
- 4 **編集** をタッチし、<編集項目>を編集後、**決定** をタッチする
位置を修正 をタッチすると位置の修正ができます。
消去 をタッチすると登録地を消去することができます。



<編集項目>

地図表示	地図上に登録地アイコンを表示または非表示にします。
名称	登録した施設などの名称を変更します。登録地を選んだときのみ設定できます。
ボイスタグ	音声操作で使用するための読みを登録します。登録地を選んだときのみ設定できます。
アイコン	地図上に表示する登録地アイコンを選んで、変更します。
アラーム音	登録地に近づいたときにアラーム音を鳴らす設定をします。
アラーム方向	どの方向から登録地に近づくとアラーム音が鳴るかを設定します。 アラーム方向を未登録に設定しているときは、どの方向から近づいてもアラーム音が鳴ります。 アラーム方向がすでに設定されているときにアラーム方向を選ぶと、設定を解除できます。
アラーム距離	どのくらい登録地に近づいたらアラーム音が鳴るかを設定します。
電話番号	登録した場所の電話番号を入力できます。
グループ	登録した場所をグループ分けすることで、登録地リストの並び替えに利用できます。登録地を選んだときのみ設定できます。
登録番号	登録番号を設定します。登録地を選んだときのみ設定できます。

ナビゲーション設定メニュー一覧

1 **メニュー** または **現在地** を押す
設定 → **ナビゲーション** をタッチする

2 <設定項目>を選ぶ

<設定項目>

地図表示設定	地図表示を設定します。 ➡ 地図表示を変える (P.88)
ガイド音声	ルートガイダンスを設定します。 ➡ ルートガイドの詳細設定をする (P.138)
ルート探索条件	さまざまな条件でルート探索ができます。 ➡ ルート探索条件メニュー (P.125)
交通情報の設定	VICS情報の各種設定します。 ➡ VICSの設定をする (P.163)
セーフティガイドの設定	セーフティガイドの各種設定をします。 ➡ セーフティガイドを設定する (P.145)
登録地から	登録地、登録ルート、回避エリアなどの編集や消去ができます。
施設ジャンル設定	施設ジャンル一覧に表示される施設ジャンル項目を設定できます。 ➡ 施設ジャンル一覧 (P.94)

ナビゲーションを使いこなす ナビゲーション設定メニュー

現在地修正	現在地の位置を修正できます。
登録情報の消去	登録情報を一括または一件ずつ削除できます。 ➡ 登録地やルートを一括で消去する (P.144)
目的地履歴の消去	目的地履歴を消去できます。 ➡ 目的地の履歴を消去する (P.137)
Door to Door Navi. アプリとの同期	スマートフォンアプリとの同期設定をON/OFFします。 ➡ ドア to ドアナビEV機能 (スマートフォンアプリ) と連携する (P.151)
設定を初期状態に戻す	ナビゲーションの設定を初期状態に戻します。 登録した場所やルートなどは、初期状態に戻しても消去されません。

ナビゲーションを使いこなす 目的地の履歴を消去する

一度消去した履歴は復帰することができません。十分に確認してから消去してください。

目的地の履歴を消去する

- 1 **メニュー** または **現在地** を押す
設定 → **ナビゲーション** → **目的地履歴の消去** をタッチする

- 2 <項目>から選ぶ

<項目>

最近の行き先の全件消去	目的地の履歴をすべて消去します。
最近の行き先の件消去	リストから任意の履歴を選んで消去します。
前回出発地の消去	前回の出発地を消去します。

ルートガイドの音声を設定する

1 **メニュー** または **現在地** を押す
設定 → ナビゲーション → ガイド音声 をタッチする

2 設定したい項目を選ぶ

■ 音声ガイドを設定したいとき

ガイド音量	ルートガイド中の音声ガイドの音量を調整します。
ガイド・メッセージ音声	音声によるルートガイドのON/OFFを設定します。
交差点ガイド設定	交差点での音声ガイドで案内される回数を、 レベル1 から レベル4 までで設定します。
交通情報案内	渋滞情報などの交通情報を音声で案内します。
レーンガイド	右左折専用レーンなどのレーン規制に注意する必要がある場合に音声でお知らせします。
料金ガイド	有料道路で料金所に近づくと案内します。

■ 画像での案内を設定したいとき

都市内高速入口ビュー	都市内の高速道路の入口を立体的な画像で表示します。
一般道の方面看板表示	一般道を走行しているときの方面看板の表示方法を選べます。
通過交差点の情報表示	通過する交差点の情報（交差点名称、レーンガイド、信号機）の表示方法を選べます。

ルートを登録する

- 1 ルート設定時に **現在地** を押す
[ルート] → **現在のルートに登録** をタッチする

- 2 表示されたメッセージを確認して、**はい** をタッチする
現在のルートが登録されます。

知識

- 経由地を含むルート設定をしているときのみ **現在のルートに登録** はタッチできます。

登録したルートを編集する

- 1 **メニュー** または **現在地** を押す
設定 → **ナビゲーション** → **登録地から** → **登録ルート** をタッチする

- 2 編集したい登録ルートをタッチする
<編集項目>を選ぶ

<編集項目>

名称変更	登録したルートの名称を変更できます。
現在ルートに入替	登録したルートと現在のルートを入れ替えます。
消去	登録したルートを消去します。
決定	編集を完了します。

ナビゲーションを使いこなす 回避エリアの登録と編集

通行止めや渋滞が多いなど、走行するのを避けたいエリアをあらかじめ登録できます。
登録した回避エリアは、名前やサイズを変えるなどの編集ができます。

回避エリアを登録する

1

メニュー または **現在地** を押す

設定 → **ナビゲーション** → **登録地から** → **回避エリア** をタッチする

2

新規登録 をタッチして、場所を検索する
回避エリアが登録されます。

回避エリアを編集する


1 **メニュー** または **現在地** を押す
設定 → ナビゲーション → 登録地から → 回避エリア をタッチする

2 編集したい回避エリアを選ぶ
<設定項目>から選ぶ

知識

- 有料道路回避が設定されているときは、エリア表示や回避エリアアイコンが緑色で表示され、設定されていないときは青色で表示されます。

<設定項目>

名称変更	登録した回避エリアの名称を変更できます。
位置を修正	回避エリアの位置を修正します。
エリアサイズ変更	回避エリアのサイズを変更します。
有料道回避	回避エリア内を通る有料道路を使用するか設定します。  ON が点灯しているときは有料道路も回避します。
消去	回避エリアを消去します。
決定	編集を完了します。

ナビゲーションを使いこなす 登録地やルートを一括で消去する

登録した場所やルートなどを一括で消去ができます。
一度消去した場所やルートなどは復帰できません。十分に確認してから消去してください。

登録地やルートを一括で消去する

1 **メニュー** または **現在地** を押す
設定 → ナビゲーション → 登録情報の消去 をタッチする

2 <リスト>から項目を選ぶ

<リスト>

自宅の消去	登録した自宅の場所を消去します。
職場の消去	登録した職場の場所を消去します。
登録地の消去	登録した場所を消去します。 一括消去 または 1件消去 から消去できます。
登録ルートの消去	登録したルートを消去します。 一括消去 または 1件消去 から消去できます。
回避エリアの消去	登録した回避エリアを消去します。 一括消去 または 1件消去 から消去できます。
目的地履歴の消去	登録した目的地履歴を消去します。 📍 目的地の履歴を消去する (P.137)
学習ルートの消去	学習ルート機能で記憶したルートを消去します。

ナビゲーションを使いこなす セーフティガイドを設定する

ガイドしないことや、ガイド内容が実際の状況と異なることがあります。常に実際の交通状況や交通規則・標識などに従って運転してください。

セーフティガイドを設定する

1 **メニュー** または **現在地** を押す
設定 → ナビゲーション → セーフティガイドの設定 をタッチする

2 <設定項目>を選ぶ

<設定項目>

踏み切りガイド	踏み切りに近づいたとき、音声と踏み切りのマーク表示で案内します。
合流ガイド	高速道路で合流地点に近づいたときに、音声と合流のマーク表示で案内します。
スクールゾーン警告機能	小学校に近づいたときに、速度、ブレーキ、アクセルの状態に応じて音声と学校のマーク表示で案内します。
出会い頭・一旦停止・信号機の注意ガイド [◎]	交差点や信号機に近づいたときに、音声と標識やマーク表示で、出会い頭・一旦停止・信号機等を案内します。 ➡ 出会い頭・一旦停止・信号機の注意ガイドを設定する (P.147)
あいさつ・日付	日付や時間帯に応じたあいさつを表示します。
安全運転メッセージ	安全に関するメッセージを表示します。
高速道路での逆走報知	高速道路で逆走してしまったときに、音声と警告のマーク表示で案内します。
一方通行表示	地図上に一方通行マークの表示をします。

■ 高速道路での逆走報知の例外について

以下のような場合、報知しないことや、報知内容が実際の状況と異なることがあります。

- 走行条件が複雑な都市高速道路のインターチェンジ付近で逆走したとき。
- 周囲に分岐・合流のない本線道路上でUターンしたとき。
- ダッシュボードの上に物を置いている、またはトンネル、高架橋下や高層ビル群地帯にいるなど、GPS信号が正しく受信できないとき。
- 旋回、切り返し、その他の走行条件等により、ナビが正しい道路に自車位置を表示できないとき。
- 地図画面に表示されない道路や新設された道路、改修などにより形状が変わった道路を走行しているとき。

注意

- 高速道路での逆走報知機能は、状況によって報知しないことや報知の内容が実際の状況と異なることがあります。実際の道路状況を確認のうえ、安全に走行してください。
- 高速道路上で逆走をしてしまった場合は、安全を確保したうえで高速道路上に設置された非常電話等で指示を受けるようにしてください。

出会い頭・一旦停止・信号機の注意ガイドを設定する[◎]

出会い頭・一旦停止・信号機の注意ガイドの表示を設定できます。この機能は、VICS（ビーコン）対応キット[◎]の接続が必要です。道路上にDSSS（Driving Safety Support Systems）用の光ビーコンが設置されている場合に、出会い頭、一旦停止、信号機および停止車両の情報を受信すると、走行状況や交通環境に応じて必要性を判断し、音声と画面表示で注意ガイドをします。注意ガイドの必要性は、ナビゲーションシステムで判断しているため、必ずしも常にガイドするものではありません。出会い頭・一旦停止・信号機の注意ガイドの設定がONのときにVICS（ビーコン）対応キット[◎]がDSSS用光ビーコンとの通信ができるようになり、注意ガイドができる状態になります。

DSSSとは？

- DSSSはDriving Safety Support Systemsの略です。道路と車が連携し（路車協調）、交通事故の低減を目指すシステムで、警察庁とその所管法人である社団法人新交通管理システム（UTMS）協会が推進しているプロジェクトです。DSSS用光ビーコンの設置箇所につきましては、警察庁のホームページ(<http://www.npa.go.jp/>)で公開されています。
- 以下のような条件などでは、ガイドしないことや、ガイド内容が実際の状況と異なることがあります。
 - － VICS（ビーコン）対応キット[◎]の上に物を置いたり、窓が汚れたりしていて、DSSS用光ビーコンとの赤外線通信が遮られたとき。
 - － DSSS用光ビーコンが木の葉や雪などの付着により遮られたとき。
 - － DSSS用光ビーコンの受光部に太陽光などが入射したとき。
 - － DSSS用光ビーコンの通信エリアに駐車車両がある、または機器メンテナンス作業などによって、通信できないとき。
 - － DSSS用光ビーコンに誤作動、異常、故障などがあり、誤った情報が車両に提供されたとき。



注意

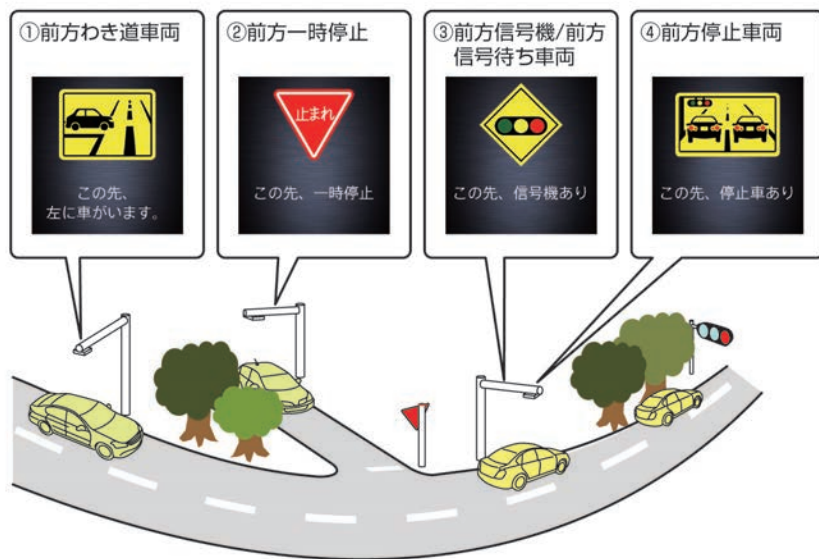
- 常に実際の交通状況や交通規則・標識などに従って注意してください。

ナビゲーションを使いこなす セーフティガイドを設定する

- 前方のわき道車両や信号待ち車両の存在を検出する路上に設置したセンサーが、環境条件変化などによって、検出機能が低下し、車両の未検出や誤検出が発生した、またはDSSS用光ビーコンを通過してから、ガイド対象地点に進むまでに、わき道車両や信号待ち車両の状況が変化したとき。

■ 出会い頭・一旦停止・信号機の注意ガイドについて

走行中に速度、ブレーキ、アクセルの状態に応じて、以下の注意を音声と画面表示でガイドします。



- ① **前方わき道車両**
優先道路を走行中に、出会い頭事故の多い見通しの悪い交差点で、見えない位置に車両がいるとき。
- ② **前方一時停止**
優先道路でない道路を走行中に、出会い頭事故の多い見通しの悪い交差点の一時停止の標識を見落として、そのまま走行しようとしているとき。
- ③ **前方信号機／前方信号待ち車両**
信号機が見つからないなどで赤・黄信号または信号待ちをしている車両を見落として、そのまま走行しようとしているとき。
- ④ **前方停止車両**
カーブ先などの前方の見えにくい位置に渋滞車列が存在しているとき。

App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。
Google Play および Google Play ロゴは Google LLC の商標です。

ドア to ドアナビEV機能（スマートフォンアプリ）と連携する

ドア to ドアナビEV機能は、本機またはスマートフォンアプリで設定した目的地まで充電残量を考慮したルートで、シームレスに誘導するトータルナビシステムです。ナビで設定した最終目的地をスマートフォンアプリと連携させるには、以下の設定を確認してください。

1

メニュー または **現在地** を押す

設定 → **ナビゲーション** → **Door to Door Navi. アプリとの同期** をタッチする

2

最終目的地まで車で行けない場合、停車後にスマートフォンアプリで目的地までナビをします。

知識

- NissanConnect スマートフォンアプリはApp Store または Google Play™でダウンロードできます。
- NissanConnect スマートフォンアプリの使い方についてはアプリ内の説明をお読みください。
- スマートフォンアプリを利用する際は、IDとパスワードの登録を完了しておく必要があります。

本機ではVICISで提供された最新の情報を地図上に重ねて表示したり、文字や道路図などの形で画面に表示できます。また、ルート探索機能と連動させて、スムーズに通れそうなルートを探索できます。

アドバイス

- VICISから提供される情報は参考情報であり、情報の収集、伝達処理などにより提供された情報が実際の状況と異なることがあります。

知識

VICIS (Vehicle Information and Communication System)

- 事故や渋滞情報などを電波や光でリアルタイムに提供する情報システムです。

VICIS情報を受信するには

VICIS情報の受信方法には、FM多重放送からの受信と道路上に設置されたビーコンからの受信の2種類があります。FM多重放送を受信するには本機のみで受信できます。ビーコン情報を受信するには本機にVICIS（ビーコン）対応キット[®]を付ける必要があります。

VICISビーコン（2.4GHz）の今後の扱いについて

VICISビーコン（2.4GHz）の今後の扱いについては次のとおりです。

- 国交省よりVICSIビーコン（2.4GHz）の停波について発表されました。
 - 電波ビーコンによる情報提供は2022年3月31日に終了します。
 - 詳しくは国土交通省のホームページ（<http://www.mlit.go.jp/>）の「電波ビーコン（2.4GHz）の今後の扱いについて」をご覧ください。
- ※ 光ビーコンによる情報提供は引き続き行われますので、今お使いのビーコンユニット[◎]は、光ビーコンサービス対応機として引き続きお使い頂けます。



VICSIは一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

VICS地図情報の見かた

地図にVICs地図情報を表示します。各記号の意味については以下をご覧ください。

① VICs地図情報 (P.157)

- ① **地図情報記号**
情報を記号で表示します。
- ② **渋滞情報表示**
渋滞状況を示す表示線が、道路に沿って色別に表示されます。表示線は、道路の混み具合によって色分けされ、長さで渋滞の範囲がわかります。
- ③ **VICS受信時刻表示**



知識

- VICsの最新情報やFM多重放送局の周波数、FM多重放送の定例放送休止日などの詳細情報は、下記のホームページでご覧いただけます。
URL: <https://www.vics.or.jp/>
お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、日産販売会社へお問い合わせください。

VICSから提供される情報

■ 渋滞情報











VICS情報は、地図、簡易図形、文字の3つのタイプで表示されます。

文字表示 (レベル1) : 渋滞情報などを文字で表示します。

図形表示 (レベル2) : 渋滞情報などを簡易な図形で表示します。

地図表示 (レベル3) : 地図上に渋滞情報などのVICs情報を表示します。

■ 駐車場／パーキングエリア／サービスエリア

	空車 (70%以下)	混雑 (70~90%)	満車 (90%以上)	不明 (情報なし)	閉鎖
駐車場	 (青)	 (橙)	 (赤)	 (黒)	
PA/SA	 (青)	 (橙)	 (赤)	 (黒)	

■ 交通障害・規制情報記号

記号	記号の意味	記号	記号の意味
	事故		車線規制
	故障車		入口制限
	障害物・路上障害		徐行
	作業		進入禁止
	工事		片側交互通行
	凍結		対面通行
	通行止め・閉鎖		入口閉鎖
	速度規制 (10~80km/h間の 10km/hごとに表示)		大型通行止め
	チェーン規制		

■ 情報の提供時間







ビーコン情報：24時間（ただし定例放送休止日、メンテナンスウィークのAM1:00～5:00を除く）

FM多重放送：24時間（ただし定例放送休止日、メンテナンスウィークのAM1:00～5:00を除く）

- FM多重一般放送での道路交通情報は15分～30分間隔で更新されるのに対し、VICsで提供される高速道路の交通情報は、おおむね1分または5分間隔、一般道路の交通情報は5分間隔で更新されます。また、FM多重一般放送が文字のみの情報提供なのに対し、VICsでは、図形情報や地図への重ね描き表示などでも情報提供されます。
- 地図（レベル3）情報の表示は、送られてきた情報を車載機で処理（演算）した上で地図上に重ねて表示しています。このためVICs情報の表示に関しては、受信情報に整理、処理を行うために、多少遅れて表示されることがあります。

VICS地図情報

■ 渋滞情報表示

VICS交通情報	プローブ交通情報	交通状況：色
		渋滞：赤
		混雑：橙
		順調：緑

知識

- プローブ交通情報とは、収集したNissanConnect サービス会員の走行データから生成した交通情報です。渋滞情報ダウンロードや最速ルート探索などで情報センターから最新の交通情報をダウンロードしたときに表示されます。

FM多重放送から受信したVICS情報を表示します。

VICS FM多重情報を見る

1

メニュー を押す

情報 → **VICS情報** → **VICS FM多重情報** をタッチする

2

<リスト>から表示させたい情報を選ぶ

<リスト>

図形情報	渋滞情報を簡易図形で表示します。
文字情報	渋滞情報を文字で表示します。
所要時間	現在地に近い区間から所要時間情報が表示されます。
緊急情報	緊急情報を表示します。

アドバイス

- 緊急情報は受信すると自動的に表示されます。
- FM多重のオートチューニングは受信状態の良い放送局を受信します。このため必ずしも現在位置付近の情報が表示されるとは限りません。
- FM多重は、FMの音声がステレオ受信可能であっても、情報が受信できないことがあります。
- FM多重の一般放送を受信させた場合には、その後VICS情報（FM多重）の表示に時間がかかる場合があります。

交通情報をダウンロードする

- 1 **メニュー** を押す
情報 → **VICs情報** → **渋滞情報ダウンロード** をタッチする

- 2 渋滞情報をダウンロードします。

知識

- **メニュー** を押して、**情報** → **NissanConnect Services** をタッチしても、**渋滞情報ダウンロード** が選択できません。

VICS 情報画面



- ① **情報画面**
選択したメニューの情報を表示します。
- ② **メニュー番号送り**
選ぶと、表示しているメニュー画面の続きや情報画面を表示します。
- ③ **ページ番号**
情報画面で表示されるメニュー項目の切替ができます。

ビーコンからVICS情報を取得します。

VICSビーコン情報を見る

1

メニュー を押す

情報 → **VICS情報** → **VICS ビーコン情報** をタッチする
表示させたい情報を選ぶ

2

図形・文字・所要時間・緊急情報などを確認します。

知識

- ビーコンには、高速道路に設置され、前方の高速道路の道路交通情報を中心に提供する電波ビーコンと、主要な一般道路に設置され、道路交通情報を中心に提供する光ビーコンがあります。

電波ビーコン情報画面（例）

主に進行方向の高速道路の情報やインターチェンジ付近の接続道路、並行する一般道路の、渋滞・リンク旅行時間・規制・障害情報・SA/PA情報・簡易図形などを表示します。



光ビーコン情報画面（例）

主に進行方向の一般道路と高速道路の、渋滞・リンク旅行時間・規制・駐車場情報・区間旅行時間などを表示します。



交通情報を使う VICISの設定をする

VICISの各種機能を設定します。

VICISの設定をする

メニュー または 現在地 を押す

設定 → ナビゲーション → 交通情報の設定 をタッチする

VICIS設定画面を表示します。

<設定項目>

VICIS表示の対象道路	VICIS表示の対象道路を選択します。 ➡ VICIS表示の対象道路を設定する (P.164)
VICIS表示設定	地図上で表示するVICIS情報を選択します。 ➡ 地図上のVICIS表示を設定する (P.165)
FM多重情報の受信地域選択	FM多重情報の受信地域を選択します。 ➡ FM多重情報の受信地域を選択する (P.166)
交通情報のダウンロード設定	交通情報のダウンロードについて設定します。 ➡ 最速ルート探索の設定をする (P.319)
プローブ情報設定	プローブ情報の送信、プローブ情報の消去をします。 ➡ プローブ情報を設定する (P.167)
ETC2.0受信音設定	ETC2.0車載器が情報を受信したときお知らせする受信音のON/OFFを設定します。
ETC2.0音声自動再生設定	ETC2.0車載器が受信した音声の自動再生のON/OFFを設定します。
ETC2.0プローブ情報設定	ETC2.0搭載車のプローブ情報の送信のON/OFFを設定します。

VICS表示の対象道路を設定する

- 1 **メニュー** または **現在地** を押す
設定 → ナビゲーション → 交通情報の設定 → **VICS表示の対象道路** をタッチする

- 2 <リスト>から選ぶ

<リスト>

全ての道路	全ての道路のVICs情報を表示します。
有料道	高速道路上の交通情報やSA/PAなどのVICs情報を表示します。
一般道	一般道路上の交通情報や駐車場などを表示します。
表示しない	VICS情報を表示しません。

地図上のVICs表示を設定する

1 **メニュー** または **現在地** を押す
設定 → ナビゲーション → 交通情報の設定 → **VICs表示設定** をタッチする

2 **<設定項目>** を選ぶ
設定項目をONにすると、選んだVICs情報を地図上に表示します。

<設定項目>

渋滞	道路渋滞時に地図上に赤色の矢印で表示します。
混雑	道路混雑時に地図上に橙色の矢印で表示します。
順調	交通が順調なときに地図上に緑色の矢印で表示します。
事故・規制情報	事故、交通規制情報を地図上にアイコンで表示します。
駐車場情報	駐車場の混雑状況を地図上にアイコンで表示します。
SA/PA情報	サービスエリア、パーキングエリアの混雑状況を地図上に表示します。

知識

- 地図情報提供の対象外になっている道路や、情報提供の対象であっても情報が提供されていないか、不明と送信されている道路の情報は表示されません。

FM多重情報の受信地域を選択する

1

メニュー または **現在地** を押す

設定 → **ナビゲーション** → **交通情報の設定** → **FM多重情報の受信地域選択** をタッチする

2

<リスト>から項目を選ぶ

<リスト>

オート選局	自動的に選局します。
過去使用地域履歴	過去に使用した地域をリストから選択します。
都道府県選択	都道府県リストから選択します。

プローブ情報を設定する

- 1 **メニュー** または **現在地** を押す
設定 → **ナビゲーション** → **交通情報の設定** → **プローブ情報設定** をタッチする

- 2 **<設定項目>** を選ぶ

<設定項目>

プローブ情報の送信	プローブ情報送信のON/OFFを設定します。
プローブ情報を消去	プローブ情報を消去します。

■ プローブ情報とは

- プローブ情報とは車両の走行情報のことをいいます。
- プローブ交通情報とはNissanConnect サービス会員の車両から送信された走行データを加工して提供される交通情報のことをいいます。
- プローブ交通情報はすべての地域およびすべての道路で表示されるわけではありません。
- NissanConnect 情報センターに送信されたプローブ情報は統計処理されることで、利用者個人を特定できなくしています。またNissanConnect 情報センターでは定期間後に自動的にプローブ情報を消去しプライバシーを保護しています。
- NissanConnect サービスの入会の有無にかかわらず、プローブ情報が送信されます。プローブ情報を送信したくない場合は、「**プローブ情報の送信**」をOFFにしてください。
- 「**プローブ情報の送信**」のON/OFFはNissanConnect サービス入会の有無にかかわらず可能です。「**プローブ情報の送信**」をOFFにした場合は一部のNissanConnect サービスが正しく受けられませんのでご注意ください。

地図を更新する 地図更新について

地図更新は、USB、Wi-FiまたはNissanConnect 専用車載通信ユニット「Telematics Control Unit」による更新の3種類の方法で行います。
※本機で地図更新を行うには、NissanConnectサービスに加入いただく必要があります。

https://www3.nissan.co.jp/connect/service_leaf/service_convenient.html#ota

地図更新の方法

ナビに収録されている地図データは、以下の3つからお好みの方法で最新のものに更新することができます。

USBを使用して地図データを更新する

- USBを自宅PCに接続し、手動操作で地図データを更新します。
- データ通信を使わないので、容量の大きな全国地図更新をするときなどにお勧めです。

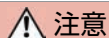
Wi-Fiから地図データを更新する

- 自宅Wi-Fi、ルーターまたは携帯電話でのテザリングを使用してナビをWi-Fi接続し、手動操作で地図データを更新します。
- エリアを指定して地図更新したい場合などにご利用ください。

Telematics Control Unitで地図データを更新する

- **自動地図更新** をONにしておくと、Telematics Control Unitを通して新しい地図データが配信されると画面にメッセージでお知らせします。
➡ NissanConnect 専用車載通信ユニット「Telematics Control Unit」で地図データを更新する (P.175)
- 自車位置周辺の地図を更新できます。

地図更新の注意事項



注意

- 地図更新を行うときは、安全な場所に停車してパーキングブレーキをかけ、必ずパワースイッチをONにした状態で行ってください。



知識

- 更新中にパワースイッチをOFFにした場合は、次回パワースイッチをONにした時に自動で地図更新を開始（再開）します。
- 地図データは、原則として年3回程度更新しています。
- Telematics Control Unitを使用した地図データの自動更新時は更新中もナビゲーションシステムは使用できません。Wi-Fi、USBを使用した地図データの更新中はナビゲーション機能は使用できません。更新作業後にパワースイッチをONにして再始動すると、地図データ更新が反映されます。
- USBを使用した地図データの更新には、USB2.0ハイスピード対応のUSBメモリをご使用ください。
- 以下のUSBメモリは使用できません。
 - － 暗号化やコピープロテクトされている
 - － 複数のパーティションに分かれている
 - － 本機に対応していない

USBから地図データを更新する

■ データをUSBに保存する

1

メニュー を押す

情報 → **システム情報** → **地図更新** → **USBメモリで更新** → **USBメモリに地図情報を保存** を
タッチする

2

USBメモリをUSBポートに挿入し、開始 をタッチする

現在のマップ情報がUSBメモリにインストールされます。

➡ **USBポート (P.18)**

3

インストール後、**閉じる** をタッチして**USBメモリを取り外す**

知識

- 更新後、パワースイッチをONにしてナビゲーションシステムを再起動したときに地図データ更新が反映されます。
- 空き容量が十分なUSBメモリを使用し、USBメモリを開いたときに表示されるフォルダ（ルートディレクトリ）の中にコピーしてください。

■ PCを使用して地図データをダウンロードする

- 1 お持ちのパソコンから専用Webサイト(<https://nissan.mapupdate.info/nissan/1>)に接続し、地図データをUSBにダウンロードする

■ 保存したUSBを接続して地図を更新する

1

メニュー を押す

情報 → **システム情報** → **地図更新** → **USBメモリで更新** →
USBメモリから地図をインストール をタッチする

2

地図データをインストールしたUSBメモリをUSBポートに接続し、**更新** を
タッチする

3

地図更新完了のメッセージを確認後、**OK** をタッチする
地図更新が完了します。

 知識

- 地図データの更新中はナビゲーション機能は使用できません。更新後、パワースイッチをONにしてナビゲーションシステムを再起動したときに地図データ更新が反映されます。

Wi-Fiを使って地図データを更新する

あらかじめ、Wi-Fi接続をONに設定しておく必要があります。

➡ Wi-Fi画面について (P.36)

1

メニュー を押す

情報 → システム情報 → 地図更新 → Wi-Fiで更新 → 地域選択 をタッチする

2

更新したい地域をタッチする

選択した地域内の地図データが更新されます。

3

地図更新完了のメッセージを確認後、OK をタッチする

地図更新が完了します。

知識

- 地図データの更新中は、ナビゲーション機能は使用できません。更新後、パワースイッチをONにしてナビゲーションシステムを再起動したときに地図データ更新が反映されます。
- **キャンセル** をタッチして地図更新中に更新をキャンセルすることができます。
- スマートフォンのテザリング機能を使用して地図データを更新している場合は、スマートフォンの電源を切らないでください。

NissanConnect 専用車載通信ユニット「Telematics Control Unit」で 地図データを更新する

■ 自動地図更新をON/OFFする

設定をONにしておくと、ナビ画面に表示されるお知らせメッセージから更新することができます。

1

メニュー を押す

情報 → システム情報 → 地図更新 をタッチする

2

地図更新の設定 → 自動地図更新 をタッチしてON/OFFを切り替える

■ 自動地図更新

1 お知らせメッセージが表示されたときに「はい」を選択する
地図更新プログラムをダウンロードします。
更新はバックグラウンドで実行され、更新が終わると再度ポップアップメッセージが表示されます。

2 パワースイッチをOFFにする
20分以上経ってから、パワースイッチをONにすると、地図データ更新が反映されます。

知識

- 更新中にパワースイッチをOFFにした場合は、次回パワースイッチをONにしたときに自動で地図更新を開始（再開）します。
- 地図データの自動更新時は更新中もナビゲーションシステムは使用できません。更新作業後にパワースイッチをONにしてナビゲーションシステムを再起動すると、地図データ更新が反映されます。

オーディオ・テレビの基本操作

オーディオ・テレビの各部の名称と機能	P.178
オーディオの設定	P.180
オーディオソースの切り替え	P.181
オーディオ・テレビについて	P.184

ラジオを使う

ラジオをきく	P.185
交通情報をきく	P.192

USB・iPod・HDMIを使う

USBメモリを使う	P.193
iPodを使う	P.200
HDMI接続機器を使う	P.206

Bluetooth®オーディオを使う

Bluetooth®オーディオをきく	P.209
Bluetooth®オーディオの設定	P.214


テレビを見る

テレビを見る	P.215
テレビの設定をする	P.220

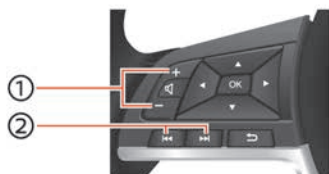
コントロールパネル




- ① **TUNE-SCROLL / PUSH SOUND**
スイッチを押すと、音質を調整できます。
ラジオのときに回すと、周波数が変わります。
USBメモリ、iPod、Bluetooth®オーディオのときは、再生するアルバム、曲またはフォルダを変更できます。
- ② **↶**
1つ前の画面に戻ります。
- ③ **⏮ / ⏭**
チャンネル送り、自動選局、曲番変更などができます。
長押しすると、再生中の曲の早戻し、早送りができます。
- ④ **オーディオ**
オーディオ操作画面を表示します。オーディオ操作画面表示中に押すと、オーディオソース選択画面に切り替わります。
- ⑤ **📶**
交通情報がきけます。

- ⑥ **VOL/**  **スイッチを押すごとにオーディオをON/OFFします。回すと音量を調節します。オーディオがOFFのときに回すとONになります。**

ステアリングスイッチ



- ① **+  -**
音量を調整します。
- ② **⏮ / ⏭**
ラジオ／テレビの選局やUSB/iPodなどの選曲をします。
長押しすると、再生中の曲の早戻し、早送りができます。

オーディオ・テレビの基本操作

オーディオの設定

設定項目は、グレード、オプション、ソフトウェアバージョンなどの違いにより異なります。

設定のしかた

1

メニュー または **オーディオ** を押す

2

設定 → **サウンド** をタッチする
<設定項目> を選ぶ

知識

- **TUNE-SCROLL / PUSH SOUND** を押してもサウンドの設定ができます。押しごとに設定項目が切り替わり、回すと調整できます。

<設定項目>

Bass	- または + をタッチして低音域を調整します。
Middle	- または + をタッチして中音域を調整します。
Treble	- または + をタッチして高音域を調整します。
Balance	L または R をタッチして左右の音量バランスを調整します。
Fader	R または F をタッチして前後の音量バランスを調整します。
Bass enhancer	Bass enhancerのON/OFFを設定します。 ※低音域を増強する機能です。
車速連動ボリューム	- または + をタッチして効果幅を設定します。 ※車の速度とともに大きくなる騒音で、音楽がかき消されないように音量を自動調整する機能です。

オーディオソースバーを使う

- オーディオ操作画面下部に表示するオーディオソースバーを直接タッチして切り替えます。



知識

- オーディオソースバーに表示されていないソースに切り替えたい場合は「Source」にタッチしてSourceメニューから選ぶことができます。オーディオソース選択画面の「オーディオソースバーの編集」をタッチして、オーディオソースバーの編集をすることもできます。
➡ オーディオソースバーを編集する (P.183)

Sourceメニューを使う

1

オーディオ を押す

Source をタッチする

Sourceメニュー画面を表示します。

2

お好みのオーディオソースをタッチする




知識

- オーディオ画面表示中に **オーディオ** を押してもソース選択画面が表示できません。
- アドバンスドドライブアシストディスプレイにオーディオ情報が表示されているときは、ステアリングスイッチで切り替えが可能です。アドバンスドドライブアシストディスプレイについては車両取扱説明書をご覧ください。

■ オーディオソースバーを編集する

- 1 **オーディオ** を押す
Source をタッチする

- 2 **Source** 選択画面の **オーディオソースバーの編集** をタッチする

- 3 ソースバーに表示したいアイコンをドラッグする
 をタッチすると元の画面に戻ります。



オーディオについて

- 寒いときや雨降りのときは、プレーヤー内に露（水滴）が生じ、正常に作動しないことがあります。その場合はオーディオソフト（USBメモリなど）を取り外し、しばらくの間、除湿や換気をしてから使ってください。
- 炎天下に長時間駐車したときなどプレーヤーの温度が高いときは、正常に作動しないことがあります。温度を下げから使ってください。
- 走行中に振動が激しいと、音飛びすることがあります。

アンテナについて

アンテナ線はリヤウインドーガラスの内側にあります。

- アンテナ線部にミラータイプのフィルムや金属物（市販のアンテナなど）を貼り付けないでください。受信感度が低下し、ノイズ（雑音）などが入るおそれがあります。
- ガラスの内側を清掃するときは、アンテナ線を切らないように、水を含ませた柔らかい布でアンテナ線にそって軽く拭いてください。
- アンテナ線は、手荷物などで傷つけないようにしてください。

ラジオを使う ラジオをきく

オーディオソースまたはSourceメニューで[AM]または[FM]をタッチして、ラジオ操作画面を表示させます。

➡ Sourceメニューを使う (P.182)

操作画面の見かた



- ① **Source**
オーディオソース選択画面を表示します。
- ② **地域選択**
ラジオの受信地域を選択します。
➡ 地域選択をする (P.187)
- ③ **プリセットリスト**
登録した周波数を表示します。
- ④ **< / >**
プリセット番号①～⑥と⑦～⑫表示を切り替えます。
- ⑤ **現在のオーディオモード**
FM、FM AUTO.P、AM、AM AUTO.Pのいずれかを表示します。
- ⑥ **周波数、放送局表示**
現在受信中のラジオの周波数、放送局名を表示します。
- ⑦ **AUTO.P**
AUTO.P画面との切り替えをします。
タッチし続けると、現在地で受信可能な放送局を自動的に登録（オートプリセッ

ト) します。

➡ 自動で登録する (オートプリセット) (P.191)

地域選択をする

1

オーディオ を押す

Source → **FM** または **AM** → **地域選択** をタッチする

2

受信地域を選択する



知識

- 地域選択はFM、AM、FM AUTO.P、AM AUTO.Pに共通で適用されます。
- **オート** をONにすると自動的に地域選択を行います。

放送局を選ぶ

■ 登録済みの放送局から選ぶ（プリセット選局）

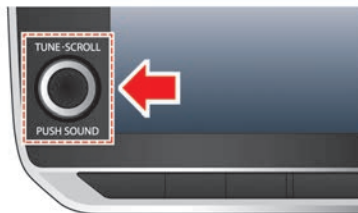
- ラジオ操作画面のプリセットリストから選択します。

■ 自動で選局する

◀◀ / ▶▶ を押すと、自動的に感度の良いチャンネルを受信して表示します。

■ 手動で1ステップずつ選局する

TUNE-SCROLL / PUSH SOUND を回すと、1ステップずつ周波数が変わります。



知識

- ステアリングスイッチの ◀◀ / ▶▶ を押しても、選局ができません。

■ 登録済みの放送局から選ぶ（オートプリセット選局）

- 1 **オーディオ** を押す
Source → **FM** または **AM** → **AUTO.P** を
タッチする



- 2 プリセットリストの受信したい局を
タッチする
選択した局に切り替わります。



放送局を登録する

■ 手動で登録する（マニュアルプリセット）

1

オーディオ を押す

Source → **FM** または **AM** をタッチする

登録する放送局を選びます。

🔄 放送局を選ぶ (P.188)

2

プリセットリストの登録したい番号を
タッチし続ける

「ピッ」という音がして登録されま
す。



📖 知識

- FMに12局、AMに6局、最大18局まで登録できます。

■ 自動で登録する（オートプリセット）

1

オーディオ を押す

Source → **FM** または **AM** → **AUTO.P** を
タッチし続ける
自動選局を開始します。



📖 知識

- 現在地で受信可能な放送局を自動的に取得します。
FM AUTO.Pに12局、AM AUTO.Pに6局、最大18局まで自動的に登録されます。
- 受信状態が悪くプリセットリストのすべてに登録できない場合は、空いたプリセットリストにオートプリセットする前の放送局が残ります。

ラジオを使う 交通情報をきく

📶 を押すと、交通情報を聞くことができます。
オーディオソースバーまたはSourceメニュー画面で「交通情報」をタッチしても交通情報を選ぶことができます。

操作画面の見かた



- ① 現在のオーディオモード
- ② **Source**
Sourceメニュー画面を表示します。
- ③ **1620kHz** / **1629kHz**
交通情報の周波数を切り替えます。

USBメモリに収録された音楽ファイルを再生することができます。

再生する

- USBメモリを接続し、オーディオソースバーまたはSourceメニュー画面で **USB1** または **USB2** をタッチしてください。
- ➡ [USBポート \(P.18\)](#)
- USBを取り外すときは、再生を停止してから取り外してください。

警告


- 接続するオーディオ機器のUSBケーブルを、エアバッグの作動を妨げるような場所に設置しないでください。エアバッグが正常に作動しなくなったり、SRSエアバッグの作動時に接続機器が飛ばされるなどにより、死亡・重傷に至ることがあります。

注意

- 本体に接続するオーディオ機器、電話機または接続用のケーブルは、運転の邪魔にならない場所に固定するなどしてください。運転に支障をきたし、交通事故の原因になることがあります。

アドバイス

- 無理な接続や取り外しをすると、USBメモリ本体およびプラグが破損するおそれがあります。プラグの向きにご注意ください。
- 走行中にiPodやUSBメモリなどのプラグの抜き差しをしないでください。

 アドバイス

い。接続口および接続メディア本体の破損につながる可能性があります。

- iPodやUSBメモリなどを直射日光のあたるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障するおそれがあります。
- 静電気や電氣的ノイズを受けたり、暖房器具の熱が直接あたるおそれのある場所にiPodやUSBメモリなどを放置しないでください。データが破壊されるおそれがあります。
- iPodやUSBの接続口が、濡れたり、破損したり、汚れている場合は故障の原因となりますので接続、挿入しないでください。

操作画面の見かた












- ① **Source**
オーディオソース選択画面を表示します。
- ② **メニュー**
USBメニュー画面を表示します。
➡ USBメニュー画面の見かた (P.197)
- ③ **楽曲情報表示**
フォルダ名、ファイル名、再生時間などを表示します。
- ④ **現在のオーディオモード**
接続しているUSB (USB1、USB2) を表示します。
- ⑤ **アルバムアートワーク**
アルバムアートワークを表示します。
- ⑥ **オーディオ操作キー**
タッチしてプレイモードの変更や曲送りをします。

知識

- 楽曲情報はMP3ファイルはID3タグ、WMAファイルはWMAタグを参照しています。楽曲情報が文字化けするときはID3タグ、WMAタグを修正してください。
- 曲名を取得していない場合は、ファイル名を表示します。
- 接続するUSBメモリやデータによってアルバムアートワークが表示されない場合があります。

<オーディオ操作キー>

	<p>タッチすることによりリピートモードが切り替わります。  の下に現在のプレイモードを表示します。</p>
	<p>タッチすると曲の最初、または前の曲に移動します。 タッチし続けると早戻しをします。</p>
	<p>再生中に  をタッチすると再生を一時停止します。 一時停止中に  をタッチすると楽曲を再生します。</p>
	<p>タッチすると次の曲に移動します。 タッチし続けると早送りをします。</p>
	<p>タッチすることによりランダムモードが切り替わります。  の下に現在のプレイモードを表示します。</p>

USBメニュー画面の見かた

1

オーディオ を押す**Source** → **USB1** または **USB2** をタッチする

USB操作画面を表示します。

2

メニュー をタッチする

<設定項目> を選ぶ

<設定項目>

再生中	USB操作画面を表示します。
フォルダリスト	現在再生中の曲リスト、フォルダリストを表示します。
ジャケット表示	ジャケット写真の表示/非表示を切り替えます。
選曲リスト	リストから再生したい曲を選びます。

再生可能メディア

メディア	USB2.0
システム	FAT16、FAT32
フォルダ階層、ファイル数	フォルダ階層: 8、フォルダごとのファイル数: 255、フォルダ数: 512 (ルートフォルダを含む)、総ファイル: 8,000
タグ情報 (曲名、アーティスト名、アルバム名)	ID3 tag VER1.0、VER1.1、VER2.2、VER2.3、VER2.4 (MP3のみ)
	WMA tag (WMAのみ)
	AAC tag (AACのみ)

フォーマット			サンプリング周波数	ビットレート
MP3 *1	MPEG1	Layer-3	32、44.1、48 kHz	32~320 kbps
	MPEG2		16、22.05、24 kHz	8~160 kbps
WMA *2			8、11.025、16、22.05、32、44.1、48 kHz	12~192 kbps
AAC (MPEG4) *3 (ファイル拡張子 "m4a" のみ)			11.025、16、22.05、32、44.1、48 kHz	8~320 kbps
FLAC			8~192 kHz	128~12,288 kbps
Wav			8~192 kHz	128~12,288 kbps

- *1 MPEG2.5 には対応していません。
- *2 WMA7、WMA8、WMA9、WMA9.1、WMA9.2 に対応しています。(WMA9 Professional、Lossless、Voice には対応していません。)
- *3 iTunes® でエンコードしたAACのみ再生可能です。HE-AAC (High-Efficiency) には対応していません。

 知識

- 複数のパーティションに分かれているUSB機器は使用できない場合があります。
- 暗号化やコピープロテクト、著作権保護されたファイルなどは再生できません。
- USBメモリのフォーマットは本機では行えません。お手持ちのパソコンなどで行ってください。
- 条件に当てはまらないUSBメモリを使用すると、正しく動作しないことがあります。

iPodを使う

お使いのiPod を本機に接続して音楽をきくことができます。
iPod® は、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

再生する


- iPodをケーブルで接続し、オーディオソースバーまたはSourceメニュー画面で **iPod1** または **iPod2** をタッチするとiPod操作画面が表示されます。
➡ USBポート (P.18)
- iPodを取り外すときは、再生を停止してから取り外します。

 警告


- 接続するオーディオ機器のケーブルを、エアバッグの作動を妨げるような場所に設置しないでください。エアバッグが正常に作動しなくなったり、SRSエアバッグの作動時に接続機器が飛ばされるなどにより、死亡・重傷に至ることがあります。

 注意


- 本体に接続するオーディオ機器または接続用のケーブルは、運転の邪魔にならない場所に固定するなどしてください。運転に支障をきたし、交通事故の原因になることがあります。

 アドバイス

- iPodの機種やファームウェアバージョンによっては、一部機能の制限があります。
- 本機でiPodを使用しているときにiPodのデータが消失しても、消失したデータの補償はできません。

 アドバイス

- 接続するケーブルが邪魔にならないように整理してください。手や足などにケーブルが引っ掛かり、断線や破損のおそれがあります。
- 無理な接続や取り外しをすると、接続したオーディオ機器本体およびプラグが破損するおそれがあります。プラグの向きにご注意ください。
- 走行中にオーディオ機器のプラグの抜き差しをしないでください。接続口および接続メディア本体の破損につながる可能性があります。
- iPodなどを直射日光のあたるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障するおそれがあります。
- 静電気や電氣的ノイズを受けたり、暖房器具の熱が直接あたるおそれのある場所にiPodやUSBメモリなどを放置しないでください。データが破壊されるおそれがあります。
- iPodやUSBの接続口が、濡れたり、破損したり、汚れている場合は故障

 アドバイス

の原因となるため接続、挿入しないでください。

 知識

- ケーブルは、装備に含まれておりません。お客さまご自身でご用意ください。
- 接続すると、iPodからの操作はできません。
- 本機と接続中、iPodは充電されません。
- 本機と接続するときは、iPodのヘッドフォンなどのアクセサリを使用しないでください。正しく動作しない場合があります。
- 曲を選ばないまま2秒以上経過すると、選択されているプレイリスト内の曲を自動的に再生します。
- 接続するiPodの取扱説明書もあわせてお読みください。

操作画面の見かた












知識

- 接続するiPodまたは再生したデータによってはアルバムアートワークを表示しない場合があります。

- ① **接続機器名**
再生中のiPodの名称を表示します。
- ② **Source**
オーディオソース選択画面を表示します。
- ③ **メニュー**
iPodメニュー画面を表示します。
➡ iPodメニュー画面の見かた (P.204)
- ④ **楽曲情報表示**
アーティスト名、アルバム名、楽曲名、再生時間などを表示します。
- ⑤ **アルバムアートワーク**
アルバムアートワークを表示します。
- ⑥ **オーディオ操作キー**
タッチしてプレイモードの変更や曲送りをします。

<オーディオ操作キー>

	タッチするごとにリピートモードが切り替わります。  の下に現在のプレイモードを表示します。
	タッチすると曲の最初、または前の曲に移動します。 タッチし続けると早戻しをします。
	再生中に  をタッチすると再生を一時停止します。 一時停止中に  をタッチすると楽曲を再生します。
	タッチすると次の曲に移動します。 タッチし続けると早送りをします。
	タッチするごとにランダムモードが切り替わります。  の下に現在のプレイモードを表示します。

iPodメニュー画面の見かた

1

オーディオ を押す**Source** → **iPod1** または **iPod2** をタッチする

iPod操作画面を表示します。

2

メニュー をタッチする

<設定項目> を選ぶ

<設定項目>

再生中	iPod操作画面を表示します。
現在のリスト	現在再生中のリストを表示します。
ジャケット表示	ジャケット写真の表示/非表示を切り替えます。
選曲リスト	リストから再生したい曲を選びます。

iPodについて

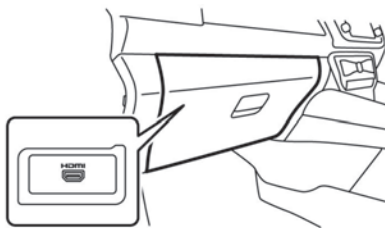
接続可能なiPod、ソフトのバージョンについては、日産自動車ホームページの「ナビ関連データ」(https://www.nissan.co.jp/OPTIONAL-PARTS/NAVI_AUDIO/NAVI/)でご確認ください。

- 動画、静止画表示には対応していません。
- iPodの動作については全てを保証するものではありません。
- iPod nanoをご使用の際、オーディオブックの表示位置にオーディオブックが表示されない場合があります。
- iPodを接続しても操作ができない場合は、iPodを外して時間をおいてから再度接続してください。
- iPodの接続対象機種一覧に記載があっても、ファームウェアのバージョンによって動作しない場合があります。
- iPod内ビデオファイルの再生はできません。

グローブボックス内のHDMI端子に外部機器を接続することで、映像や音声を視聴できます。

再生する

- HDMI接続可能な機器をHDMI端子に接続し、**オーディオ**を押して、**Source** → **HDMI**をタッチします。
機器を再生すると再生が始まります。



🚗 アドバイス

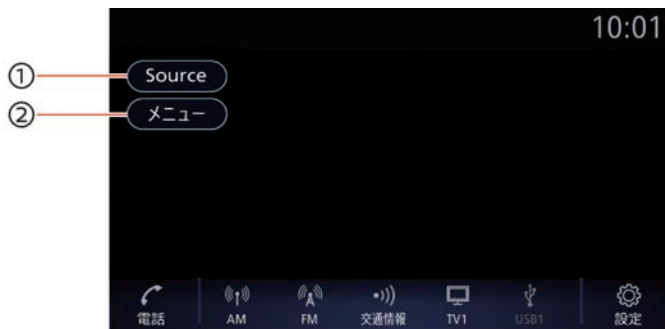
- 安全のため走行中に映像画面は映りません。車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけたときのみ、ご覧になることができます。それ以外では走行中と判断し、音声のみとなります。
- 外部機器またはHDMIケーブルの抜き挿しはコネクタ付近を持って行ってください。外部機器やコネクタの破損につながるおそれがあります。
- HDMI接続機器の接続口が、濡れたり、破損したり、汚れている場合は故障の原因となるため接続、挿入しないでください。

📖 知識

- HDMI接続機器を取り外すときは、再生を停止してから取り外してください。
- 接続するHDMI機器の特性により、映像/音声が表示されない場合があります。外部機器の特性に由来するため、本機の異常ではありません。

操作画面の見かた

映像表示中に画面にタッチすると操作画面が表示されます。



- ① **Source**
オーディオソース選択画面を表示します。
- ② **メニュー**
明るさ、コントラスト、黒レベルを調整します。

HDMIについて

■ ライセンス

HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。



■ 接続仕様

対応解像度：480p（640×480）

知識

接続するHDMI機器の出力解像度の設定を480pに設定してご利用ください。HDMI機器の出力解像度の設定方法はHDMI機器の取扱説明書をご確認ください。

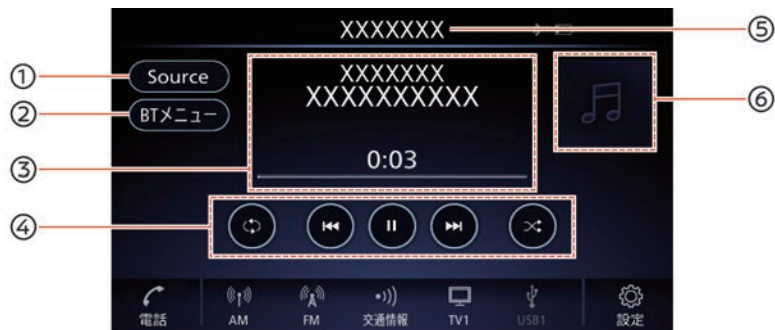
再生する

- ご使用の前に、Bluetooth® オーディオ機器の登録、接続が必要です。
 - ➡ Bluetooth®機器登録 (P.31)
- Bluetooth® オーディオが接続済の場合は、オーディオソースバーまたはSourceメニュー画面で **Bluetoothオーディオ** をタッチしてください。

知識

- Bluetooth®の接続設定がOFFになっていると接続されません。
 - ➡ 登録機器の設定 (P.33)
- ハンズフリーフォンとして登録された携帯電話のオーディオを使用する場合、携帯電話機で使用するサービスを選択する必要があります。詳しくは携帯電話機の操作手順書を参照ください。
- 使用するBluetooth®オーディオ機器によって、一部の操作メニューが使用できないことがあります。

操作画面の見かた












- ① **Source**
オーディオソース選択画面を表示します。
- ② **BTメニュー**
Bluetooth®オーディオメニュー画面を表示します。
👉 Bluetooth®オーディオメニュー画面の見かた (P.212)
- ③ **楽曲情報表示**
アルバム名、アーティスト名、曲名、再生時間などを表示します。
- ④ **オーディオ操作キー**
タッチしてプレイモードの変更や曲送りをします。
- ⑤ **接続機器名**
再生中のBluetooth®オーディオ機器名称を表示します。
- ⑥ **アルバムアートワーク**
アルバムアートワークを表示します。

知識

- **TUNE・SCROLL / PUSH SOUND** でも曲操作ができます。
- 接続する機器、データによってはアルバムアートワークを表示しない場合があります。
- 接続するデバイスによっては **BTメニュー** ではなく **機器接続** と表示されることがあります。

<オーディオ操作キー>

	タッチするごとにリピートモードが切り替わります。  の下に現在のプレイモードを表示します。
	タッチすると曲の最初、または前の曲に移動します。 タッチし続けると早戻しをします。
	再生中に  をタッチすると再生を一時停止します。 一時停止中に  をタッチすると楽曲を再生します。
	タッチすると次の曲に移動します。 タッチし続けると早送りをします。
	タッチするごとにランダムモードが切り替わります。  の下に現在のプレイモードを表示します。

Bluetooth®オーディオメニュー画面の見かた

1

オーディオ を押す

Source → **Bluetoothオーディオ** をタッチする

Bluetooth®オーディオ操作画面が表示されます。

2

BTメニュー をタッチする

<設定項目> を選ぶ

<設定項目>

再生中	Bluetooth®オーディオ操作画面を表示します。
現在のリスト	現在再生中の再生リストを表示します。
機器接続	Bluetooth®機器接続画面を表示します。 ➡ 機器接続画面の見かた (P.29)
選曲リスト	リストから再生したい曲を選びます。

知識

- 接続機器によって、Bluetooth®オーディオ操作画面で **BTメニュー** が表示されないことがあります。

Bluetooth®オーディオについて

- Bluetooth®オーディオ機器は、機種により対応していない場合があります。また、対応している機種でも一部の機能が使用できない場合があります。
- 以下のときはBluetooth®オーディオの再生は一時停止します。下記動作が終了すると、Bluetooth®オーディオの再生を再開します。
 - － NissanConnect サービスによるデータダウンロード中（手動または自動）
 - － 交通情報の受信
 - － ハンズフリー通話中
 - － 携帯電話の接続確認中
- Bluetooth®通信用の車両側アンテナは、本機に内蔵されているため、Bluetooth®オーディオ機器を金属に覆われた場所や本機から離れた場所においたり、シートや身体の間密着させた状態では音が悪くなったり接続できない場合があります。
- Bluetooth®接続を行うと、通常よりBluetooth®オーディオ機器の電池の消耗が早くなります。
- 本機は、Bluetooth®AVプロファイル（A2DP、AVRCP）に対応しています。



Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、Robert Bosch GmbHはライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

接続するオーディオ機器を切り替える

1

オーディオ を押す

Source → **Bluetoothオーディオ** をタッチする
Bluetooth®オーディオ操作画面を表示します。

2

BTメニュー → **機器接続** をタッチする

Bluetooth®機器接続画面を表示します。



3

使用する機器を選び、**🎵** をタッチする
Bluetooth®機器が切り替わります。

📖 知識

- 設定メニューの **機器接続** にタッチしても機器接続を設定できません。
➡ 設定メニュー一覧 (P.40)
- Bluetooth®機器接続画面ではBluetooth®機器の登録、マルチ接続や優先接続の設定ができます。
➡ 登録機器の設定 (P.33)

テレビ画面を表示する

オーディオ を押し、**Source** → **TV1 自宅エリア** または **TV2 おでかけエリア** をタッチすると、TV1（自宅エリア）またはTV2（おでかけエリア）画面を表示します。

➡ Sourceメニューを使う (P.182)

知識

- 安全のため走行中に地上デジタルテレビ画面は映りません。車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけたときのみ、ご覧になることができます。それ以外では走行中と判断し、音声のみとなります。
- デジタル放送では受信状態が悪いと、映像のブロックノイズ、音声途切れの発生や静止画面、黒画面となり音が出ないことがあります。
- 車で移動して受信するため、家庭用に比べて受信可能エリアが狭くなります。また、車の場所や方向、速度などにより受信状態が変化します。
- 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やアンテナケーブルに近づけると、映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

操作画面の見かた

テレビ表示中に画面にタッチすると操作画面が表示されます。



- ① 現在のテレビモード
「TV1 (自宅エリア)」または「TV2 (おでかけエリア)」のどちらかを表示します。
- ② **Source**
オーディオソース選択画面を表示します。
- ③ **TVメニュー**
TVメニュー画面を表示します。
➡ TVメニュー画面の見かた (P.217)
- ④ **チャンネルリスト**
プリセットリストに登録されたチャンネルが表示されます。
放送局名がない場合は、3桁のチャンネル番号を表示します。
- ⑤ **< / >**
チャンネルリスト1~6と7~12を切り替えます。

TVメニュー画面の見かた

- 1** **オーディオ** を押す
Source → **TV1 自宅エリア** または **TV2 おでかけエリア** をタッチする
 TV操作画面を表示します。

- 2** **TVメニュー** をタッチする
 <設定項目> を選ぶ

<設定項目>

放送局サーチ	走行エリア付近の放送局を自動的に探します。 地上デジタル放送では、走行エリアによっては同一放送局であってもチャンネルが異なる場合があります。
番組表	番組表を表示します。
番組内容	番組の詳しい内容を表示します。 ワンセグ受信中は番組内容やデータ放送の使用はできません。
データ放送操作キー呼出	データ放送の操作キーを表示します。
画質調整	画質調整画面を表示します。 ➡ 画質の調整をする (P.219)
設定	地デジ設定画面を表示します。 ➡ 設定のしかた (P.220)

■ 緊急警報放送 (EWS) について

- 大規模災害など緊急な出来事が発生した場合に、視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。
- 本機能は、地上デジタル放送視聴時のみの機能です。視聴中の放送局で緊急警報放送が開始されると、自動的に緊急警報放送を表示します。緊急警報放送終了後、90秒で自動的に元に戻ります。

画質の調整をする

1

オーディオ を押す

Source → **TV1 自宅エリア** または **TV2 おでかけエリア** をタッチする
TV操作画面が表示されます。

2

TVメニュー → **画質調整** をタッチする
<設定項目> を選ぶ

<設定項目>

明るさ	明るさを調整します。
コントラスト	コントラストを調整します。
黒レベル	黒レベルを調整します。

設定のしかた

1

オーディオ を押す

Source → **TV1 自宅エリア** または **TV2 おでかけエリア** をタッチする
TV操作画面が表示されます。

2

TVメニュー → **設定** をタッチする
<設定項目> を選ぶ

知識

- **イベントリレー** をONにすると、同じ番組内容でチャンネルが別のチャンネルへ移行する場合、チャンネルを移行先のチャンネルへ自動で切り替え、番組の視聴を継続できます。

<設定項目>

オートプリセット	現在地で受信可能な放送局を自動的に取得します。
主・副	主音声、副音声、主/副音声を切り替えます。
音声切替	地デジ時：第一音声～第十六音声に切り替えます。 1セグ時：第一音声～第二音声に切り替えます。
字幕	非表示/第一言語/第二言語から字幕を切り替えます。
自宅エリア、郵便番号設定(TV1)	自宅エリア (TV1) の地域を郵便番号から設定します。
おでかけエリア、郵便番号設定(TV2)	おでかけエリア (TV2) の地域を郵便番号から設定します。
ワンセグ/地デジ切替	自動/地デジ固定/ワンセグ固定を切り替えます。
イベントリレー	ON/OFFを切り替えます。
チャンネル番号入力	チャンネル番号を直接入力します。
自動放送局サーチ	OFF、中継局、中継局+系列局を切り替えます。

テレビを見る テレビの設定をする

デバイスID表示	デバイスIDを表示します。	
設定情報初期化	自宅エリア設定消去 (TV1)	自宅エリアの設定を消去します。
	おでかけエリア設定消去 (TV2)	おでかけエリアの設定を消去します。
	各種設定項目の初期化	音声、字幕などの各種設定を初期化します。
	全データの消去・初期化	全データを消去し、設定を初期状態にします。

オートプリセット

1

オーディオ を押す

Source → **TV1 自宅エリア** または **TV2 おでかけエリア** をタッチする
TV操作画面が表示されます。

2

TVメニュー → **設定** → **オートプリセット** をタッチする

知識

- 現在地で受信可能な放送局を自動的に取得します。TV1（自宅エリア）、TV2（おでかけエリア）に12局ずつ、最大24局まで自動的に登録されます。

カメラシステムについて

安全にお使いになるために P.224

バックビューモニター★

バックビューモニターの見かた P.229

バックビューモニターの使いかた P.230

バックビューモニターの設定 P.232

インテリジェント

アラウンドビューモニター（移動物 検知機能付）★

インテリジェント アラウンドビューモニターの見かた P.234

インテリジェント アラウンドビューモニターの使い方 P.235

インテリジェント アラウンドビューモニターの設定 P.249

移動物 検知機能 P.254

カメラ補助ソナー機能を使う

カメラ補助ソナー機能 P.258

ETC

ETCの使いかた P.262

料金所の通過方法 P.264

ETCユニットの設置場所 P.266

ETCカードの入れかた／取り出しかた P.267

ETCの各機能を確認・設定する P.269

カメラシステムの注意事項

注意

- カメラシステムは障害物などの確認を補助するシステムです。車両の操作をするときは、周囲の安全をミラーや目視で直接確認してください。
- 距離目安ライン、車幅目安ラインや予想進路線は、乗車人数などの影響により実際の距離と異なることがあります。あくまでも目安としてお使いください。

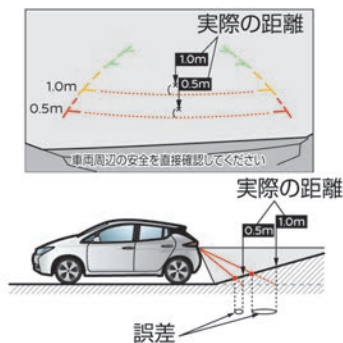
アドバイス

- カメラレンズの特性により、画面上の距離と実際の距離が異なって見えたり、対象物が変形して見えることがあります。
- カメラ部は精密機械のため、高圧洗車など強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。
- カメラレンズ部に、泥、雨滴、雪などが付着すると、カメラ映像が見づらくなったり、移動物 検知機能★、プロパイロット パーキング機能★が適切に作動しなくなることがあります。その場合は、ぬれた柔らかい布で汚れを拭き取ったあと、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
- カメラ部には傷をつけないでください。画面の映像に影響が出ることがあります。

映像と実際の路面との誤差について

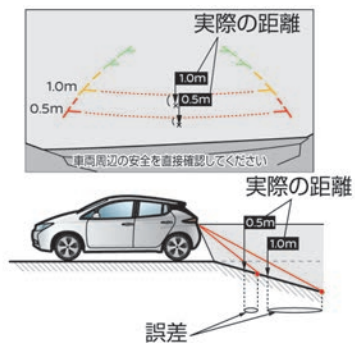
■ 急な上り坂が後方にあるとき

- 距離目安ライン、車幅目安ラインは実際の距離よりも手前に表示されることがあります。
また、障害物が実際よりも遠くにあるように見えます。



■ 急な下り坂が後方にあるとき

- 距離目安ライン、車幅目安ラインは実際の距離よりも後ろに表示されることがあります。
また、障害物が実際よりも近くにあるように感じます。



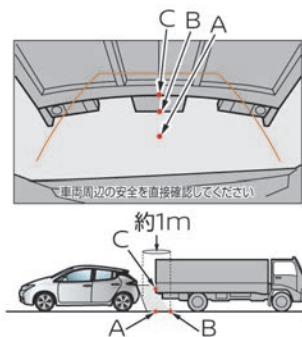
■ 立体物が近くにあるとき (例1)

- 立体物が近くにある場合には実際の距離と異なって表示されることがあります。
- 予想進路線は、トラックの車体に触れていないためぶつからないように見えますが、実際は車体が進路上に張り出しているため、ぶつかることがあります。



■ 立体物が近くにあるとき (例2)

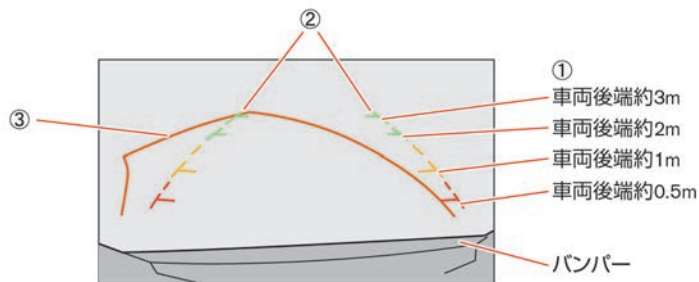
- 立体物が近くにある場合には実際の距離と異なって表示されることがあります。
- Cの位置はBの位置よりも遠くにあるように見えますが、実際はAの位置と同じ距離です。Aの距離まで下がるとぶつかることがあります。



バックビューモニターは、シフトポジションを  に切り替えると表示します。

➡ バックビューモニターを使って駐車する (P.230)

各表示線について



- ① 距離目安ライン
車両後方の距離の目安を示します。
- ② 車幅目安ライン
後退したときの車幅の目安を示します。
- ③ 予想進路線
ハンドルを切った角度のまま後退したときの予想進路を示します。ハンドルが中立になると消えます。

🚗 アドバイス

- 12Vバッテリーを外すと実際の予想進路線と異なる線を表示することがあります。その場合は、カーブなどが少ない道を5分以上走行してください。
- システムが完全に起動しないと、距離目安ライン、車幅目安ライン、予想進路線が表示されない場合があります。
- バックビューモニターの映像は、ルームミラーやドアミラーで見ると同様左右反転させた鏡像です。

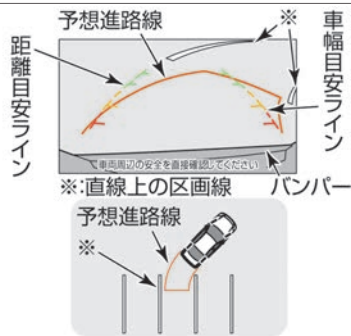
📖 知識

- バックビューモニターカメラは、車幅の中心よりずれた位置に取り付けられているため表示線は多少右にずれて見えます。
- ➡ バックビューモニターについて
(P.233)

バックビューモニターを使って駐車する

- 1 シフトポジションを **R** に切り替える
バックビューモニター画面を表示します。

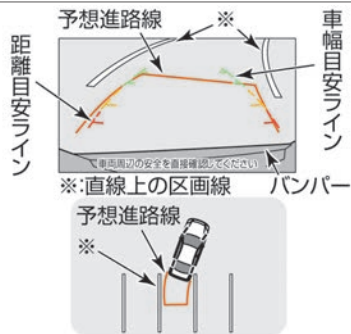
- 2 予想進路線が駐車スペースに入るようにハンドルを操作しながらゆっくりと後退する



前のページから

3

車の後部が駐車スペースの中に入ったら、車幅目安ラインと駐車スペースの左右の区画線が平行になるようにハンドルを操作する



4

車幅目安ラインと駐車スペースの区画線が平行になったら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にしてゆっくりと後退する

アドバイス

- 画面では車幅目安ラインと駐車スペースの区画線が平行に見えても、実際は平行でない場合があります。

バックビューモニターを設定する

1

メニュー を押す

設定 → **カメラ** をタッチする

2

<設定項目> を選ぶ

<設定項目>

予想進路線表示	予想進路線のON/OFF表示を設定します。
画質調整	画質調整画面を表示します。

知識

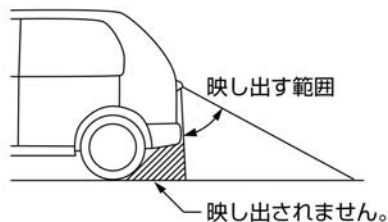
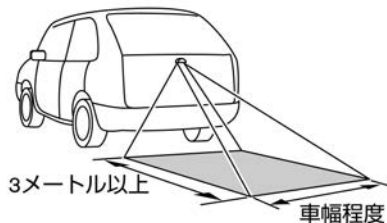
- **カメラ** を押しても設定画面を表示できません。

バックビューモニターについて

バックビューカメラは、バンパー後端から車の後方を映します。

以下の点にご注意ください。

- 車や路面の状況により、映る範囲が異なることがあります。
- 字光式ナンバープレートを装着すると、バックビューモニターの映像が一部映らなくなることがあります。



表示のしかた

パワースイッチがONのとき、シフトポジションを**R**に切り替えるか、**カメラ**を押すとインテリジェント アラウンドビューモニターを表示します。**カメラ**を押すごとに表示画面が切り替わります。

➡ 画面の切り替え (P.235)

シフトポジションが**D**または**B**のときは、カメラ補助ソナーが車両付近の障害物を検知すると表示します。

➡ カメラ補助ソナー機能 (P.258)

画面の切り替え

■ セレクトレバーでの切り替えかた

- セレクトレバーのシフトポジションを **R** に切り替えるとインテリジェント アラウンドビューモニターがONになり、トップビュー（左画面）/リヤビュー（右画面）を表示します。シフトポジションを **R** から他の位置に切り替えると、元の画面に戻ります。
- 右画面にフロントビューが表示されているときにシフトポジションを **R** に切り替えると、リヤビューを表示します。シフトポジションを **R** から他の位置に切り替えると、再度フロントビューを表示します。

■ スイッチでの切り替えかた

カメラ を押すと、インテリジェント アラウンドビューモニターがONになり、トップビュー（左画面）/フロントビュー（右画面）を表示します。

- シフトポジションが **R** のときに **カメラ** を押すと、以下のように画面を切り替えることができます。
プロパイロット パーキング付車：
トップビュー⇒サイドブラインドビュー⇒リヤワイドビュー（全画面）⇒トップビュー
プロパイロット パーキング無車：
トップビュー⇒サイドブラインドビュー⇒リヤビュー（全画面）⇒トップビュー
- シフトポジションが **R** 以外のときに **カメラ** を押すと、以下のように画面を切り替えることができます。
プロパイロット パーキング付車：
トップビュー⇒サイドブラインドビュー⇒フロントワイドビュー（全画面）⇒インテリジェント アラウンドビューモニターOFF

インテリジェント アラウンドビューモニター（移動物 検知機能付）★ インテリジェント アラウンドビューモニターの使い方

プロパイロット パーキング無車：

トップビュー⇒サイドブラインドビュー⇒インテリジェント アラウンドビューモニター
OFF

■ 3分タイマー機能

カメラ を押してから約3分後に自動的に元の画面に戻す機能です。シフトポジションが**R**以外のときに作動します。

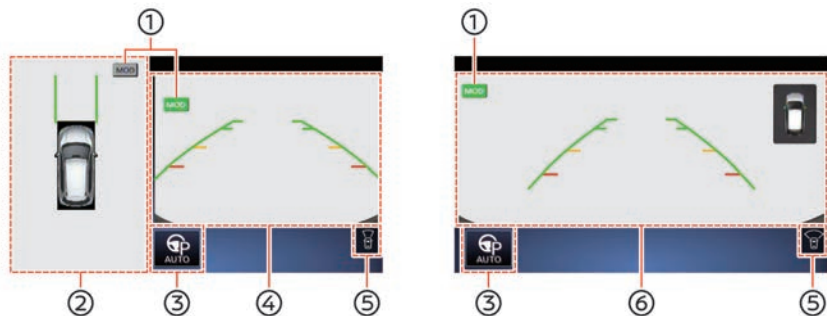
（ただし、タイマー作動中に**カメラ** を押すとタイマーがリセットされます。）

■ 車速連動自動OFF機能




車速が約10km/h以上になると自動的にカメラ画面が消え、元の画面に戻ります。


インテリジェント アラウンドビューモニター画面

■ プロパイロット パーキング付車



- ① **移動物 検知機能作動状態アイコン**
 どちらのビューで移動物 検知機能が作動するかを表示します。
 ● 移動物 検知機能 (P.254)
 MOD (緑色) : 移動物 検知機能が作動します
 MOD (灰色) : 移動物 検知機能が作動しません
- ② **左画面**
 トップビューまたはサイドブラインドビューを表示します。
- ③ **プロパイロットパーキングアイコン**
 タッチするとプロパイロットパーキングを開始します。
- ④ **右画面**
 シフトポジションが **R** のときはリヤビューを、**R** 以外のときはフロントビューを表示します。
- ⑤ **方向指示アイコン**
 右画面の映している方向を表します。
 R : リヤビュー表示中


-  : フロントビュー表示中
-  : リヤワイドビュー表示中
-  : フロントワイドビュー表示中

- ⑥ **全画面表示ワイドビュー画面**
リヤワイドビューまたはフロントワイドビューを表示します。
 **画面の切り替え (P.235)**

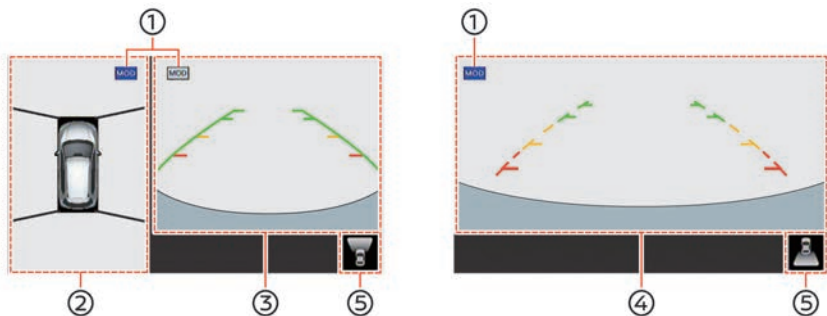
注意

- ドアミラーを格納した状態では使用しないでください。適切な範囲を映すことができません。

知識

- インテリジェント アラウンドビューモニター画面は、セレクトレバー操作または **カメラ** を押して切り替えます。 **画面の切り替え (P.235)**
- 表示しているビューで映している範囲のみ移動物 検知機能が作動します。例えば、リヤビューで移動物 検知機能を作動させている場合には車両前方の移動物は検知しません。
- 全画面表示ワイドビュー画面は前方または後方約180°の映像を、画面幅いっぱいに表示します。シフトポジションが **R** のときはリヤワイドビュー、**R** 以外のときはフロントワイドビューを表示します。
見通しの悪い交差点や、駐車場から後退して出る際、死角になりやすい左右を確認できます。

■ プロパイロット パーキング無車



- ① **移動物 検知機能作動状態アイコン**
 どちらのビューで移動物 検知機能が作動するかを表示します。
 ● 移動物 検知機能 (P.254)
 MOD (青色) : 移動物 検知機能が作動します
 MOD (灰色) : 移動物 検知機能が作動しません
- ② **左画面**
 トップビューまたはサイドブラインドビューを表示します。
- ③ **右画面**
 シフトポジションが **R** のときはリヤビューを、**R** 以外のときはフロントビューを表示します。
- ④ **全画面表示リヤビュー画面**
 シフトポジションが **R** のときに全画面表示リヤビュー画面を表示します。
- ⑤ **方向指示アイコン**
 右画面の映している方向を表します。
 ● : リヤビュー表示中
 ● : フロントビュー表示中

⚠ 注意

- ドアミラーを格納した状態では使用しないでください。適切な範囲を映すことができません。

📖 知識

- インテリジェント アラウンドビューモニター画面は、セレクトレバーを操作、または **カメラ** を押して切り替えます。
 ● 画面の切り替え (P.235)
- 表示しているビューで映している範囲のみ移動物 検知機能が作動します。例えば、リヤビューで移動物 検知機能を作動させている場合には車両前方の移動物は検知しません。

画面表示の種類

■ トップビュー

- 自車位置や駐車スペースへの進入コースが分かりやすい、車両を上から見たような映像をインテリジェント アラウンドビューモニター左画面に表示します。

プロパイロット パーキング付車：

- ハンドルを切った角度のまま進んだときの予想進路線を表示します。



プロパイロット パーキング無車：

- トップビュー境目（カメラで撮影できない領域）を黒色で表示します。トップビュー境目（カメラで撮影できない領域）は、パワースイッチをONにして最初にインテリジェント アラウンドビューモニターを表示したときに7秒間黄色で強調表示します。



📖 知識

パワースイッチをONにして最初にインテリジェント アラウンドビューモニターを表示したときに約4秒間ソナーの作動状況をお知らせするアイコンが点滅します。アイコンはソナーの設定をOFFにした直後にも点滅します。

🔴 (赤色) : ソナーON

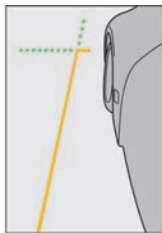
🔲 (灰色) : ソナーOFF

📷 (カメラ補助ソナー機能 (P.258))

■ サイドブラインドビュー

- 車両の左側前輪付近から前方をインテリジェント アラウンドビューモニター左画面に表示します。
- 道路端への幅寄せ駐車などに便利です。

画面表示



映し出す範囲（イメージ）



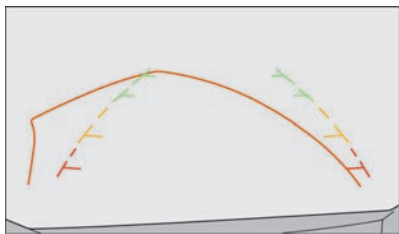
○：カメラの位置

インテリジェント アラウンドビューモニター（移動物 検知機能付）★ インテリジェント アラウンドビューモニターの使い方

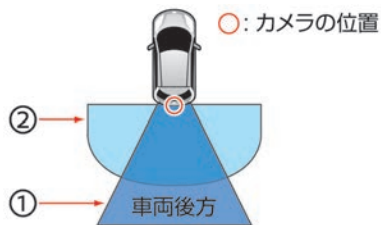
■ リヤビュー／全画面表示リヤワイドビュー（プロパイロット パーキング付車）

- リヤビューは、車両後方の映像をインテリジェント アラウンドビューモニター右画面に表示します。
- リヤワイドビューは、車両後方約180°の映像を、画面幅いっぱいに表示します。
- 予想進路線は、ハンドルが中立位置だと表示しません。

画面表示



映し出す範囲（イメージ）

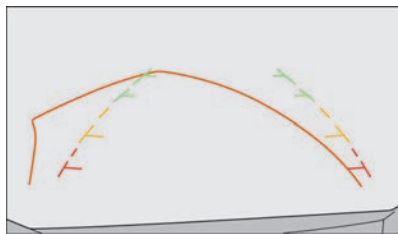


- ① リヤビュー
- ② リヤワイドビュー

■ リヤビュー（プロパイロット パーキング無車）

- リヤビューは、車両後方の映像をインテリジェント アラウンドビューモニター右画面または画面幅いっぱいに表示します。
- 予想進路線は、ハンドルが中立位置だと表示しません。

画面表示



映し出す範囲（イメージ）

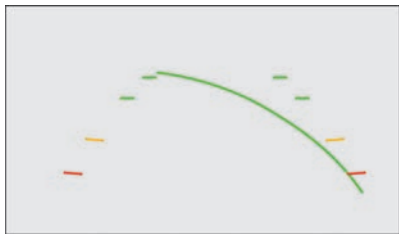


インテリジェント アラウンドビューモニター（移動物 検知機能付）★ インテリジェント アラウンドビューモニターの使い方

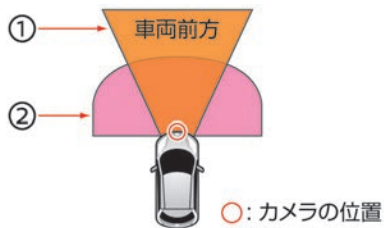
■ フロントビュー／フロントワイドビュー（プロパイロット パーキング付車）

- フロントビューは、車両前方の映像をインテリジェント アラウンドビューモニター右画面に表示します。
- フロントワイドビューは、車両前方約180°の映像を、画面幅いっぱいに表示します。

画面表示



映し出す範囲（イメージ）



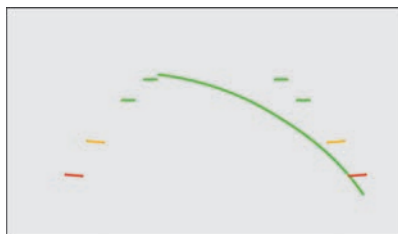
- ① フロントビュー
- ② フロントワイドビュー

インテリジェント アラウンドビューモニター（移動物 検知機能付）★ インテリジェント アラウンドビューモニターの使い方

■ フロントビュー（プロパイロット パーキング無車）

- フロントビューは、車両前方の映像をインテリジェント アラウンドビューモニター右画面に表示します。

画面表示

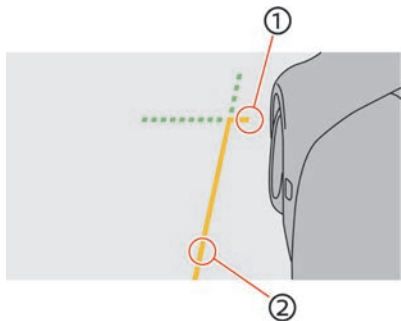


映し出す範囲（イメージ）



表示線の見かた

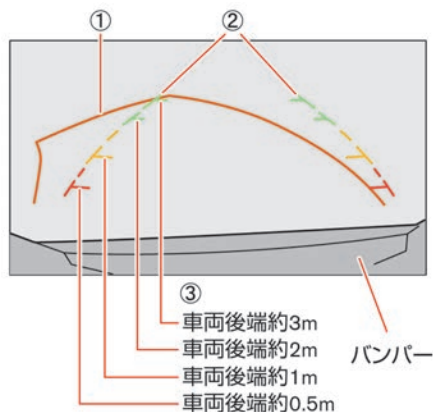
■ サイドブラインドビュー



- ① 前端目安ライン
車両前方の位置の目安を示します。延長部分が破線で表示されます。
- ② 側方目安ライン
ドアミラーを含めた車幅の目安を示します。延長部分が破線で表示されます。

■ リヤビュー

リヤビューカメラは車幅の中心よりずれた位置に取り付けられているため表示線は多少右にずれて見えます。

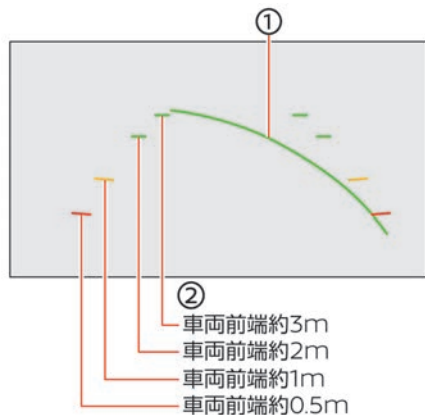


- ① 予想進路線
ハンドルを切った角度のまま後退したときの予想進路を示します。ハンドルが中立になると消えます。
- ② 車幅目安ライン
後退したときの車幅の目安を示します。
- ③ 距離目安ライン
車両後方の距離の目安を示します。

🚗 アドバイス

リヤビューの映像は、ルームミラーやドアミラーで見るのと同様に左右反転させた鏡像です。

■ フロントビュー



- ① 予想進路線
ハンドルを切った角度のまま前進したときの予想進路を示します。
- ② 距離目安ライン
車両前方の距離の目安を示します。

画質調整

インテリジェント アラウンドビューモニター画面の明るさ、コントラスト、色合い、色の濃さ、黒レベルを調整します。

- 1 **メニュー** を押す
設定 → カメラ → 画質調整 をタッチする

- 2 調整したい設定項目にタッチして画質を調整する

<設定項目>

明るさ	+、- をタッチして明るさを調整します。
コントラスト	+、- をタッチしてコントラストを調整します。
色合い	+、- をタッチして色合いを調整します。
色の濃さ	+、- をタッチして色の濃さを調整します。
黒レベル	+、- をタッチして黒レベルを調整します。

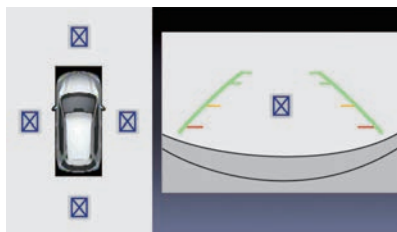
インテリジェント アラウンドビューモニターについて

- インテリジェント アラウンドビューモニターの表示線は、路面の状況により障害物への距離が実際と異なって見えることがあります。特徴をよく理解してください。
- インテリジェント アラウンドビューモニターは、近赤外線カメラを使用しているため、実際の色とは違って見えることがあります。
- 暗いところや夜間では、映りが悪くなったり、青っぽく表示される場合があります。
- トップビューの画像は、4つのカメラからの映像を加工処理して表示するため、以下のように表示される場合があります。
 - － 立体物が倒れこんで見える
 - － 路面よりも高い位置にある車両などが実際より遠くに見える
 - － 高さのあるものが画像の継ぎ目でずれて表示される
 - － 各カメラ画像の明るさが違う
- 路上の白線などは、トップビューに映し出されたときにカメラのつなぎ目でずれる場合があります。
白線などが遠方にあるほどずれは大きくなります。
- 乗員人数、荷物の積載状況などによる車体の傾きなどにより、トップビューの映像がずれる場合があります。
- バックドアが完全に閉まっていないと、映像が正しく表示されないことがあります。

■ 画面のエラー表示について

⚠ または ✖ アイコンが画面内に表示された場合は、インテリジェント アラウンドビューモニターの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

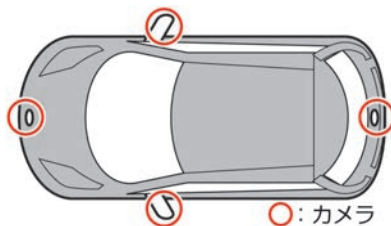
☒ アイコンが画面内に表示された場合は、カメラ映像が一時的に周囲の電子機器の影響を受けている可能性があります。頻繁に表示される場合は日産販売会社で点検を受けてください。



インテリジェント アラウンドビューモニター（移動物 検知機能付）★ インテリジェント アラウンドビューモニターの設定

■ カメラの位置

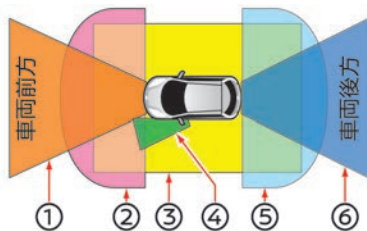
インテリジェント アラウンドビューモニターのカメらはフロントエンブレムの下、左右のドアミラー、バックドアのドアグリップ付近にあります。



■ 映し出す範囲

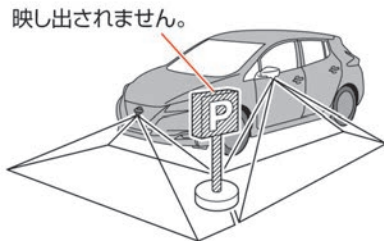
- ① フロントビュー
- ② フロントワイドビュー★
- ③ トップビュー
- ④ サイドブラインドビュー
- ⑤ リヤワイドビュー★
- ⑥ リヤビュー

👉 [画面表示の種類 \(P.240\)](#)



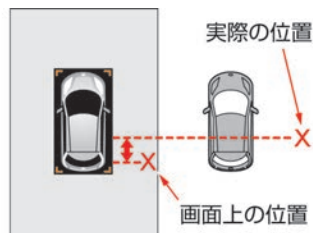
■ カメラの映像について

状況によっては障害物の歪んだ映像を映し出したり、障害物が正確に映し出されなかったり、まったく映らないことがあります。



■ 車両アイコンとの距離について

トップビューに表示される車両アイコンと、周りの画像に映っているものとの位置関係は、実際とは異なります。



移動物 検知機能について

車庫入れや駐車場からの発進時などに自車周辺の移動物を運転者にお知らせすることで、安全確認をサポートする機能です。

車両周辺に移動物があるときに、音と黄枠を表示してお知らせします。


トップビューに **MOD**（緑色）★または **MOB**（青色）★表示がある場合には移動物を検知したエリア（前後左右）に黄枠を表示します。

移動物 検知機能は以下の条件のとき、**MOD**（緑色）★または **MOB**（青色）★が表示されている画面で作動します。


- シフトポジションが **P** または **N** で車両が停車しているときに、トップビュー側で作動します。
- シフトポジションが **D** または **B** で車速約8km/h以下のときに、フロントまたはフロントワイドビュー★で作動します。
- シフトポジションが **R** で車速約8km/h以下のときに、リヤまたはリヤワイドビュー★で作動します。








⚠ 注意

- 車両の操作をするときは、周囲の安全をミラーや目視で直接確認してください。
- 移動物 検知機能は止まっている障害物をお知らせする機能はありません。
- 移動物 検知機能はディスプレイに表示されている画像を画像処理して移動物を検知しており、移動物の検知性能には限界があります。
- 以下の場合などでは適切に作動しないことがあります。
 - － 背景と移動物の色や明るさが似ているとき
 - － 方向指示器など点滅している光があるとき
 - － 他車のヘッドライトや太陽など強い光が映りこんでいるとき
 - － ミラーが格納されているなどカメラの向きが通常と異なるとき
- カメラレンズ上を流れる水滴や動いている影など移動物でないものを検知する場合があります。

 注意

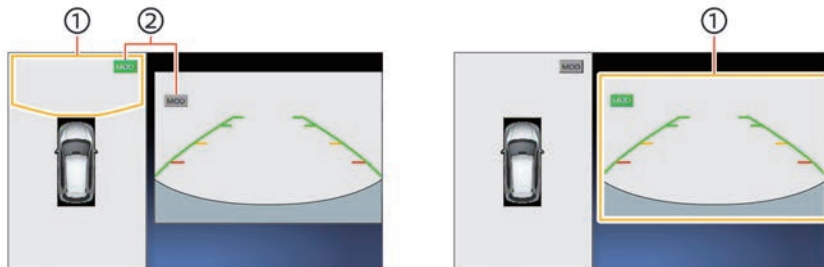
- 移動物の速度、方向、距離、形状、大きさ等によっては適切に検知できない場合があります。

 知識

- （緑色）★または （青色）★は、仕様によって異なります。
（緑色）：プロパイロット パーキング付車
（青色）：プロパイロット パーキング無車
- サイドブラインドビューには移動物検知機能がないため、（緑色）★または （青色）★ / （灰色）を表示しません。

移動物 検知機能表示画面

■ トップビュー/フロントビュー/リヤビュー






① 移動物 検知表示

移動物 検知機能で移動物を検知したときに、黄枠でお知らせします。




② 移動物 検知機能作動状態アイコン

移動物 検知機能の作動状態を表示します。

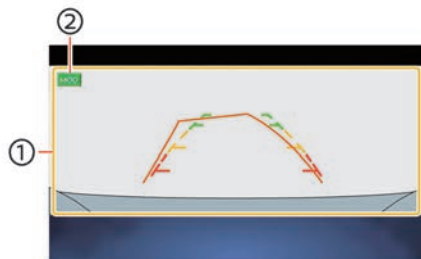
 (緑色) ★または  (青色) ★：移動物 検知機能が作動します

 (灰色)：移動物 検知機能が作動しません

知識

- 移動物 検知機能をOFFにした場合、 (緑色) ★ /  (青色) ★ または  (灰色) が消えます。
➡ 移動物 検知機能OFFについて (P.257)
- 以下の場合には移動物 検知機能は作動しません。
 - ー 車速やシフトポジションが移動物 検知機能の作動条件から外れているとき
 - ー トップビューによる移動物 検知機能作動中でいずれかのドアが開いているとき
 - ー リヤビュー/リヤワイドビュー★による移動物 検知機能作動中でバックドアが開いているとき
- トップビューによる移動物 検知機能作動中で、電動格納ミラーが作動しているときは移動物 検知機能は正しく作動しません。

■ 全画面表示ワイドビュー★/全画面表示リヤビュー★



- ① 移動物 検知表示
移動物 検知機能で移動物を検知したときに、黄枠でお知らせします。
- ② 移動物 検知機能作動状態アイコン
移動物 検知機能の作動状態を表示します。
MOD (緑色) ★または MOD (青色) ★：移動物 検知機能が作動します
MOD (灰色)：移動物 検知機能が作動しません

■ 移動物 検知機能OFFについて

移動物 検知機能は、アドバンスドドライブアシストディスプレイでON/OFFを設定することができます。アドバンスドドライブアシストディスプレイについては車両取扱説明書をご覧ください。

カメラ補助ソナー機能を使う カメラ補助ソナー機能

車速約10km/h以下で前進中または後退中にソナーが障害物を検知した場合は、ソナー表示とブザーでお知らせします。

カメラ補助ソナー機能OFFについて

- ソナー機能をOFFにしたい場合は、アドバンスドドライブアシストディスプレイで設定します。
- ソナー機能は、“OFF”、“フロント”、“フロント&リア”から選択できます。ソナーの設定がOFFになっている箇所にはアイコンが表示され、ソナー機能は作動しません。



ソナーOFFアイコン

カメラ補助ソナー機能について

ソナー表示は以下の画面に表示されます。

- バックビューモニター★
 - － バックビューモニター画面
- インテリジェント アラウンドビューモニター★
 - － トップビュー画面
 - － サイドブラインドビュー画面
 - － 全画面表示ワイドビュー画面★
 - － 全画面表示リヤビュー画面★



知識

- アドバンスドドライブアシストディスプレイについては、車両取扱説明書をご覧ください。

注意

- 気温や天候、路面状態などの周囲の状況や、障害物が動いていたり小さい場合にはソナーが検知できないことがあります。必ず周囲の安全を確認してから運転してください。
- ソナーセンサーは前後バンパーについています。バンパーには、ステッカーを貼ったりアクセサリなどを取り付けないでください。
- バンパーに凹みなどがあると正確な距離が測定できず、誤検知する場合があります。
- ソナーセンサー周辺に雨や雪、泥な

 注意

どが付着していると誤検知する場合があります。

- 適正なタイヤの空気圧を維持してください。誤警報や誤操作の原因になります。

■ ソナー表示の見かた

コーナーソナー

障害物までの距離(目安)	60～50cm	50～30cm	30cm以下
表示色	緑	黄	赤
表示点滅速度	遅い	早い	点灯
ブザー音	ピッ、ピッ、 ピッ…	ピピピピピ…	ピー

知識

- ソナー感度やブザー音量を、アドバンスドドライブアシストディスプレイで設定することができます。アドバンスドドライブアシストディスプレイについては車両取扱説明書をご覧ください。

フロントセンターソナー

障害物までの距離(目安)	100～60cm	60～50cm	50～30cm	30cm以下
表示色	緑	緑	黄	赤
表示点滅速度	遅い	遅い	早い	点灯
ブザー音	無し	ピッ、ピッ、 ピッ…	ピピピピピ…	ピー

リヤセンターソナー

障害物までの距離(目安)	150～50cm	50～30cm	30cm以下
表示色	緑	黄	赤
表示点滅速度	遅い	早い	点灯
ブザー音	ピッ、ピッ、 ピッ…	ピピピピピ…	ピー

■ ソナー表示色

ソナー表示の色は、障害物に近づくにしたがって、緑、黄、赤と変化します。
ソナーの表示の色と距離目安線とでは障害物までの距離は異なります。

■ ブザー音

- 障害物との距離が近づくにしたがって、断続音の間隔が短くなります。表示が赤の場合は連続音になります。
- 障害物との距離が広がった場合は断続音が消え、ソナー表示のみとなります。
- フロントソナーが検知したときは低音、リヤソナーが検知したときは高音でお知らせします。
- 車速約10km/h以下で走行中にコーナーソナーが検知したとき、障害物との距離が3秒間変わらない場合は、断続音が消えソナー表示のみとなります。

■ ソナーによるカメラ画面の自動表示機能*


シフトポジションが **D** または **B** で車速約10km/h以下でカメラが表示されていない場合に、車両前方の障害物を検知した場合はインテリジェント アラウンドビューモニター画面を自動で表示します。

障害物がなくなるとソナー機能が一時的にOFFになり、自動的にインテリジェント アラウンドビューモニター画面になる前の画面に戻ります。


➡ カメラ補助ソナー機能OFFについて (P.258)

カメラ を操作してインテリジェント アラウンドビューモニター画面にした場合には戻りません。


ETCの使いかた


 注意

- ETCゲート付近に表示されている案内にしたがって走行してください。
- ETCゲートでは、何らかの理由で先行車両が停止する場合があります。ゲート通過時は、車間距離を確保し、速度を落とし（20km/h以下）、開閉バーが開いたことを確認し、周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。

 アドバイス

- 車から離れるときは、ETCカードを車内に放置しないでください。故障、変形、盗難のおそれがあります。
- ETCカードを挿入したまま運転席ドアを開けると、約1分間カード抜き忘れ警報が鳴ります。
- インstrumentパネルの上に物を置かないでください。内蔵されたETC用アンテナの感度が低下し、正常に作動しないおそれがあります。
- ETCカードが濡れたり、破損したり、汚れている場合は故障の原因となるため接続、挿入しないでください。
- ETCカードは、確実にETCユニットに挿入されていることと正常に作動していることを確認してください。
- ETCカードの取り扱いは、ETC発行会社の提示する注意事項をお読みください。
- ETCカードに記載されている有効期限を必ず確認してください。有効期限が切れていると開閉バーは開きません。
- ETC音声ガイドをONにしておくと、ETCカードの有効期限を簡易的にお知らせします。

 アドバイス

 ETCの各機能を確認・設定する (P.269)

- ETCゲート、料金所、お知らせ／予告アンテナ付近では、ETCカードを抜かないでください。カード内のデータが破損するおそれがあります。

ETCの利用について

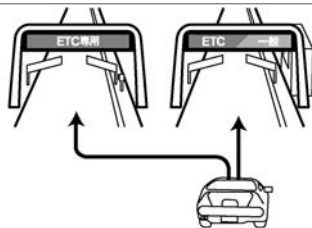
- ETCをご利用になるには、ETCユニットのほかにクレジット会社が発行するETC専用ICカード（以下「ETCカード」と称す）が必要になります。カードの発行は、カード会社の審査・条件を満たしている必要があります。詳しくは、各カード会社へお問い合わせください。
- 万一、ETCカードを盗難・紛失された場合は、ただちにETCカード発行会社に連絡してください。
- ナンバープレートの変更など車検証の記載が変更になった場合はETCユニットの変更手続きが必要となるため、日産販売会社にご相談ください。
- ETCカードは、お客さまご自身によるお申し込みが必要です。詳しくは日産販売会社にご相談ください。
- ETCを初めて使うときは、セットアップする必要があります。セットアップは、財団法人道路システム高度化推進機構の認可を受けた「セットアップ取扱店」で行えます。

 知識

- ETC（ノンストップ自動料金支払いシステム）は、財団法人道路システム高度化推進機構の登録商標です。有料道路料金所のETC利用可能な車線（以下「ETC車線」と称す）内に設置された道路側アンテナと車載ETCユニット間の無線通信により、従来のような現金、クレジットカードなどの受け渡しを行わずに自動的に料金支払いができるシステムです。通行料金は、有料道路利用時の記録をもとに請求され、後日、金融機関などから引き落とされます。ETCによって、料金支払いにかかる時間が短縮されるため、料金所通過時における渋滞の軽減が期待されています。

通過のしかた

- 1 速度を落とし、ETCゲートに進入する
料金所は「ETC専用」または「ETC／一般」表示ゲートに進入してください。



- 2 開閉バーが開いたらゲートを通過する
料金所の入口と出口では同一のETCカードを使用してください。
入口料金所するとき

ガイド音とともに「ETCは正常に処理されました」と画面に表示します（表示は条件により異なります）。

出口料金所するとき

画面に、利用金額、利用年月日、利用時刻を表示し、同時に“利用料金は〇〇円です”という音声ガイドが流れます（表示は条件により異なります）。

📖 知識

● 入口料金所がETC未対応の場合

入口では通行券を受け取り、出口では一般ゲートで通行券とETCカードを収受員に渡してください。

出口料金所がETC未対応の場合

入口でETCゲートを通じたときは、出口でETCカードだけを収受員に渡してください。

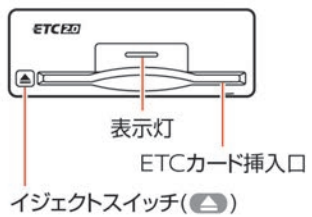
- 音声や画面で案内される通行料金は、割引などにより実際と異なる場合があります。

■ スマートICについて

サービスエリア (SA) やパーキングエリア (PA) などから一般道路への出入りが可能なETC専用のインターチェンジを「スマートインターチェンジ (スマートIC)」と呼びます。

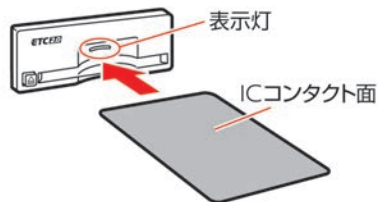
- ETCユニット搭載車のみ通行可能です。
- スマートICの中には、営業時間、営業期間、対象車種、出入り方向などに制約がある場合があります。

設置場所について



入れかた

- 1** パワースイッチをONにして、ETCカードをユニットに差し込む
ETCカードのICコンタクト面が上面・挿入口側になるようにして挿入します。カードが正しく挿入されると、「ピツ」と音がします。



- 2** ETCアイコンが表示される
挿入後「ETCカードを確認しました。」と表示します。数秒後、画面右上にETCアイコンが表示され、利用可能な状態となります。



知識

- カード忘れ警告の設定がONの場合、現在地画面に「ご利用になる場合は、ETCカードを挿入してください」と表示され、チャイム音が鳴ります。画面表示にしたがってETCカードを挿入してください。

取り出しかた

イジェクトボタンを押す

ETCユニットのイジェクトボタンを押して、ETCカードを取り出します。



ETCカードおよびユニットについて

- システム作動中は、ETCユニット内の温度が上昇し、ETCカードの表面が温かくなることがありますが、故障ではありません。
- ETCカード以外のカードを挿入すると変形、破損したり、ETCユニットが故障するおそれがあります。
- ETCカード挿入後は、地図画面にETCアイコンが表示されるまで、カードの取り出しや利用履歴の読み取り操作を行わないでください。
- ETCカードの情報読み取り中は、カードを取り出さないでください。
- ETCユニット、ETCカードなどの条件及び状態に異常があった場合（画面にエラーが表示された場合）には、ETCによる料金所通過はできません。収受員のいる車線へ入り、指示に従って通行してください。
- ETCカードの有効期限が一月以内、または有効期限切れの時には画面と音声でお知らせします。

知識

- **カード抜き忘れ警告** がONのときに、ETCカードを入れたまま、パワースイッチをOFFにしてドアを開けるとETCユニットから1分間「ピピピピピ」と音がします。
➡ 確認・設定のしかた (P.269)

ETCの利用履歴やセットアップ情報の表示、各機能の設定などを行うことができます。

確認・設定のしかた

1 **メニュー** を押す
情報 をタッチする

2 **ETC 2.0情報** をタッチする
<設定項目> を選ぶ

知識

- ETCユニットがセットアップ (ETCユニットを利用可能にする手続き) されていない場合は、セットアップ情報以外は選べません。
- ETC利用履歴は、最新20件までの利用状況を日時の新しい順に表示します。
- ETC利用積算額は、あくまでも目安として活用してください。

<設定項目>

VICS情報	VICS情報を表示します。
ETC利用履歴	利用日時や料金の利用状況を確認できます。
ETC利用積算額	ETCの利用積算額とその積算期間の表示や、初期化ができます。
カード忘れの警告設定	カードの入れ忘れや抜き忘れの警告のON/OFFを設定できます。
カード抜き忘れ警告	
カード入れ忘れ警告	
ルート探索時カード忘れ警告	
セットアップ情報	ETCユニットのセットアップ時に必要な情報を表示します。
ETC音声ガイド	ETCシステムを利用するとき、音声ガイドを行うか設定できます。
アイコン表示	ETCの利用準備が整っていることを表示するか設定できます。

MEMO

ハンズフリーフォンの基本操作

携帯電話の接続	P.272
ハンズフリーフォンの各部の名称と機能	P.273
ハンズフリーフォンの操作画面	P.275

通話機能を使う

電話をかける	P.277
電話を受ける	P.281
通話中の操作	P.283

ショートメール(SMS)機能を使う

受信メッセージを見る	P.285
ショートメールを送る	P.289

ハンズフリーフォンの設定をする

ハンズフリーフォンの設定について	P.292
電話番号の登録、消去	P.294

ハンズフリーフォンについて

知っておいていただきたいこと	P.295
----------------	-------

Apple CarPlay™

Apple CarPlay™を使う	P.298
-------------------	-------

Android Auto™

Android Auto™を使う	P.303
------------------	-------

ハンズフリーフォンの基本操作

携帯電話の接続


ご使用前に、お客さまの携帯電話が本機でご利用可能かどうかをご確認ください。
適応するBluetooth®携帯電話はNissanConnect サービスホームページの「適合携帯電話一覧」からご確認くださいませ。

ご使用する前に

ハンズフリーフォンを使用するには、本機のBluetooth®接続をONにする必要があります。

➡ [登録機器の設定 \(P.33\)](#)

電話機を接続（登録）する

ハンズフリーフォンを使うには、本機に携帯電話を登録する必要があります。
電話機を複数登録した場合は、機器登録画面でをタッチして使用する携帯電話を選びます。

➡ [Bluetooth®画面について \(P.29\)](#)

音量を調整する

メニュー → **設定** → **音量調整** をタッチして着信音量または送話音量を調整します。

➡ [音量を調整する \(P.43\)](#)



知識

- 携帯電話機側の詳しい操作方法は、携帯電話の操作手順書を参照ください。

知識

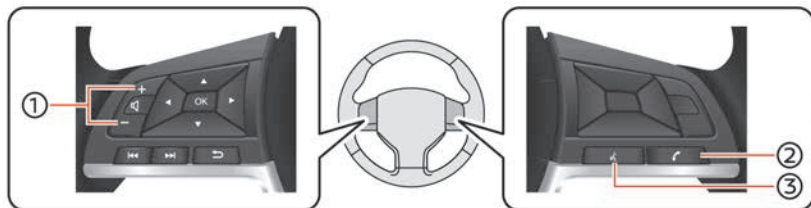
- **マルチ接続** をONにしていると ハンズフリーフォンとして2台まで使用できます。
➡ [登録機器の設定 \(P.33\)](#)




知識

- 着信音量／受話音量は、着信中／通話中にコントロールパネルの **VOL/ ** または ステアリングスイッチの **+  -** で調整することもできます。
- 送話音量は、通話中のみ変更可能です。

ハンズフリーフォンの操作は、タッチパネルまたはステアリングスイッチで行います。
通話は専用マイクで行います。

ステアリングスイッチ



- ①  音量調整をします。
- ②  電話メニュー画面を表示します。
長押しすると電話の音声操作が起動します。
着信中にスイッチを押すと電話に応答します。通話中に押すと通話を終了します。
- ③  音声操作画面に切り替わります。


マイク

通話は専用マイクで行います。
ハンズフリーフォンを使うときは、マイクに近づいたり、意識的にマイクの方向に向いたりせずに、安全に運転できる姿勢で通話をしてください。



ハンズフリーフォンの基本操作

ハンズフリーフォンの操作画面


メニュー を押して **電話** をタッチ、またはステアリングスイッチの  を押すと電話メニュー画面を表示します。

電話メニュー画面



知識

- アンテナ表示、バッテリー表示は携帯電話の表示と一致しない場合があります。

- ① 
1つ前の画面に戻ります。
- ② **メニューリスト**
<電話メニュー>の項目を表示します。
- ③ **バッテリー表示**
携帯電話の電池の状態を表示します。
- ④ **アンテナ表示**
電波の受信状態を表示します。
- ⑤ **Bluetooth®アイコン**
Bluetooth®機器を接続すると表示されます。

ハンズフリーフォンの基本操作


ハンズフリーフォンの操作画面

<電話メニュー>

短縮ダイヤル	登録した短縮ダイヤルを表示します。	➡ 短縮ダイヤルを使う (P.277)
ハンズフリー電話帳	電話帳画面を表示します。	➡ ハンズフリー電話帳を使う (P.278)
発着信履歴	発着信履歴画面を表示します。	➡ 携帯電話の発着信履歴を使う (P.279)
ダイヤル入力	ダイヤル入力画面を表示します。	➡ 番号を直接入力する (P.280)
メッセージ	ショートメール画面を表示します。	➡ ショートメール(SMS)機能を使う (P.285)
機器接続	登録機器画面を表示します。Bluetooth®機器の登録、編集、切替ができます。	➡ Bluetooth®画面について (P.29)
音量調整	音量調整画面を表示します。	➡ 音量を調整する (P.43)


お好みの方法で電話をかけることができます。

短縮ダイヤルを使う

- 1 ステアリングスイッチの  を押す
短縮ダイヤル をタッチする




- 2 通話する相手を選ぶ

- 3 通話する
通話を終了するには、ステアリングスイッチの  を押すか **終話** をタッチします。

知識


- あらかじめ本機に短縮ダイヤルを登録する必要があります。
➡ [短縮ダイヤルの登録、編集 \(P.294\)](#)

ハンズフリー電話帳を使う

- 1 ステアリングスイッチの  を押す
ハンズフリー電話帳 をタッチする

- 2 **通話する相手を選ぶ**
リスト画面アルファベット、または50音をタッチすると選択した文字で始まるリストが表示されます。









- 3 **通話する**
通話を終了するには、ステアリングスイッチの  を押すか **終話** をタッチします。



知識

- 左端の見出し文字をタッチすると頭文字に応じた登録名を表示します。矢印部をタッチすると50音、アルファベットを切り替えます。



携帯電話の発着信履歴を使う

1 ステアリングスイッチの  を押す
 をタッチする


2 リストから相手を選ぶ
 : 全履歴を表示します。
 : 着信履歴を表示します。
 : 発信履歴を表示します。
 : 不在着信履歴を表示します。

3 通話する
通話を終了するには、ステアリングスイッチの  を押すか  をタッチします。

知識


-  がONのとき、発着信履歴一覧の上部に接続されているデバイス名が表示されます。タッチしてリストを表示する電話機を切り替えます。 をタッチすると履歴の種類が切り替えられます。

番号を直接入力する


- 1 ステアリングスイッチの  を押す
ダイヤル入力 をタッチする

- 2 市外局番から入力し、**決定** をタッチする



- 3 **通話する**
通話を終了するには、ステアリングスイッチの  を押すか **終話** をタッチします。

知識

- 入力した数字を消すには、画面右上の  をタッチします。

通話機能を使う 電話を受ける

電話がかかってくると、呼び出し音が鳴り、自動的に着信画面になります。

着信画面の見かた



- ① **着信相手の名前**
登録した名前を表示します。
- ② **アイコン表示**
登録したアイコン種別を表示します。
- ③ **着信相手の電話番号**
走行中は番号表示されません。
- ④ **着信メニュー**
応答：電話に出ます。
拒否：電話を拒否します。
保留する：電話を保留にします。
- ⑤ **画像表示**
電話帳に登録されている画像を表示します。


知識

- 着信応答画面には、ハンズフリー電話帳に着信相手の電話番号が登録されている場合、アイコン種別と相手の名前を表示します。
- 接続する携帯電話によっては画像または一部の項目が表示されない場合があります。



電話に出る

- 1 ステアリングスイッチの  を押すか、着信画面の **応答** をタッチする



- 2 通話する
通話を終了するには、ステアリングスイッチの  を押すか **終話** をタッチします。

知識

- 音量は、コントロールパネルの **VOL/**  または ステアリングスイッチの **+**  **-** で調整します。
- Bluetooth®接続時に電話機本体で電話を受けた場合、電話の機種によりハンズフリー通話にならない場合があります。
- **マルチ接続** がONのときは、2台の電話機が同時に接続できます。1台が通話中に、もう1台に着信があった場合は、ポップアップメッセージが表示されます。電話に出る場合は **応答** を、出ない場合は **拒否** をタッチします。


通話中にいろいろな操作ができます。

通話中画面の見かた





- ① 通話相手の名前**
ハンズフリー電話帳に登録した名前を表示します。ハンズフリー電話帳に登録されていない場合は電話番号が表示されます。
- ② アイコン表示**
登録したアイコン種別を表示します。
- ③ 通話相手の電話番号**
通話相手の電話番号を表示します。
- ④ 通話時間表示**
通話時間が表示されます。
- ⑤ 画像表示**
登録した画像を表示します。
- ⑥ 終話**
電話を切ります。
- ⑦ 通話中メニュー**
<通話中メニュー>の項目を表示します。

知識

- ハンズフリー電話帳に通話相手の電話番号が登録されている場合は、通話中に種別アイコンと相手の名前が表示されます。
- 接続する携帯電話によっては画像または一部の項目が表示されないことがあります。
- コントロールパネルのスイッチを押すと該当の画面を表示します。ステアリングスイッチの  を押すと再び電話画面を表示します。
- ハンドセット切り替えは、携帯電話本体で切り替えできる機種もあります。また、機種によって切り替えができないものもあります。
- パワースイッチをOFFにしたあと通話を続けたい場合は、あらかじめ携帯電話での通話に切り替えてください。

<通話中メニュー>

ミュート	通話中の相手に声が聞こえないようにします。ミュート中はインジケーターが点灯します。
ダイヤル入力	通話中の番号入力に使用します。入力画面から通話中画面に戻るには  をタッチします。
ハンドセット	ハンズフリー通話のとき、携帯電話本体での通話に切り替えます。再びハンズフリー通話に戻るには、ステアリングスイッチの  を押し、 ハンドセット をタッチします。
通話の切替	通話中にかかってきた電話を受話します。 通話の切替 をタッチすると通話中の電話が保留になり、もう一度タッチすると保留が解除されます。

ショートメール(SMS)機能を使う 受信メッセージを見る

ショートメール (SMS) 受信時は、画面にメッセージ受信のポップアップを表示します。

受信表示から見る

- 1 画面に表示される受信ポップアップの「読む」をタッチする



- 2 メッセージ画面を表示し、メッセージを読み上げます。




知識

- 差出人が電話帳に登録済みの場合、確認するメールを選択すると差出人名称を読み上げます。
- ショートメール機能は接続した携帯電話によりご利用できないことがあります。

 知識

- iPhoneでショートメール機能を使用するためには以下の操作が必要です。
 1. 本機にiPhoneをBluetooth® 接続します。
 2. Bluetooth® をOFFへ切り替えます。
 3. iPhoneのBluetooth® 設定でデバイス検索して、「MY-CAR」を選択し、通知設定をONへ切り替えます。
 4. Bluetooth® をONへ切り替え、iPhoneと再度接続してください。
- ➡ [登録機器の設定 \(P.33\)](#)
- iPhoneではショートメールの受信のみ可能です。送信はできません。

受信履歴から見る

- 1 ステアリングスイッチの  を押す
メッセージ をタッチする

- 2 受信メッセージ一覧から確認したい
ショートメールを選ぶ
メッセージ画面を表示し、メッセージ
を読み上げます。



知識

- 差出人が電話帳に登録済みの場合、確認するメールを選択すると差出人名称を読み上げます。
- **マルチ接続** がONのとき、受信メッセージ一覧の上部に接続されているデバイス名が表示されます。選択しているデバイスのメッセージを操作することができます。

ショートメール(SMS)機能を使う 受信メッセージを見る

■ メッセージ画面




<メッセージ画面メニュー>

前へ	前のメッセージを表示します。
次へ	次のメッセージを表示します。
再生	メッセージを読み上げます。
停止	メッセージの読み上げを停止します。
電話をかける	送信元に直接電話をかけます。
返信	返信画面を表示します。

ショートメールを送るときは、メッセージの定型文を登録しておく便利です。

➡ メール定型文を作る (P.291)

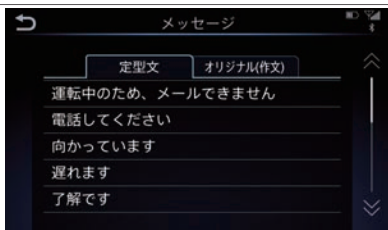
ショートメールを返信する

1 ステアリングスイッチの  を押す
 [メッセージ] をタッチする

2 受信メッセージ一覧から返信する
 ショートメールを選び [返信] をタッチする



3 [定型文] または [オリジナル(作文)] をタッチして送信するメッセージを選択する




4 [送信] をタッチする
 メッセージが送信されます。
 メッセージを訂正したいときは [メッセージ選択] をタッチします。

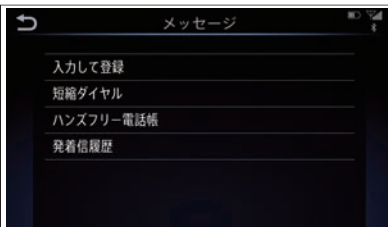
知識

- [マルチ接続] がONのとき、受信メッセージ一覧の上部に接続されているデバイス名が表示されます。選択しているデバイスのメッセージを操作することができます。
- ショートメール定型文を作成することもできます。
 ➡ メール定型文を作る (P.291)
- ショートメール機能は接続した携帯電話によりご利用できないことがあります。

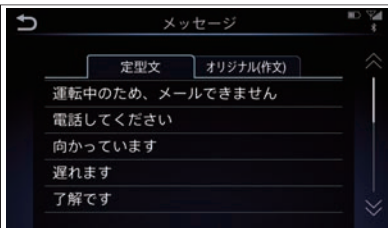
ショートメールを送信する

- 1 ステアリングスイッチの  を押す
メッセージ をタッチする

- 2 **メッセージ作成** → **宛先** をタッチする
送信先を登録する方法を選んでタッチし、宛先を選びます。



- 3 **メッセージ選択** をタッチする
定型文 から定型文を選ぶか
オリジナル(作文) で文章を入力します。



- 4 **送信** をタッチする
メッセージが送信されます。

知識

- **マルチ接続** がONの時、どちらの電話でショートメール機能を使うか選ぶことができます。

メール定型文を作る

1

メニューを押す

設定 → 電話 → メッセージ →
オリジナル(作文)の編集 → 新規登録
をタッチする



2

リストを選択すると定型文を登録できます。

👉 文字/数字を入力する (P.20)

📖 知識

- メール送信画面から作成することもできます。
👉 ショートメールを送る (P.289)

ハンズフリーフォンの設定をする ハンズフリーフォンの設定について

ハンズフリーフォン設定画面

- 1 **メニュー** を押す
設定 → **電話** をタッチする

- 2 <設定項目> を選ぶ

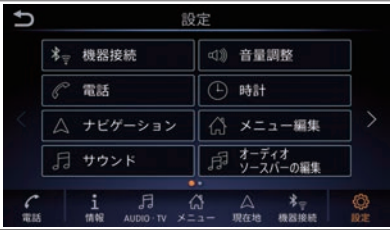
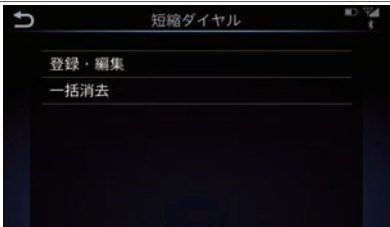
<設定項目>

機器接続		機器接続画面を表示します。 Bluetooth®接続のON/OFF、機器の切り替え、接続機器の消去などができません。	➡ 機器接続画面の見かた (P.29)
短縮ダイヤル		短縮ダイヤル設定画面を表示します。	➡ 短縮ダイヤルの登録、編集 (P.294)
ハンズフリー電話帳	携帯メモリー一括ダウンロード	選択すると、電話帳手動転送を行います。携帯電話の機種により、データの追加と上書きを選択できる場合があります。また、携帯電話側の操作が必要な場合もあります。	
	自動ダウンロード	ONにすると、携帯電話接続時に自動的に電話帳をダウンロードします。 自動ダウンロードができないときは、 携帯メモリー一括ダウンロード で手動転送してください。	
	並べ替え	苗字 、 名前 をタッチしてハンズフリー電話帳を並び替えます。	

ハンズフリーフォンの設定をする ハンズフリーフォンの設定について

メッセージ	メッセージ	ショートメール機能をON/OFFします。
	メッセージ音	メール受信時の着信音をON/OFFします。
	署名	メッセージ送信時の署名を設定します。
	自動返信	自動返信をON/OFFします。
	自動返信メッセージ	自動返信時のメッセージを設定します。
	オリジナル（作文）の編集	送信時の定型文、オリジナル（作文）を編集します。
通知		メール受信時の通知をON/OFFします。
自動応答保留		ONにすると、着信があったときに自動的に保留にします。

短縮ダイヤルの登録、編集

1	<p>メニュー を押す</p> <p>設定 → 電話 → 短縮ダイヤル をタッチする</p>	
2	<p><設定項目> を選ぶ</p>	

<設定項目>

登録・編集	新規登録	発着信履歴から登録	発着信履歴から登録します。
		ハンズフリー電話帳から登録	ハンズフリー電話帳から登録します。
		入力して登録	ダイヤルを入力して登録します。
	登録済みの短縮ダイヤル	編集する	登録番号、名称、番号、種類、音声タグ/関係を編集します。
		消去する	選択したダイヤルを消去します。
一括消去			登録してある短縮ダイヤルを一括で消去します。

ご使用上の注意

- ハンズフリーフォンをご使用になるときは、必ず本システムに携帯電話を接続してください。
- 12Vバッテリーあがり防止のため、パワースイッチをONにしてから使用してください。
- 携帯電話にはご利用できない機種があります。適合携帯電話機種については、日産販売会社またはNissanConnect お客さまセンターにお問い合わせいただくか、NissanConnect サービスホームページ (www.nissanconnect.jp) の「適合携帯電話一覧」で必ずご確認ください。
- 以下の場合には、ハンズフリーフォンを使用できません。
 - ー 使用する携帯電話の圏外に車が移動したとき
 - ー トンネル、地下駐車場、ビルの陰、山間部など、電波が届きにくい場所にいるとき
- 以下の機能が設定されているとハンズフリーフォンが使用できません。設定を解除してください。（機能の解除方法は、お使いの携帯電話の取扱説明書をお読みください）
 - ー ダイヤルロック、オートロック、オールロック、セルフモード
 - ー その他、発着信を制限、もしくは禁止する機能
- 通話中に“カシャッ”という音が聞こえることがありますが、これはある無線ゾーンで電波が弱くなったときに、隣の無線ゾーンへ切り替わるために発生する音で、異常ではありません。
- スピード違反取り締まり用レーダーの逆探知機（レーダー探知機）を搭載していると、スピーカーから雑音が出ることがあります。
- デジタル方式のため、声が多少変わって聞こえたり、周囲の音が人のざわめきのように聞こえたりすることがあります。
- 携帯電話の電波状態が悪いときや、高速で走行しているとき、窓を開けているとき、エアコンファンの音が大きいときなどは、通話中のお互いの声が聞こえにくいことがあります。

ハンズフリーフォンについて 知っておいていただきたいこと

- パワースイッチをONにした直後は、電話の着信を受けることができません。
- ハンズフリー状態で、携帯電話側での発着信操作（着信拒否、転送も含む）はしないでください。誤作動をする場合があります。

■ 故障、サービスなどについて

- 万一、ハンズフリーフォン機能が故障したときは、お買い上げいただいた日産販売会社にご相談ください。

Bluetooth®電話機について

Bluetooth®電話機は、無線（Bluetooth®）で通信を行うことのできる電話機です。ケーブルで接続しなくても本機との通信ができるため、例えば胸ポケットに電話を入れたままでもハンズフリーフォンとして使用することができます。

- Bluetooth®通信用の車両側アンテナは本システムに内蔵されていますので、携帯電話を金属に覆われた場所やナビ本体から離れた場所に置いたり、シートや身体の間に着させた状態では音が悪くなったり接続できない場合があります。
- Bluetooth®接続を行うと、通常より携帯電話の電池の消耗が早くなります。
- Bluetooth®オーディオ使用時にハンズフリーフォンを使用すると、Bluetooth®オーディオは一時停止します。
- 放送局や他の無線機器が近くにある場合は、正常に接続できないことがあります。
- ペースメーカーなどの電子医療機器に影響を与える可能性がある場合は、Bluetooth®接続を「OFF」に設定してください。
- Bluetooth®機器とWi-Fi機器は同一周波数帯（2.4 GHz）を使用するため、お互いを近くで使用すると電波障害が発生し、通信速度の低下、雑音の発生、接続不能になる場合があります。この場合は、お近くのWi-Fi機器の電源をお切りください。

Bluetooth®

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Incが所有する登録商標であり、Robert Bosch GmbHはライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

Apple CarPlay™対応のiPhoneを本機に接続することでApple CarPlay™を使用することができます。Apple CarPlay™、iPhone®は米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

iPhone®について

Apple CarPlay™対応のiPhone®については、AppleのWebサイトでご確認ください。

- 動画、静止画表示には対応していません。
- iPhoneの動作については全てを保証するものではありません。
- iPhoneをご使用の際、オーディオブックの表示位置にオーディオブックが表示されない場合があります。
- iPhoneを接続しても操作ができない場合は、iPhoneを外して再度接続してください。
- iPhoneの接続対象機種一覧に記載があっても、ファームウェアのバージョンによって動作しない場合があります。
- iPhone内のビデオファイルの再生はできません。

Apple CarPlay™について

- Apple CarPlay™が起動している間は、接続しているiPhoneでのBluetooth®機能は使用できません。
- Apple CarPlay™の詳細については、AppleのWebサイトをご確認ください。
- Apple CarPlay™はAppleが提供するアプリケーションです。各機能は予告なく変更・終了することがありますので、予めご了承ください。

iPhoneを接続する

1 iPhoneをUSBポートに接続する

➡ USBポート (P.18)

Apple CarPlay™起動時の確認メッセージが表示されます。

2 はい をタッチする

Apple CarPlay™が起動します。

いいえ をタッチすると、iPhoneをiPodとして接続できます。

➡ iPodを使う (P.200)

再表示しない をタッチすると、起動時の確認メッセージを表示しません。


📖 知識

- iPhoneを接続するときは、iPhoneに付属のUSBケーブルを使用してください。
 - 本機の設定によって、iPhoneを接続してもApple CarPlay™画面を表示しないことがあります。ランチャーメニューに[🎮]が表示されている場合は、タッチして、Apple CarPlay™画面を表示させてください。ランチャーメニューに[🎮]が表示されない場合は、接続機器設定を変更することでApple CarPlay™画面を表示することができます。
- ➡ 機器接続画面の見かた (P.29)

Apple CarPlay™画面を表示する

Apple CarPlay™対応のiPhoneを接続しているときにApple CarPlay™画面を表示できます。

1

メニュー を押す をタッチする




Apple CarPlay™画面が表示されます。

2

アイコンをタッチする

表示されているiPhoneの機能を本機の画面上で使用できます。



知識

-  は本機にiPhoneが接続されているときのみ選択できます。
- 情報メニュー画面からもApple CarPlay™を起動できます。
 [情報メニュー一覧 \(P.27\)](#)
- Apple CarPlay™操作時、Apple CarPlay™のトップメニューに戻るには  をタッチします。
- Apple CarPlay™の画面から本機の画面に戻りたいときは、コントロールパネルのスイッチを押すと各画面を表示します。

Siriの使いかた

Apple CarPlay™使用中にSiriを使用できます。

1


ステアリングスイッチの  を長押しするか、Apple CarPlay™画面上の  をタッチし続ける
Siriが起動します。

Apple CarPlay™の設定をする

1

メニュー を押す機器接続 → **Apps** をタッチする

2

設定したい機器の横にある  をタッチする

<項目> を選ぶ

<項目>

USB接続時の起動	常時表示する	iPhoneを接続したとき、自動でApple CarPlay™を起動します。
	毎回確認する	iPhoneを接続したとき、確認メッセージが表示されます。
	使用しない	iPhoneを接続してもApple CarPlay™を起動しません。
Apple CarPlay利用時の補足情報		Apple CarPlay™利用時の補足情報を表示します。
消去する		接続したiPhoneを消去します。

 知識

- **メニュー** を押して **設定** → **Apps** または **機器接続** からでも同様の設定ができます。

Android Auto™対応のAndroidスマートフォンを本機に接続することでAndroid Auto™を使用することができます。AndroidおよびAndroid Autoは、Google Inc.の商標です。

Androidスマートフォンについて

Android Auto™を利用するには、Android 5.0 (Lollipop) 以降を搭載したAndroidスマートフォンが必要です。


- Androidスマートフォンで再生可能な動画、静止画表示には対応していません。
- Androidスマートフォンの動作については全てを保証するものではありません。
- Androidスマートフォンを接続しても操作ができない場合は、Androidスマートフォンを外して再度接続してください。

Android Auto™について

- Android Auto™が起動している間は、接続しているスマートフォンでのBluetooth®機能は使用できません。
- 詳細については、Google社のホームページ <https://www.android.com/auto/> をご覧ください。
- Android Auto™はGoogleが提供するアプリケーションです。各機能は予告なく変更・終了することがありますので、予めご了承ください。

Androidスマートフォンを接続する

1 AndroidスマートフォンをUSBポートに接続する


 USBポート (P.18)

Android Auto™起動時の確認メッセージが表示されます。


2 はいをタッチする

Android Auto™が起動します。

 をタッチすると、Android Auto™は起動しません。




Androidスマートフォンを充電したい場合や、USBデバイスとして使用したい場合は  をタッチしてください。

 をタッチすると、起動時の確認メッセージを表示しません。

 アドバイス

- Android Auto™をご利用になるには、Android Auto™のアプリケーションを接続するスマートフォンにダウンロードする必要があります。詳細についてはGoogle Play™のAndroid Auto™アプリページを参照してください。

 知識

- Androidスマートフォンを接続するときは、Androidスマートフォンに付属のケーブルを使用してください。
- Androidスマートフォンがロック状態のときはAndroid Auto™が起動しない場合があります。
- 本機の設定によって、Androidスマートフォンを接続してもAndroid Auto™画面を表示しないことがあります。 を押し、 が表示されていたらタッチして、Android Auto™画面を表示させてください。メニュー画面に  が表示されない場合は、接続機器設定を変更するこ

 知識


とでAndroid Auto™画面を表示することができます。

Android Auto™画面を表示する

Android Auto™対応のAndroidスマートフォンを接続しているときにAndroid Auto™画面を表示できます。

1

メニューを押す

をタッチする





Android Auto™画面が表示されます。

2

アイコンをタッチする

表示されているAndroidスマートフォンの機能を本機の画面上で使用できません。



知識

-  は本機にAndroidスマートフォンが接続されているときのみ選択できます。
- 情報メニュー画面からもAndroid Auto™を起動できます。
 [情報メニュー一覧 \(P.27\)](#)
- Android Auto™操作時、Android Auto™のトップメニューに戻るには  をタッチします。
- 画面を本機の画面に戻したいときはコントロールパネルのスイッチを押す、または  をタッチし [NissanConnectに戻る](#) をタッチします。画面がAndroid Auto™の画面から本機の画面に切り替わります。

Google アシスタント™の使いかた

Android Auto™使用中にGoogle アシスタント™を使用できます。

1

ステアリングスイッチの  を長押しするか、Android Auto™画面上の  をタッチする
起動音が鳴り、Google アシスタント™が起動します。


Android Auto™の設定をする

1

メニュー を押す

機器接続 → Apps をタッチする

2

設定したい機器の横にある  をタッチする

<設定項目> を選ぶ

<設定項目>

USB接続時の起動	常時表示する	Androidスマートフォンを接続したとき、自動でAndroid Auto™を起動します。
	毎回確認する	Androidスマートフォンを接続したとき、確認メッセージが表示されます。
	使用しない	Androidスマートフォンを接続してもAndroid Auto™を起動しません。
Android Auto利用時の補足情報		Android Auto™利用時の補足情報を表示します。
消去する		接続したAndroidスマートフォンを消去します。

NissanConnect サービス

<u>NissanConnect サービスとは</u>	P.310
<u>NissanConnect サービスをお使いになる前に</u>	P.314

NissanConnect サービスを使う

<u>オペレータを利用する</u>	P.317
<u>最速ルート探索</u>	P.318
<u>NissanConnect サービスメニュー</u>	P.320

NissanConnect サービスを使いこなす

<u>NissanConnect サービスを設定する</u>	P.321
--------------------------------	-------

NissanConnect サービスとは、車両に搭載されているNissanConnect 専用車載通信ユニット「Telematics Control Unit」と情報センターが通信することで、車両コントロールアプリやデータダウンロードなどの便利なConnected Car Serviceの事です。

NissanConnect サービス

アドバイス

- サービスを提供するうえで必要となる情報（例えば、自車の位置情報や走行情報）はご利用時に情報センターへ自動的に送られます。
- 車をお譲りになる場合は、必ず退会手続きを行ってください。また本機に保存されている情報は消去してください。詳しくは、NissanConnect お客さまセンターにご相談ください。

NissanConnect サービスでは、さまざまなサービスをご利用いただけます。

メニュー項目の詳細などについては、**NissanConnect お客さまセンター**にお問い合わせください。

またNissanConnect サービスの詳細などについては、日産販売会社またはNissanConnect お客さまセンターにお問い合わせください。

NissanConnect お客さまセンター：

0120-981-523


受付時間 9:00～17:00（年末年始を除く）

ホームページアドレス


<http://www.nissanconnect.jp>

■ おもなサービス

サービスは追加・変更されることがあります。

カテゴリー	サービス名称	概要
ナビ画面	最速ルート探索	<p>情報センターで保持している最新のVICs情報や、プローブ情報、渋滞統計情報をもとに目的地まで最も早く到達できると予想されるルート探索を行い、ナビのルート探索に反映します。</p> <p>👉 最速ルートを探索する (P.318)</p>
	オペレータサービス	<p>地図画面上の  をタッチすると、情報センターに接続し、対応したオペレータが目的地や周辺施設を検索します。検索結果をダウンロードすることで、走行中でもナビの目的地設定ができます。24時間365日利用できます。</p> <p>👉 オペレータを利用する (P.317)</p>
	情報チャンネル	<p>ドライブに役立つ情報など、あらかじめ用意されたコンテンツを、情報チャンネルメニューからダウンロードできます。(読み上げ/文字表示/地図表示などの機能が可能です。機能はコンテンツにより異なります。)</p> <p>👉 NissanConnect サービスメニューを表示する (P.320)</p>
	通信による地図アップデート機能	<p>更新タイミングがくると、ナビ上で地図の更新が可能です。離れたエリアの地図を更新したい場合は、メニューからエリアを選ぶ手動更新となります。</p> <p>すべての地図を入れ替える場合は、専用のWEBからUSBでデータをダウンロードしてナビにインストールできます。日産販売会社へ出向かなくとも地図の更新が可能です。</p> <p>👉 地図更新の方法 (P.169)</p>
	NissanConnect メッセージ	<p>お客さまのお車の状況に合わせた車検・点検の案内やお得な情報などが、ナビに自動で配信されます。受信したメッセージは音声で読み上げられます。</p>

カテゴリー	サービス名称	概要
	Google 検索	ナビ上のキーボードから名称を入力すると、Googleで施設検索が実行でき、施設などはそのままナビの目的地設定ができます。 ➡ Google 検索から目的地を設定する (P.102)
	Google ストリートビュー	目的地を検索する際に、周辺のリアルストリートビューを確認できます。
	Google衛星画像	Google地図を実際の衛星画像マップで確認できます。
WEB	Google 連携 (PC)	パソコンからGoogle マップで検索した地点をナビに送信することができます。情報チャンネルからダウンロードするとナビの目的地設定ができます。
スマートフォンアプリ	マイカー位置	スマートフォンアプリで車の位置を確認できます。
	ドア to ドアナビEV	マイカー位置（車両停車位置）までの案内をはじめ、充電残量を考慮したルートを作成し車に送信します。スマートフォン上のGoogleナビで、出発地から最終目的地までシームレスな誘導が実現できます。
	警告灯状態	警告灯の状態がスマートフォンアプリで確認できます。万が一点灯するとスマートフォンアプリに通知が届きます。
	ドライブ履歴	過去のドライブ履歴（走行時間、走行距離、平均電費等）を数値とグラフで確認できます。
	車の状態表示	スマートフォンアプリ上で車の状態（ドアの開閉状態、充電状態、エアコンのON/OFF状態等）を確認できます。
	バッテリー状態確認	現在の充電状態（%）と航続可能距離（km）を確認できます。充電中の場合、充電完了までの目安時間がわかります。


カテゴリー	サービス名称	概要
	充電スポット検索	充電スポットをスマートフォンの地図上に満空情報とともに表示したり、充電スポット情報表示ができます。検索したスポットをナビに送信することも可能です。
	ルートプランナー	スマートフォンアプリからドライブルートを作成し、ナビに送信できます。乗車後ルートをダウンロードして設定します。
	乗る前エアコン	リモートでエアコンの温度設定をしたり、エアコンを作動させる時間をコントロールすることができます。
	ドライブ制限アラート	スマートフォンアプリで設定した制限時間、エリア、速度が破られた場合、スマートフォンアプリに通知される機能で、家族が利用する場合などの安全運転サポートのために、車両オーナーが利用できる機能です。
オプション	docomo in Car Connect★	<p>NissanConnect サービス会員は、任意で株式会社NTTドコモが提供する車内Wi-Fi接続サービスに加入ができます。</p> <p>サービスチケットはドコモのサイトから購入できます。</p> <p>申し込みサイト：https://docomo-icc.com/nissanconnect/</p> <div style="text-align: center;">  </div>

サービスのお申し込みについて

アドバイス

- サービスのご利用には、NissanConnect サービスへのお申し込みが必要となります。詳しくは、購入された日産販売会社にお問い合わせください。
- サービスの登録が完了すると、会員IDとパスワードが通知されます。このIDが初期IDとなります。IDとパスワードは、メンバーサイトでいつでも覚えやすいものに変更が可能です。初期会員IDまたは、メンバーサイトで変更した最新のID/パスワードをナビに登録し、情報センターと認証することで、スマートフォンアプリが利用できるようになります。
- サービスを提供するうえで必要となる情報（例えば、サービスの利用状況、車の位置や車載機IDなど）はご利用時に情報センターへ自動的に送られます。
- 車をお譲りになる場合は、必ず退会手続きを行ってください。また本機に保存されている情報は消去してください。詳しくは、NissanConnect お客さまセンターにご相談ください。

ご使用上の注意

- NissanConnect サービスをご利用になると、電波の受信状態を示すマーク（Telematics Control Unitアイコン）が画面に表示されます。電波の受信状態が良好を示すマーク()が表示されている場所でサービスをご利用ください。
- NissanConnect サービスは、NissanConnect 専用車載通信ユニット「Telematics Control Unit」の電波状態などで、情報センターに接続できない場合や途中で通信が途切れる場合があります。電波状況が良好になってから再度通信を行ってください。
- 画面上のTelematics Control Unitアイコンが良好状態を表示していても、情報セン

ターに接続できない場合がありますが、故障ではありません。少し時間が経ってから再度通信を行ってください。

- NissanConnect 専用車載通信ユニット「Telematics Control Unit」は、xi/FOMAモジュールを採用して、通信を利用したサービスを提供します。（「xi」、「FOMA」は株式会社NTTドコモの商標または登録商標です。）
以下の場合には、サービスをご利用になれません。
 - － サービスをご利用になっている場所が通信エリア外の場合
 - － サービスをご利用になっている場所が通信エリア内であっても、回線混雑などで発信規制がかかっているとき、もしくは通信状態が不安定なとき
- 2週間以上車を使用されなかった場合は通信ができなくなり、リモート機能などの操作ができなくなります。この場合は、パワースイッチをONにすると、再度通信ができるようになります。

NissanConnect サービスが正常に作動しない場合は、「故障かな？と考える前に」のNissanConnect サービス関係をお読みください。

➡ NissanConnect サービス関係 (P.361)

NissanConnect 専用車載通信ユニットについて

この車両には、Telematics Control UnitというNissanConnect 専用車載通信ユニットが搭載されています。



- 本製品には、電磁通信事業法第56条第2項の規定に基づく端末機器の設計について認定を受けた設備が組み込まれております。
- 本製品には、電波法第38条の24第1項の規定に基づく認証を受けた設備が組み込まれております。

 警告

- Telematics Control Unitアンテナは、インストルメントパネル上面の中央付近に内蔵されています。植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器（ICD）を使用している方は、アンテナから約15cm以内の範囲に装着部位が近づかないようにしてください。サービスご利用時などにTelematics Control Unitの電波が植え込み型ペースメーカーおよび植え込み型除細動器（ICD）の作動に影響を与えるおそれがあります。医療電気機器製造業者などへ影響を確認してからご使用ください。

目的地を伝えるだけでオペレータが目的地や経由地を設定したり、ご要望に応じたさまざまな情報をお調べしたりします。

オペレータに接続する

- 1 地図画面上の  をタッチする
オペレータに要望を伝える
オペレータとの会話が終了すると、自動的にダウンロードを開始します。
 をタッチすると、回線を切断します。



NissanConnect サービスに接続して渋滞情報を考慮した最速ルートを探索します。

最速ルートを探索する

1

現在地 を押す

ルート → **最速ルート探索** をタッチする
最新の交通情報をダウンロードし、ルートガイドを開始します。

アドバイス

- ルート探索時点で所要時間が最短と予測されるルートを選択するものではなく、必ずしも渋滞を回避するものではありません。またVICS情報とその他の交通情報を用いた探索結果であり、必ずしも実際の最速ルートとならない場合があります。
- 渋滞表示の道路を案内したり、順調表示の道路を迂回する場合があります。

最速ルート探索の設定をする

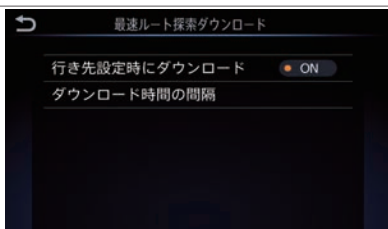
1

メニュー を押す

設定 → ナビゲーション → 交通情報の設定 → 交通情報のダウンロード設定 をタッチする

2

<設定項目> を選ぶ



<設定項目>

行き先設定時にダウンロード	行き先設定時のダウンロードのON/OFF設定をします。
ダウンロード時間の間隔	定期的にダウンロードする間隔を設定できます。

NissanConnect サービスメニューから、いろいろな情報を確認したり、サービスを受けたりできます。

NissanConnect サービスメニューを表示する

1

メニュー を押す

情報 → **NissanConnect Services** をタッチする

2

<項目> を選ぶ

各種サービス画面を表示します。

<項目>

オペレータ接続	オペレータに接続できます。 ➡ オペレータに接続する (P.317)
お気に入りチャンネル	情報チャンネルをお気に入りに登録できます。
情報チャンネル	情報チャンネルメニューからコンテンツをダウンロードできます。
履歴	受信した情報の履歴を見ることができます。
NissanConnect Services設定	NissanConnect サービスの各種設定をします。 ➡ NissanConnect サービスを設定する (P.321)
渋滞情報ダウンロード	現在地周辺の渋滞情報をダウンロードすることができます。
充電スポット更新	情報センターと通信して、現在地周辺の充電スポット情報を更新します。
充電スポット満空情報	情報センターに接続して、充電スポットの満空情報を取得します。

NissanConnect サービスを設定する

NissanConnect サービスの各種設定をします。

- 1 **<メニュー>** を押す
情報 → **NissanConnect Services** → **NissanConnect Services設定** をタッチする

- 2 <メニュー>から選んで設定します。



<メニュー>

充電状態の通知	プラグ挿し忘れ通知地点	充電プラグの挿し忘れを検知する地点を登録できます。 新規登録をタッチすると、目的地の設定と同じ方法で挿し忘れ通知地点を探索、登録できます。
	プラグ挿し忘れ通知確認時間	充電プラグの挿し忘れを通知するタイミングを設定します。
	プラグ挿し忘れ通知	パワースイッチOFF後、設定した確認時間が経過したとき、登録した場所で充電プラグの挿し忘れがあった場合はシステムが確認して、ID連携されたスマートフォンに通知されます。

NissanConnect サービスを使いこなす
NissanConnect サービスを設定する

	充電停止通知		設定をONにすると、充電が終了した場合または充電中に充電が停止してしまった場合、システムが確認して、充電停止通知をID連携されたスマートフォンに通知します。
	設定初期化		登録した場所や確認時間などの設定が初期状態になります。
ユーザーID・パスワード設定	登録		入力したユーザーID・パスワードを登録します。
	ユーザーID		ユーザーIDを入力します。
	パスワード		パスワードを入力します。
	ユーザーID・パスワードを消去する		入力したユーザーID・パスワードを消去します。
充電スポット自動更新			充電スポット自動更新のON/OFFを設定します。
情報チャンネル設定	自動的に取得する	取得タイミングの選択	情報チャンネルの取得タイミングの設定をします。
		情報チャンネルの選択	情報を取得する情報チャンネルの選択をします。
	表示リストの変更		情報チャンネルへのお気に入りの登録、表示リストの更新、表示リストの初期化などができます。
	情報チャンネル履歴を全て消去		情報チャンネル履歴を全て消去します。
プローブ情報設定	プローブ情報の送信		位置、走行距離および消費電力などの走行情報（プローブ情報）は、情報センターに送られ、渋滞情報などに利用されます。プローブ情報の送信をONに設定すると、情報センターからの交通情報ダウンロード時や、最速ルート探索時にプローブ交通情報をダウンロードできます。
	プローブ情報を消去		走行情報（プローブ情報）を全て消去します。
車載機IDの表示			車載機IDなどを表示します。

NissanConnect Svcs.設定を全て初期化

NissanConnect サービスの設定を初期化します。
初期化された設定および消去された履歴は元に戻すことはできません。

MEMO

音声操作の基本操作

基本的な操作の流れ [P.326](#)

音声操作の使い方を覚える

音声操作画面の見かた [P.328](#)

音声操作を上手に操作するには [P.329](#)

音声操作の便利な使いかた

音声操作で場所を探す [P.330](#)

音声操作で電話をかける [P.332](#)

リストから番号を選んで操作する [P.333](#)

ボイスタグを活用する [P.334](#)






音声操作の設定

音声操作の便利な設定をする [P.335](#)

音声操作の基本操作 基本的な操作の流れ

コマンドを発話することでさまざまな操作ができます。

基本的な操作の流れ


- ステアリングスイッチの  を押して音声操作を開始します。
- 入力できるコマンドは音声操作画面内に表示します。
- 操作の方法や発話のタイミングは音声でご案内します。
- 音声で案内中にもう一度  を押すと、すぐにコマンドを発話できます。
- 音声でコマンドは、画面上のアイコンが  から  になってからお話ください。
-  を長押しすると、音声認識を終了します。
- 音声操作のマイクはマップランプの近くにあります。





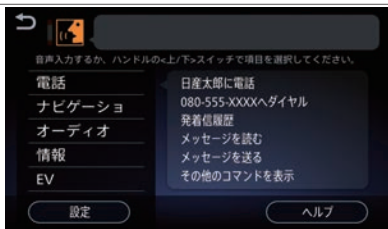
知識

- コマンドを発話する以外にもステアリングスイッチやタッチパネルを使って操作できます。
➡ [音声操作画面の見かた \(P.328\)](#)










操作例：自宅へ帰る

- 1 ステアリングスイッチの  を押す
音声操作画面が表示されます。
音声ガイドが終了してからコマンドを発話してください。

- 2 アイコンが  から  になったときに“自宅へ帰る”と発話する
ボイスコマンドを認識すると、ガイド音声流れ、自宅までのルートガイドを開始します。




知識


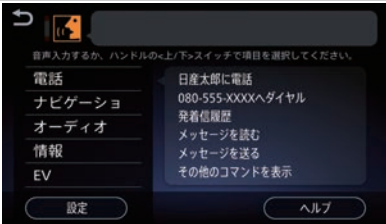
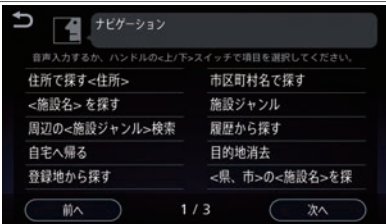
- 音声ガイドの音量は、ステアリングスイッチの  で調整できます。
- 音声ガイド中にステアリングスイッチの  /  /  /  を押すと、音声操作を中止して選択したコマンドを読み上げます。ステアリングスイッチの  を押すと音声操作を再開します。
- ステアリングスイッチの  を押すと、1つ前のコマンド画面に戻ります。始めの画面では、音声操作をキャンセルします。
- ステアリングスイッチの  を長く押すと、音声操作がキャンセルとなり終了します。  を短く押すと、音声ガイドを中止してすぐにコマンドが発話可能になります。

音声操作の使い方を覚える 音声操作画面の見かた





音声操作画面はタッチパネル、ステアリングスイッチで操作が可能です。

 を押してから何も発話していない画面と、発話して階層が進んだ画面とでタッチパネルで操作可能な範囲が異なります。

音声操作画面の見かた



1	<p>ステアリングスイッチの  を押し て音声操作の画面を表示する 画面上のコマンドを発話する この画面上では左側のみタッチ、ス イッチ操作が可能です。</p>	 <p>音声入力するか、ハンドルの<上/>下>スイッチで項目を選択してください。</p> <table border="1"><tr><td>電話</td><td>日産太郎に電話</td></tr><tr><td>ナビゲーショ</td><td>080-555-XXXXへダイヤル</td></tr><tr><td>オーディオ</td><td>発信履歴</td></tr><tr><td>情報</td><td>メッセージを読む</td></tr><tr><td>EV</td><td>メッセージを送る</td></tr><tr><td></td><td>その他のコマンドを表示</td></tr></table> <p>設定 ヘルプ</p>	電話	日産太郎に電話	ナビゲーショ	080-555-XXXXへダイヤル	オーディオ	発信履歴	情報	メッセージを読む	EV	メッセージを送る		その他のコマンドを表示
電話	日産太郎に電話													
ナビゲーショ	080-555-XXXXへダイヤル													
オーディオ	発信履歴													
情報	メッセージを読む													
EV	メッセージを送る													
	その他のコマンドを表示													
2	<p>コマンドリスト画面を参考にコマンド を発話する 画面上の全てのコマンドをタッチ、ス イッチ操作が可能です。</p>	 <p>ナビゲーション</p> <p>音声入力するか、ハンドルの<上/>下>スイッチで項目を選択してください。</p> <table border="1"><tr><td>住所で探す<住所></td><td>市区町村名で探す</td></tr><tr><td><施設名>を探す</td><td>施設ジャンル</td></tr><tr><td>周辺の<施設ジャンル>検索</td><td>履歴から探す</td></tr><tr><td>自宅へ帰る</td><td>目的地消去</td></tr><tr><td>登録地から探す</td><td><県、市>の<施設名>を採</td></tr></table> <p>前へ 1 / 3 次へ</p>	住所で探す<住所>	市区町村名で探す	<施設名>を探す	施設ジャンル	周辺の<施設ジャンル>検索	履歴から探す	自宅へ帰る	目的地消去	登録地から探す	<県、市>の<施設名>を採		
住所で探す<住所>	市区町村名で探す													
<施設名>を探す	施設ジャンル													
周辺の<施設ジャンル>検索	履歴から探す													
自宅へ帰る	目的地消去													
登録地から探す	<県、市>の<施設名>を採													
3	<p>ガイドにしたがって発話する 画面上の全てのコマンドをタッチ、スイッチ操作で選択できます。 発話した内容の認識結果は、音声で読み上げられます。</p>													
4	<p>リストから当てはまるものを数字で発話する 画面上の全てのコマンドをタッチ、スイッチ操作で選択できます。</p>													

知識




- **前へ** / **次へ** を発話するか、タッチすると前または次のリスト画面を表示します。
- ステアリングスイッチの  /  /  /  で操作したい項目を選択し、**OK** を押すと選択したコマンドを決定します。

ボイスコマンドを正しく認識させて、スムーズにコマンドを実行させるには、以下の点に注意してください。


音声操作を上手に操作するには

- 運転席の声を入力するように設計されているため、運転席以外からの音声入力は認識できない場合があります。
- 同乗者がいる場合は、発話をするのを避けてもらってください。
- マイクに近づいたり、意識的にマイクの方向に向いたりせず、安全に運転できる姿勢でボイスコマンドを発話してください。
- 大きな声でハッキリと正確に発話するなど、呼びかけかたを変えてお試しください。
- ボイスコマンドは、正しく発話してください。コマンド以外の言葉を発話しても、正しく認識されません。
- “えーと”などの声を発したりすると、ボイスコマンドが正しく認識されないことがあります。
- ステアリングスイッチの  を押した後、アイコン表示が  になってからお話してください。話し始めるまでに時間がかかったときは、その画面で認識できるコマンドの例が読み上げられます。
- リストに表示されている行き先やチャンネル名などは、リストの番号を発話してください。
- 画面上に白で表示されている言葉がコマンドとして認識できる言葉です。灰色で表示されている言葉は発話しても認識することができません。
- ボイスコマンドは自然な速さで発話してください。ゆっくり話しすぎると正しく認識されません。


音声操作で場所を探す

- 1 ステアリングスイッチの  を押す
音声操作画面が表示されます。
音声ガイドが終了してからコマンドを発話してください。
- 2 アイコンが  から  になったときに“ナビゲーション”と発話する
“ナビゲーション” コマンドを認識後、次のコマンドを発話してください。
- 3 “住所で探す”と発話する
“住所で探す” コマンドを認識後、次のコマンドを発話してください。
- 4 ガイドにしたがって住所を発話する
住所を認識後、次のコマンドを発話してください。
- 5 “ルート探索”と発話する
ガイドが流れ、目的地までのルートが探索されます。

知識

- ステアリングスイッチの  を短く押すと、音声ガイドを中止してすぐにコマンドが発話可能になります。


住所や電話番号の発話のポイント



- 音声入力しているときにステアリングスイッチの  を押すと、最後に音声で入力した内容を消去しますので、途中から入力をやり直すことができます。
- 住所を入力するときは、神奈川県横浜市西区高島一丁目1番1号のように続けて入力することもできますし、都道府県名、市区町村名、大字、字、丁目、番地、号のように分けて入力することもできます。
- 「都道府県名」と「市名」、「市名」と「町名」の間などは、区切って入力もできます。町名の後に大字が続く場合は町名と大字は続けてお話しください。
例1) “かながわけんよこはまし”と続けて発話。
例2) “かながわけん”と発話した後に一度区切り、応答メッセージが流れてから“よこはまし”と発話。
例3) “ふくしまけんあいづわかまつし”と発話した後に一度区切り、応答メッセージが流れてから“もんでんまちおおあざくろいわ”と発話。
- 政令指定都市、および東京23区については、都道府県名を省略して入力できます。
- 番地を入力する際、一丁目23番地4号(1-23-4)を入力するには“いちの に さん の よん”または“いっしょうめにしゅうさんばんちよんごう”と発話します。
- 番地を入力しなくても、大字(おおあざ)まで入力後、“行き先にする”と発話すると、付近までのルートを探索します。
- 地域によっては小字(こあざ)の入力に対応していない場合があります。
- 丁目、番地、号には、一部入力できないものがあります。
- 郡名称は、省略可能です。
例) 埼玉県南埼玉郡白岡町 → 埼玉県白岡町
- 福島県いわき市泉町下川字大剣386のように、住所に「字」の文字が含まれている場合、福島県いわき市泉町下川大剣386のように「字」を省略しないと認識しない場合があります。

音声操作の便利な使いかた 音声操作で電話をかける

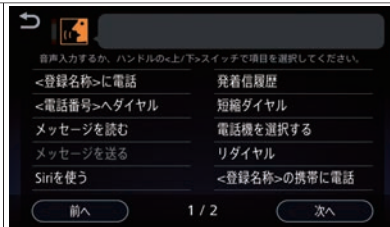
ここでは電話番号を直接発話して電話をかける操作を例に説明します。

音声操作で電話をかける

- 1 ステアリングスイッチの  を押す
音声操作画面が表示されます。
音声ガイドが終了してからコマンドを発話してください。


- 2 アイコンが  から  になったときに“電話”と発話する
“電話”コマンドを認識後、次のコマンドを発話してください。

- 3 “xxxxxへダイヤルする”と発話する
“xxxxxへダイヤルする”とシステムが読み上げます。
電話番号を認識後、次のコマンドを発話してください。



- 4 “ダイヤルする”と発話する
表示した電話番号に発信します。




知識

- ステアリングスイッチの  を短く押すと、音声ガイドを中止してすぐにコマンドが発話可能になります。


登録地や短縮ダイヤルなど、コマンドによってはナビに保存された情報がリスト表示され、番号を発話して操作します。

リストから番号を選んで操作する

ここでは登録地への目的地設定を例に説明します。

- 1 ステアリングスイッチの  を押す
音声操作画面が表示されます。
音声ガイドが終了してからコマンドを発話してください。
- 2 アイコンが  から  になったときに“ナビゲーション”と発話する
“ナビゲーション”コマンドを認識後、次のコマンドを発話してください。
- 3 “登録地から探す”と発話する
登録地リストが表示されます。
- 4 “いち”と発話する
ガイドが流れ、ルート探索が始まります。
- 5 “ルート探索”と発話する
ガイドが流れ、目的地までのルートが探索されます。

知識

- ステアリングスイッチの  を短く押すと、音声ガイドを中止してすぐにコマンドが発話可能になります。
- リストに表示されない登録地を目的地に設定するには、登録地のボイスタグを発話します。

音声操作の便利な使いかた ボイスタグを活用する




登録地やハンズフリー電話帳など、登録されている情報にボイスタグが含まれているものは、ボイスタグを発話して操作できます。

② 短縮ダイヤルの登録、編集 (P.294)


③ 登録地を編集する (P.133)

<登録名称>に電話をかける

ここではハンズフリー電話帳を例に説明します。

1	ステアリングスイッチの  を押す 音声操作画面が表示されます。 音声ガイドが終了してからコマンドを発話してください。
2	アイコンが  から  になったときに“電話”と発話する “電話”コマンドを認識後、次のコマンドを発話してください。
3	“電話をかける”と発話する “電話をかける”コマンドを認識後、次のコマンドを発話してください。
4	登録したボイスタグを発話する 相手先に発信します。

知識

- ステアリングスイッチの  を短く押すと、音声ガイドを中止してすぐにコマンドが発話可能になります。
- 電話帳に登録されているボイスタグは、長すぎると認識されない場合があります。また、記号や英数字が含まれたボイスタグは、正しく認識されません。
- ボイスタグが短すぎる場合や似たようなボイスタグが複数ある場合は、正しく認識されないことがあります。

音声認識ガイドシステムのON/OFFをしたり、システムから流れてくる音声認識ガイドを短くしたりすることができます。

設定のしかた

- 1 **メニュー** を押す
設定 → **音声設定** をタッチする

- 2 **<設定項目>** を選ぶ

<設定項目>

音声認識ガイドの再生	音声認識ガイドのON/OFFを設定します。
音声認識ガイドの短縮	システムから流れてくる音声認識ガイドを短くします。
認識結果のリスト表示	信頼性の高い順に音声認識結果がリストで表示されます。
システム音声の切替	システム音声を男性または女性から選択できます。
システム音声の速さ	システム音声の話す速さを調整します。

MEMO

NissanConnect ナビゲーションシステム

NissanConnect ナビゲーションシステムについて	P.338
-------------------------------	-------

故障かな？と考える前に

本体関係	P.339
EV専用機能関係	P.340
ナビゲーション関係	P.342
オーディオ関係	P.349
ハンズフリーフォン関係	P.356
Apple CarPlay™関係	P.359
Android Auto™関係	P.360
NissanConnect サービス関係	P.361
カメラシステム関係	P.365
ETC関係	P.369
音声操作関係	P.370

知っておいていただきたいこと

液晶ディスプレイの取り扱いについて	P.376
ナビゲーション	P.377
オーディオ・テレビ	P.401

本システムは、複数のアプリケーションやスイッチ操作を同時に処理しますが、それらによるシステムへの負荷のため、動作が遅くなったり、システムがフリーズしてしまう可能性があります。

コントロールパネルスイッチやステアリングスイッチ操作は、一つ一つゆっくりと行ってください。

本システムは、パワースイッチONにした後、全てのアプリケーションが起動し使用可能になるまでに、約1分程度かかります。

以下の機能は起動中でも操作可能です。

- ① エアコンスイッチ
- ② オーディオのボリューム調節
- ③ 音楽再生

液晶モニター関係

症状	原因	処置方法
画面が暗い。	車内の温度が低温である。	車内の温度が適温になるまでお待ちください。
	液晶モニターの設定が暗すぎる。	液晶モニターの明るさを調節してください。
画面が眩しい。	液晶モニターの設定が明るすぎる。	液晶モニターの明るさを調節してください。
画面の中に小さな黒点、輝点が現れる。	液晶特有の現象である。	故障ではありません。
画面が青くなり、エラーメッセージが表示された。	システムの動作などに異常が起こっている。	すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。
画像に、はん点や、シマ模様ができる。	ネオンサイン、高圧電線、アマチュア無線、他の自動車などからの電波を発する機器からの電磁波の影響を受けている。	故障ではありません。
表示画面内容が残る。(残像現象)	液晶特有の現象である。	故障ではありません。
低温のとき、画像の動きが遅い。	車内の温度が0℃以下になっている。	使用温度範囲(0℃～+50℃)に戻れば復帰します。
斜め方向から見ると画像が白っぽく見えたり、黒っぽく見える。	液晶モニターの特性である。	液晶モニターの明るさを調整してください。

航続可能距離関係

症状	原因	処置方法
航続可能距離が表示できない。	パワースイッチがアクセサリ状態になっている。	パワースイッチをONにすると表示できます。
	航続可能距離が短いために表示できない。	充電してください。航続可能距離が延びれば表示されます。
航続可能距離が楕円形で表示される。	システムが緯度と経度の補正を行った結果、円形に表示されないことがある。	故障ではありません。

充電スポット情報関係

症状	原因	処置方法
充電スポットアイコン表示の設定をOFFにしているが、地図上に表示されている。	表示されている充電スポットは、登録地として設定されている。	故障ではありません。
充電促進案内やバッテリー残量低下通知が表示されたので、充電スポットを検索したが見つからない。	充電スポットが少ない場所では、自転車位置周辺で見つからない場合がある。	故障ではありません。
充電スポット情報画面が表示されない。	すべての充電スポット情報が整備されていないため、情報画面が表示されない場合がある。	故障ではありません。 目的地に設定する前に利用可能か事前に電話などで確認してください。
表示されている充電スポット情報画面が、実際の情報と異なる。	地図データが古い。	情報センターに接続して、充電スポット情報を更新してください。または新しい地図データに更新してください。

症状	原因	処置方法
検索した充電スポットに行ったが、表示された情報と異なり、充電できなかった。	地図データが古い。	情報センターに接続して、充電スポット情報を更新してください。または新しい地図データに更新してください。
	充電スポットの設備が変わった、または持っている充電ケーブルが使用できなかった。	目的地に設定する前に利用可能であるか事前に電話などで確認してください。

電力消費関係

症状	原因	処置方法
電力消費計画画面に表示されるエアコンON/OFF時の航続可能距離の増減が+0 kmまたは-0 kmと表示される。	モーターに使用している電力に対して、エアコンに使用している電力が少なく、航続可能距離の増減の差が±1 km未満となったため。またリチウムイオンバッテリー残量が少ないときは、航続可能距離の増減が小さくなる。	故障ではありません。

地図表示／メニュー画面関係

症状	原因	処置方法
画面が表示されない。	地図以外の画面が表示されている。	現在地 を押してください。
	画面設定の 画面 の設定がOFFになっている。	メニュー → 設定 → その他の設定 → 画面 のタッチパネル操作で、画面表示のON/OFF切替ができます。
スタンダードビュー（平面地図）と3Dビューで地名表示が異なる。	画面が煩雑にならないように文字情報の間引き処理を行っているため。また道路や地名などを複数表示することもあり、処理の経緯から毎回同じ内容が表示されるとは限らない。	故障ではありません。
細街路が地図上に表示されない。	安全のため、走行中は細街路は表示されない。	故障ではありません。停車してパーキングブレーキをかけると表示されます。
	幅3m以下の道路は表示されないことがある。	故障ではありません。
メニュー項目が一部選べない。	走行中である。	車を安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてから操作してください。

■ 自車位置・自車マーク関係

症状	原因	処置方法
自車位置が正しく表示されない。	パワースイッチをOFFにしてから車を移動した。 例) フェリーや車両運搬車などでの移動	GPS受信状態でしばらく走行してください。
	ナビゲーションシステムの位置算出精度により、 現在位置や進行方向は、走行条件などによってず れることがある。	故障ではありません。しばらく走行を続けると、 正常な表示に戻ります。
	駐車場など、道路以外の場所にいる。	故障ではありません。道路上をしばらく走行する と正常な表示に戻ります。
	GPS衛星からの電波が受信できていない。	しばらく走行してください。 それでも受信できない場合は、日産販売会社また は相談窓口にご相談ください。
	タイヤチェーンの装着、タイヤ交換などにより、 車速信号からの車速推定にずれ（進みや遅れ）が 発生した。	約30km/h以上の速度で30分程度走行すると自動 的に調節されます。それでも進みや遅れが発生す る場合は、日産販売会社または相談窓口にご相談 ください。
	市街地図使用時、自車位置精度に対し画面表示が 大きいため表示誤差が広がる。	地図の縮尺を拡大すると症状が緩和されます。
	GPSアンテナ上に物が置いてあるため、GPS信号 が受信できない。	室内に取り付けたGPSアンテナ上には、物を置か ないでください。
市街地図を表示しているとき、反 対車線上を走行しているように見 えることがある。	表示上ずれが生じることがある。 故障ではありません。	

故障かな？と考える前に ナビゲーション関係

症状	原因	処置方法
市街地図使用時、自転車マークが位置ずれを起こす。	自転車位置精度に対し画面表示が大きいため表示誤差が広がる。	故障ではありません。地図の縮尺を拡大すると症状が緩和されます。
新しい道を走ると自転車マークが近くの道にとぶ。	新しい道が地図データに未登録のため、登録されている近くの道路に自転車マークを補正する。	地図データは、原則として年3回程度更新版が発売されます。新しい地図データに収録されるまでお待ちください。
自転車を移動させても地図がスクロールしない。 自転車マークが表示されない。	現在地表示になっていない。	現在地 を押してください。
自転車位置精度が悪い。	屋内や建物の陰にいるためGPS信号がさえぎられている。	屋外の見通しの良い場所に移動してください。
	GPSアンテナ上に物が置いてあるため、GPS信号が受信できない。	室内に取り付けたGPSアンテナ上には、物を置かないでください。
	GPS衛星の配置が悪い。	配置が改善されるまでお待ちください。
	地形データに誤り、または欠落がある（常に同じ場所ですれる）。	地図データは、原則として年3回程度更新版が発売されます。新しい地図データに収録されるまでお待ちください。
	低速走行や発進、停止を繰り返した。	しばらく（およそ30km/h以上の速度で30分程度）走行すると自動的に調節されます。それでも進みや遅れが発生する場合は、日産販売会社または相談窓口にご相談ください。

目的地／経路地設定できない

症状	原因	処置方法
再探索時、経路地を探索しない。	すでに経路地を通過した、または通過したと判断した。	通過した経路地を再び経路地にしたい場合は、再度ルート探索を行ってください。
自動迂回路探索（または迂回路探索）をしたが、前回探索したルートと同じ結果になってしまう。	各種条件を考慮した探索を行ったが、同じ結果になった。	故障ではありません。
経路地が設定できない。	経路地の設定数が上限に達している。	数回にわけて設定を行ってください。
行き先の設定で出発地が選べない。	行き先の設定での出発地は、常に現在地になる。	故障ではありません。


音声ガイド関係

症状	原因	処置方法
音声ガイドしない。	音声ガイドはある一定の条件を満たす📍のマークが付いている交差点でしか行わないため、それ以外の場所では音声ガイドをしない場合がある。	故障ではありません。
	ルートを外れている。	ルートに戻るか、再度ルート探索してください。
	ガイド・メッセージ音声 がOFFになっている。	設定をONにしてください。
	音量が小さくなっている。	音量を大きくしてください。
実際の道路と案内が異なる。	音声ガイドの内容は右左折する方向、他の道路との接続形態などにより異なった内容になる場合がある。	実際の交通ルールに従って走行してください。

故障かな？と考える前に ナビゲーション関係

症状	原因	処置方法
ETCゲートで案内される料金と実際の料金が異なる。	ETCユニット（ナビと連動しないもの）を装着している場合、各種有料道路の料金割引が考慮されないため、案内した料金と実際の料金が異なる場合があります。	故障ではありません。
	地図データの収録時期などの関係で、最新の料金が反映されていない場合があるため。	

■ ルート探索関係

症状	原因	処置方法
ルートが表示されない。	目的地の近くに探索可能な道路がない。	目的地を近くの道路まで位置修正してください。特に、上り下りで道路が別々に表示されているような場所では進行方向に注意の上、道路上に目的地や経由地を設定してください。
	出発地と目的地が近い。	
ルートが途切れて表示される。	探索では、細街路を含むその他一般道を使用しないエリアがあるため、現在地、または経由地が途中から表示されたり、途切れたりする。	故障ではありません。
通りすぎたルートが消去されてしまう。	通り過ぎたルートは地図上から削除されます。	走行軌跡設定 をONにしてください。  地図表示を変える (P.88)

症状	原因	処置方法
大回りなルートを探索する。	探索では、細街路を含むその他一般道を使用しないエリアがあるため、大回りなルートになることがある。	故障ではありません。
	出発地、目的地付近の道路に規制（一方通行など）があるときに遠回りのルートを出すことがある。	出発地や目的地を少しずらして設定してください。または、通りたいルートに経由地を設定してみてください。
ランドマークの表示が実際と異なる。	地形データの不備や誤りにより起こることがある。	地図データは、原則として年3回程度更新版が発表されます。新しい地図データに収録されるまでお待ちください。
出発地、経由地、目的地から離れたポイントにルートが引かれる。	地図上の出発地、経由地、目的地付近に経路探索用のデータが入っていないため、ルートガイドの開始、経由、終了点が離れてしまう。	近くの道路に目的地を設定してください。ただし近くの道路が細街路を含むその他一般道（灰色の道路）の場合、少し離れた一般道路からルートが引かれる場合があります。
設定した探索条件と異なる条件のルートが表示される。	場合によっては、設定した探索条件に合わないルートが探索されることがある。	故障ではありません。
自動再探索が行われない。	探索ルートがない。	探索対象道路を走行してください。または手動で再度ルート探索をしてください。
規制のあるルートが引かれる。	どうしても通らないと到着できない場合は、規制のあるルートを通すことがある。	探索条件の設定を確認してください。

故障かな？と考える前に ナビゲーション関係

症状	原因	処置方法
ルート情報が表示されない。	ルート探索を行っていない。	目的地を設定し、ルート探索を行ってください。
	ルート上を走行していない。	ルート上を走行してください。
	ルートガイドがOFFになっている。	ルートガイドをONにしてください。
	細街路のルートは、ルート情報を表示しない。	故障ではありません。
ルート探索後、有料道路出入口付近を通過しても、案内記号が表示されない。	自車マークがルート上を走行していない（案内記号は、ルート内容に関係があるマークのみを表示）。	ルート上を走行してください。
自動再探索ができない。	探索ルートがない。	探索対象道路を走行してください。または手動で再度ルート探索をしてください。

Bluetooth®オーディオ関係

症状	原因	処置方法
登録できない。	パスキーが間違っている。	登録するBluetooth®オーディオ機器のパスキーをご確認ください。 Bluetooth®オーディオ機器のパスキーと、車載機のパスキーが一致しているかご確認ください。
	本機に対応していないBluetooth®オーディオ機器を使っている。	Bluetooth®オーディオ機器は、機種によりご利用できない場合があります。
再生できない。	本機とオーディオ機器が接続できない。	オーディオ を押して、Bluetooth®オーディオモードが選択されているか、ご確認ください。 オーディオ機器にBluetooth®アダプタをつけて使用する場合は、 オーディオ を押して、Bluetooth®オーディオモードを選択してから、Bluetooth®アダプタの電源をONにしてください。
	本機に対応していないBluetooth®オーディオ機器を使っている。	Bluetooth®オーディオ機器は、機種によりご利用できない場合があります。

故障かな？と考える前に オーディオ関係

症状	原因	処置方法
音が停止する。	携帯電話の接続をしている。	故障ではありません。
	NissanConnect サービスを使っている。	故障ではありません。
	交通情報ダウンロードをしている。	故障ではありません。
	Bluetooth®オーディオ機器本体を操作している。	お使いのBluetooth®オーディオ機器によっては本体操作で音がとぎれることがあります。 オーディオ を押してBluetooth®オーディオモードを再度選択してください。
	本機に対応していないBluetooth®オーディオ機器を使っている。	Bluetooth®オーディオ機器は、機種によりご利用できない場合があります。
音が飛ぶ。	Bluetooth®オーディオ機器の置き場所によっては、音が飛ぶことがあります。	置き場所を変えてください。
	車内に他の無線機器があると、音が飛ぶことがあります。	他の無線機器の電源をOFFにしてください。
音質が悪い。	音楽データが低ビットレートでBluetooth®オーディオ機器に保存されている。	Bluetooth®オーディオ機器に保存するビットレートをより高レートに変更してください。
操作メニューが使用できない。	接続しているBluetooth®オーディオ機器によっては、使用できない操作があります。	オーディオ機器の取扱説明書で使用できる操作をご確認ください。

iPod関係

症状	原因	処置方法
iPodが認識されない。	コネクタケーブルが正しく接続されていないか、iPodが正しく動作していない。	コネクタケーブルを接続し直してください。それでもiPodが認識されない場合は、iPodをリセットしてください。
	使用しているiPodが、接続対応していない。	iPodの対応機種およびバージョンを確認してください。
	iPodファームウェアが最新でない。	iPodを最新のファームウェアにバージョンアップしてください。
	USB延長ケーブルの接続状態が悪い。	USB延長ケーブルを使用しないでください。
	USB接続の際、すばやく抜き差しをした。	ゆっくり抜き差しをしてください。
iPodをコントロールできない。	iPodにヘッドフォンなどが接続されたまま、ナビ本体に接続した。	iPodをナビ本体から一旦取り外し、iPodからすべての機器を取り外してから再度接続し直してください。
	iPodが正しく動作していない。	iPodをナビ本体から一旦取り外し、iPodをリセットしてから再度接続し直してください。
	特定のアルバムアートが存在するアルバム／曲を再生した。	iPodをナビ本体から一旦取り外し、iPodをリセットしてください。合わせて対象のアルバムアートを使用しない状態で再度接続し直してください。
レスポンスが悪くなった。	1つのカテゴリ内の曲数が多い。 さらに、シャッフル機能をオンにしている。	1つのカテゴリ内の曲数を少なくしてください（3,000曲以下）。また、曲数が多い状態ではシャッフル機能をオンにしないでください。

故障かな？と考える前に オーディオ関係

症状	原因	処置方法
iPodの曲をプレイできない。	コネクタが正しく接続されていない。	カチッと音がするまでしっかり接続してください。
曲再生の音が途切れる。	iPodの取り付けが不安定で、振動により音飛びしている。	走行中にiPodが転がらないよう、車内にしっかりと取り付けし直してください。
音が歪む。	iPodのEQ機能（イコライザー機能）がオンになっている。	オフにしてください。
充電完了までに時間がかかる。	—	充電を目的とする場合は、iPodの再生を停止することをおすすめします。
iPodの充電ができない。	iPodを接続するケーブルが断線している可能性がある。	ケーブルをご確認ください。
ナビゲーションシステムに接続すると、iPodの操作ができなくなる。	—	本機と接続中は、iPodの操作はナビゲーションシステム側から行ってください。
音飛びする。	周辺環境（ノイズなど）により、音が飛ぶことがあります。	故障ではありません。
	USB延長ケーブルの接続状態が悪い。	USB延長ケーブルを使用しないでください。

USB接続関係

症状	原因	処置方法
USB機器を認識しない。	USB専用ケーブルが正しく接続されていない。	USB専用ケーブルの接続状態を確認してください。
	USB延長ケーブルを使用している。	USB延長ケーブルを使用しないでください。
	HUBを使用している。	HUBを使用しないでください。
	使っているUSB機器が、接続対応していない。	USB機器の仕様を確認してください。
	USB接続の際、すばやく抜き差しをした。	ゆっくり抜き差しをしてください。

地上デジタルテレビ関係

症状	原因	処置方法
映像が映らない。	走行中である。	安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてください。
電源を入れても映像がすぐに出ない。	ソフトウェアが起動中である。	故障ではありません。本機は電源を入れても、ソフトウェアが起動して映像を表示するまでに時間がかかる場合があります。
乱れた映像になるまたは特定のチャンネルで映像が乱れる。	日産販売会社へお問い合わせください。	

故障かな？と考える前に オーディオ関係

症状	原因	処置方法
映像も音声も出ない。	地上デジタルチューナーユニットが異常高温になった。	車内の温度を下げた後、電源を入れ直してください。
	車の場所や方向が悪い。	アンテナレベルを確認してください。「地デジ固定」になっている場合は、受信エリアが拡大する1セグ/地デジ切替にて自動もしくは1セグ固定へ切り替えてください。
映像や音声が出ない。 (または、ときどき出なくなる) 映像が静止する。 (または、ときどき静止する)	車の場所や方向が悪い。	1セグ放送視聴中に、受信状態により黒画面になることがあります。故障ではありません。「地デジ固定」になっている場合は、受信エリアが拡大する1セグ/地デジ切替にて自動もしくは1セグ固定へ切り替えてください。
	車両の搭載機器（ワイパー、電動ドアミラー、パワーウィンドー、エアコン、HIDランプ、電動カーテン、電動サンルーフ、ドライブレコーダー、レーダー探知機など）の動作によってノイズが発生し、アンテナレベルが低下した。	故障ではありません。
	自動車/バイク/高圧線/ネオンサインなどの近くを車が通過し、アンテナレベルが低下した。	故障ではありません。

故障かな？と考える前に オーディオ関係

症状	原因	処置方法
地上デジタル放送が受信できない。	地上デジタル放送の受信エリアにいない。	地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合もあります。
	「自宅エリア／おでかけエリア」の設定が適切でない。	「自宅エリア」と「おでかけエリア」設定を切り替えてください。
チャンネルリストに数字が表示される。	放送局名のない受信局をリストに登録している。	故障ではありません。

■ 地上デジタルテレビのメッセージ表示一覧

本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせてメッセージが表示されます。

主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

メッセージ	内容
信号レベルが低下しているため、このチャンネルは受信できません。	デジタル放送の受信レベルが低い場合に表示されます。
このチャンネルは受信できません。	デジタル放送の電波を受信できていない場合に表示されます。
このチャンネルは現在放送されていません。	放送時間が終了しています。番組表などでチャンネルをお確かめください。
データ取得中です。	データ取得中の表示です。故障ではありません。

適合機種、初期登録手順については、日産販売会社またはNissanConnect お客さまセンターにお問い合わせいただくか、NissanConnect サービスホームページ（www.nissanconnect.jp）の「適合携帯電話一覧」でご確認いただけます。

ハンズフリーフォン関係

症状	原因	処置方法
携帯電話の接続を認識しない。 発信または着信できない。	適合していない携帯電話を使用している。	適合携帯電話機種をご確認ください。
	携帯電話にダイヤルロック等の操作制限が設定されている。	携帯電話のダイヤルロック等操作制限を解除してからBluetooth®接続してください。
特定の電話番号に発信できない。	同じ番号への発信の際、特定の事象（相手が電話に出ない場合、相手が圏外の場合、相手が出る前に切断した場合）が一定の回数繰り返され、その番号への発信ができなくなる場合がある。	携帯電話の電源を一旦OFFにし、再度ONにして接続し直してください。
Bluetooth®の機器登録ができない。	携帯電話がBluetooth®に対応していない。	<ul style="list-style-type: none"> ● Bluetooth®に対応した携帯電話機種をご利用ください。 ● 適合携帯電話機種をご確認ください。
	Bluetooth®の機器登録手順に誤りがある。	<ul style="list-style-type: none"> ● 携帯電話の操作手順書（マニュアル）をご確認ください。 ● Bluetooth®携帯電話の初期登録方法をご確認ください。

故障かな？と考える前に ハンズフリーフォン関係

症状	原因	処置方法
Bluetooth®の機器登録をしたのに もかかわらず、接続されない、もし くは、切断される。	ナビのBluetooth®がOFFになっている。	ナビのBluetooth®をONに切り替えてください。
	携帯電話のBluetooth®がOFFになっている。	携帯電話のBluetooth®をONに切り替えてくだ さい。
	携帯電話のバッテリー残量が十分ではない。	携帯電話のバッテリー残量が十分な状態でご利用く ださい。
	携帯電話の置き場所によって、Bluetooth®の 電波状況が悪くなることもある。	携帯電話を金属で覆われた場所やナビ本体から離れ た場所に置かないでください。またシートや身体 の間に密着させないでください。
	Bluetooth®の機器登録手順を完了していな い。	<ul style="list-style-type: none"> ● 携帯電話の操作手順書（マニュアル）をご確認 ください。 ● 各Bluetooth®携帯電話の初期登録方法をご確認 ください。
相手に声が伝わらない。 通話相手側で音が割れたり、途切れ たりする。	携帯電話とBluetooth®接続されていない。	携帯電話をBluetooth®接続してください。
	車外の音が大きい（大雨、工事、現地、トン ネル内、対向車が多い、など）。	窓やサンルーフを閉じてください。
	エアコンの風音が大きい。	風量を下げてください。
	走行中の騒音が大きい。	速度を落として、騒音の少ないところで操作してく ださい。
	受話／送話音量が大きすぎる。	受話／送話音量を調節してください。



故障かな？と考える前に ハンズフリーフォン関係

症状	原因	処置方法
Bluetooth®接続でのハンズフリー通話時、音が切れたり、ノイズが入る。	携帯電話の置き場所によっては、Bluetooth®の電波状況が悪くなることもある。	携帯電話を金属で覆われた場所やナビ本体から離れた場所に置かないでください。またシートや身体の間密着させないでください。
	車内に他の無線機がある。	他の無線機の電源をOFFにしてください。
携帯電話操作で発信するとハンズフリー機能が使えない。	機種によっては、携帯電話から発信操作するとハンズフリーに切り替えられない場合があります。	ナビ（車載）のハンズフリー機能から、発信し直してください。
呼び出し音、着信音などと音声の音量が違う。	呼び出し音、着信音などの音量が調節されていない。	着信音は着信時に調節してください。受話音は、通話中にコントロールパネルの VOL/ ⏻ または ステアリングスイッチの + 🔊 - で調節してください。送話音は設定画面の送話音量メニューで調節してください。
電話画面と携帯電話機の電界受信バーの本数が違う。 電話画面に受信バーが表示されている状態で発信しても電話が繋がらない。	電界受信バーの本数の基準が携帯電話機と異なる。	電話画面の電池残量と電界強度表示（バー表示）は一致しないことがあります。目安としてご利用ください。

Apple CarPlay™関係

症状	処置方法
Apple CarPlay™が起動しない。	USBケーブルをUSBポートにしっかりと差し直す。 ➡ USBポート (P.18)
	iPhoneに付属のUSBケーブル（またはMfi認証ケーブル）を使用し、破損していないことを確認する。
	iPhone側のApple CarPlay™の設定をONにする。
	Apple CarPlay™に対応したiPhoneを使用する。
Apple CarPlay™の作動不良： 動きが遅い、アプリの立ち上がりが遅い、Apple CarPlay™機能にアクセス時にエラーメッセージが表示される、地図を表示しようとしたら真っ白、など。	USBケーブルをUSBポートにしっかりと差し直す。 ➡ USBポート (P.18)
	iPhoneに付属のUSBケーブル（またはMfi認証ケーブル）を使用し、破損していないことを確認する。
	iPhoneの契約データプランを確認する。
	iPhone側の性能、通信状況を確認。接続し直してみる。
	iPhone側の性能、通信状況を確認。iPhoneの電源をOFFにし、再度ONにしてみる。
ステアリングスイッチの  を押してもSiriが起動しない。	USBケーブルをUSBポートにしっかりと差し直す。 ➡ USBポート (P.18)
	iPhone側のSiriの設定がONであることを確認する。
	ステアリングスイッチの  を確実に長押しする。

Android Auto™関係

症状	処置方法
Android Auto™が起動しない。	USBケーブルをUSBポートにしっかりと差し直す。 ➡ USBポート (P.18)
	Androidスマートフォンに付属のUSBケーブルを使用し、破損していないことを確認する。
	Androidスマートフォン側のAndroid Auto™の設定をONにする。
	Android Auto™に対応したAndroidスマートフォンを使用する。
Android Auto™の作動不良： 動きが遅い、アプリの立ち上がりが遅い、Android Auto™機能にアクセス時にエラーメッセージが表示される、地図を表示しようとしたら真っ白、など。	USBケーブルをUSBポートにしっかりと差し直す。 ➡ USBポート (P.18)
	Androidスマートフォンに付属のUSBケーブルを使用し、破損していないことを確認する。
	Androidスマートフォンの契約データプランを確認する。
	Androidスマートフォン側の性能、通信状況を確認。接続し直してみる。
	Androidスマートフォン側の性能、通信状況を確認。Androidスマートフォンの電源をOFFにし、再度ONにしてみる。
ステアリングスイッチの  を押ししてもGoogle アシスタント™が起動しない。	USBケーブルをUSBポートにしっかりと差し直す。 ➡ USBポート (P.18)
	Androidスマートフォン側のGoogle アシスタント™の設定がONであることを確認する。
	ステアリングスイッチの  を確実に長押しする。

NissanConnect サービス関係

症状	原因	処置方法
情報センターに接続できない。	NissanConnect サービスのお申し込みをしていない。	NissanConnect サービスへのお申し込みを行ってください。詳しくは、日産販売会社または、NissanConnect お客さまセンターにお問い合わせください。
	通信回線が混雑している。	しばらく時間をおいてから再度通信してください。
	電波が届きにくい場所にいる。	電波が届きやすい場所に移動すると、通信できるようになります。画面に表示されているアイコンが圏内表示になるとお使いいただけます。
	NissanConnect 専用車載通信ユニット (Telematics Control Unit) の電源が入っていない。	電波が届きやすい場所でもアイコンが圏内表示にならない場合は、日産販売会社にご相談ください。
サービスご利用時、通常の音声電話に比べて、サービスエリアが狭くなったり、つながりにくいことがある。	情報センターとの通信にデータ通信モードを使用している。	故障ではありません。しばらくしてからおかけ直してください。
メニュー画面にある項目が一部選べない。	走行中である。	車を安全な場所に停車して、パーキングブレーキをかけてから操作してください。
一部の画面が表示されない。	走行中である。	車を安全な場所に停車して、パーキングブレーキをかけてから操作してください。

症状	原因	処置方法
オペレータをご利用時、音声が届切れる。またはデータが到達するのが遅くなる。	通信回線の状況、基地局の設置状況によって起こる場合がある。	故障ではありません。しばらくしてからおかけ直してください。
情報が音声で読み上げられない。	音量調整が最小になっている。	音量を調整してください。

■ NissanConnect サービスメッセージ表示一覧

本機では、状況に合わせてメッセージが表示されます。

メッセージ	原因	対処方法
サービスをご利用いただくためには、ユーザー登録が必要です	NissanConnect サービスのお申し込みをしていない。	NissanConnect サービスへのお申し込みを行ってください。詳しくは、日産販売会社または、NissanConnect お客さまセンターにお問い合わせください。
圏外です	電波が届きにくい場所にいる。	電波が届きやすい場所へ移動すると、通信できるようになります。画面に表示されているアイコンが圏内表示になるとお使いいただけます。
回線使用中です	通信回線使用中である。（自動通信が発生しています。）	地図上の通信中表示が消えてから再度通信してください。
ただいま混み合っています	通信回線が混雑している。	しばらく時間をおいてから再度通信してください。

メッセージ	原因	対処方法
ただいま接続できません	通信回線が混雑している。	しばらく時間を置いてから再度通信してください。
	通信回線が切断された。	
	通信回線に接続できない。	しばらく時間を置いてから再度通信してください。 しばらく時間を置いても同じメッセージが繰り返し表示される場合は、日産販売会社へお問い合わせください。
ただいま接続できません(B02)	NissanConnect 専用車載通信ユニット (Telematics Control Unit) が接続されていないか、認識できていない、または故障している。	日産販売会社にお問い合わせください。
ただいま接続できません(B03)	通信回線に接続できない。	NissanConnect お客様センターにお問い合わせください。
ただいま接続できません(B06)	センター送信データが不正である。	NissanConnect お客様センターに連絡し、症状をお伝えください。
ただいま接続できません(B07)	受信したデータの処理に失敗した。	NissanConnect お客様センターにお問い合わせください。

■ スマートフォンアプリ

メッセージ	原因	対処方法
スマートフォンアプリが使えない	ユーザーIDとパスワードがナビに登録されていない。	ナビ本体にユーザーIDとパスワードを登録してください。
	ユーザーIDとパスワードを間違えている。	NissanConnect お客さまセンターにお問い合わせください。
	ユーザーIDとパスワードを登録してから90日以上経過している。	ナビ本体にユーザーIDとパスワードを再登録してください。
	2週間以上車を使用していない。	パワースイッチをONにしてください。
	電波が届きにくい場所に駐車している。	車を電波が届きやすい場所に移動すると、通信できるようになります。

カメラシステム関係

症状	原因	処置方法
映像の映りが悪い。	カメラレンズの前面ガラスが汚れている。	水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。
	カメラレンズに雨、雪などの水滴が付着している。	柔らかい布などで軽く拭いてください。
	太陽光や他車のヘッドランプの光が直接カメラレンズ面に当たっているため。	故障ではありません。当たっている光がなくなれば元に戻ります。
	温度の急な変化によってカメラレンズ部が結露したため。	故障ではありません。しばらく走行すると元に戻ります。
	暗い所や夜間時には映りが悪くなることもある。	故障ではありません。
映像にちらつきが出る。	蛍光灯などの照明の下にいるため。	故障ではありません。
実際の色味と異なる。	カメラの特性のため。	故障ではありません。

バックビューモニター★

症状	原因	処置方法
映像が映らない。	シフトポジションが R になっていない。	シフトポジションを R に切り替えてください。
映像が正しい方向を向いていない。	バックドアが開いている。	バックドアを閉めてください。
映像が見づらい。	カメラに強い光や反射光が入っていたため。	故障ではありません。
映像にスマヤが入る。 👉 カメラ画面に現れる現象 (P.368)	バンパーなどから強い反射光が入っていたため。	故障ではありません。

インテリジェント アラウンドビューモニター★

症状	原因	処置方法
映像が映らない。	シフトポジションが R に切り替わっていない。	シフトポジションを R に切り替えてください。
	カメラ が押されていない。	カメラ を押してください。
	車速が10km/h以上出ている。	低速で走行するか、停車してください。
映像が正しい方向を向いていない。	バックドアが開いている。	バックドアを閉じてください。
	前席ドアが開いている、または半ドアになっている。	ドアを閉めてください。
	ドアミラーが格納されている。	ドアミラーを開いてください。
トップビューの画面上の線がずれる。	高さのあるものや、積載状態などの状況により合わないことがあります。車両より離れた場所ほどずれは大きくなる傾向にあります。	

故障かな？と考える前に カメラシステム関係

症状	原因	処置方法
夜間の映像が暗い。	画面の明るさやコントラストを調整してください。	
トップビューの映像の色が均一ではない。	各カメラごとに映している範囲に応じて明るさを調整しているため、カメラ間の映像に差が生じる。	故障ではありません。
映像が見づらい。	カメラに強い光や反射光が入っていたため。	故障ではありません。
映像にスミヤが入る。	バンパーなどから強い反射光が入っていたため。	故障ではありません。 ➡ カメラ画面に現れる現象 (P.368)
映像にゴーストやハレーション、ターンランプの光のような現象が出る。	直接カメラに強い光が入ったり、夜間や暗いところで方向指示器や非常点滅表示灯を作動させたため。	

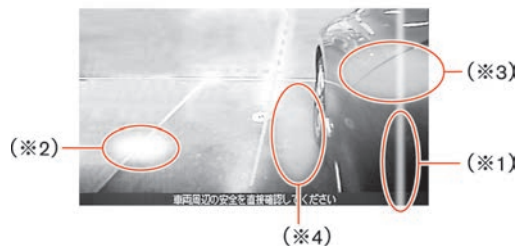
ソナー関係

症状	原因	処置方法
カメラ補助ソナーが正常に作動しない。	センサー部に氷、雪などが付着している。	ぬるま湯をかけて氷や雪を取り除いてください。
	センサー部に泥、ワックスなどが付着している。	柔らかい布などで表面の汚れを取り除き、綿棒などで溝部を清掃してください。
	ソナーの設定がOFFになっている。	アドバンスドドライブアシストディスプレイでソナーの設定を確認してください。
カメラ補助ソナーの音が鳴るのに表示が切り替わらない。	ソナーによる自動表示の設定がOFFになっている。	アドバンスドドライブアシストディスプレイでソナーの設定を確認してください。

故障かな？と考える前に カメラシステム関係

症状	原因	処置方法
ソナーのビーブ音が鳴らない。	ビーブ音がOFFになっている。	ビーブ音の設定をONにしてください。
	シフトポジションが P 、 N になっている。	D または B では前のみ R では前後のセンサで検知した場合に音を鳴らします。 P 、 N ではカメラ画面が出ていれば表示は出ますが、音は鳴りません。
	車速が10km/h以上出ている。	低速で走行するか、停車してください。



カメラ画面に現れる現象






- (※1) スミヤ：強い光が上下方向に光の帯のように出たもの。
- (※2) ゴースト：強い光がカメラの中で乱反射し、映像上の違う箇所に光が現れたもの。
- (※3) ハレーション：強い光で周囲が白っぽくにじんだもの。
- (※4) ターンランプの光：方向指示器の光が地面に映ったもの。

症状	処置方法
ディスプレイに「ETCに異常が発生しています ETCサービスが利用できません 販売店に連絡してください。」と表示された。	ETCカードが挿入されている場合は、カードを抜き取ってください。 OK を選んで通常のナビゲーション画面に移行させます。その後は、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。
ディスプレイに「ETCカードが読み取れません ETCサービスが利用できませんのでカードを抜いて、確認してください」と表示された。	カードを抜き取り、ETCカードであるか、カードを挿入する向き、表裏は正しいか、を確認してください。
ディスプレイに「料金 0円」と表示された。 (年月日、時刻表示はなし)	ETCカードの端子(金色部分)の傷、汚れなどにより、料金所通過時に課金はされたものの、履歴情報が記録されない場合があります、左記画面表示が出ます。このような場合は、ETCカードの端子部を確認してください。
ディスプレイに「No.2」と表示された。 (上記表示は一例であり、数字部分は02～07の間で出る可能性あり)	料金所通過時に、ETCユニット内部で何らかの異常が偶発的に発生した場合に、異常内容に該当する数字が左のように表示されます(一定時間で表示は消えます)。このような表示が頻繁に出る場合は、日産販売会社にお問い合わせください。
利用履歴の確認ができない。	ETCカード挿入後、認識に2秒程度、時間がかかります。ナビ画面にETCアイコンが表示され、「ETCカードを確認しました。」と案内があった後に再度利用履歴の確認を行ってください。

故障かな？と考える前に 音声操作関係

症状	原因	処置方法
発話しても動作しない。誤認識してしまう。または「もう一度お話しください」というエラーメッセージが出る。	同乗者の発話が認識されている。	同乗者の発話は控えてください。
	発話の音量が小さい。	もう少し大きな声でお話しください。
	発話開始までの時間が長い。 ステアリングスイッチの  を押して、ガイダンスが流れてから5秒以上たっている。	アイコンが  になってから5秒以内にコマンドを発話してください。
	該当するコマンドがない。	画面上に白色で表示されているコマンド、または数字を発話してください。また、正しい読みかたでお話しください。 「えーっと」「あの」など、コマンド以外の言葉を発話する、とぎれとぎれになったり、言いよどみがあったりすると正しく認識されないことがあります。
	車外の音大きい (大雨、工事、現地、トンネル内、対向車が多い、など)。	窓やサンルーフを閉じて周囲の雑音を遮断してください。
	エアコンの風音が大きい。	風量を下げてください。
	走行中の騒音が大きい。	速度を落として、騒音などの少ないところで操作してください。
	話す速さが遅すぎる。	自然なスピードで滑らかに話してください。

症状	原因	処置方法
登録地、短縮ダイヤル、携帯メモリが正しく認識できない。	携帯電話に登録されているヨミガナが異なっている。	正しいヨミガナを登録してください。
	ヨミガナまたはボイスタグが短すぎる、または似ているヨミガナまたはボイスタグが複数登録されている。	名称を長くしてください。また、似ているヨミガナは違うものにかえてください。
住所や施設名が認識できない。	正式な名称を発話していない。	正式な名称で発話してください。（例カンクウ→関西国際空港） 住所の場合、都道府県名、市区町村名など分割して発話することも可能です。
	対象ジャンルに含まれていない。	対象ジャンルに含まれていない施設は検索できません。
数字入力がうまくできない。	一度に入力する数字の桁数が多い。	桁数を区切って入力した方が認識しやすくなります。電話番号を入力するときは市外局番、市内局番などに区切って入力してください。
ステアリングスイッチの  を押しても、“ピピッ”と鳴って音声操作を使うことができない。	パワースイッチをONにした直後にステアリングスイッチの  を押した。	しばらくしてからもう一度ステアリングスイッチの  を押してください。

音声操作でのオーディオ操作

症状	原因	処置方法
接続したUSBメモリが音声操作できない。	機械によってはiPodやiPhoneをUSBだと認識してしまう。	故障ではありません。
	1つ以上のオーディオ機器をUSBポートに接続している。	音声認識できるオーディオ機器は1つです。USBポートにオーディオ機器を複数つないでいる場合には、音声認識したいオーディオ機器を選択してください。 ➡ 音声操作の設定 (P.335)
USB/iPodが操作できず、エラーメッセージが出る。	オーディオ機器を接続していない。	オーディオ機器を接続してください。
	オーディオ機器が音声操作するデバイスとして選択されていない。	音声操作するオーディオ機器を選択してください。 ➡ 音声操作の設定 (P.335)
USB/iPodのコマンドを使うとエラーメッセージが表示される。	システムが楽曲情報を登録中である。	新しくオーディオ機器を登録するか、登録したオーディオ機器に変更があった場合には、楽曲情報をシステムに登録します。楽曲情報の登録には数分～1時間弱かかる場合があります。登録が終了するまでお待ちください。
	接続したオーディオ機器に収録されている楽曲数が多すぎる。	オーディオ機器内の楽曲を減らしてください。

症状	原因	処置方法
	オーディオ機器に楽曲情報のある曲が収録されていない。	接続するオーディオ機器に曲を収録してください。曲を収録するときにはアーティスト名や、アルバム名、曲名、プレイリスト等の楽曲情報を入力しておく、音声操作の楽曲検索が可能になります。

地図更新等でカテゴリーが変更されることがあります。
全ての施設が検索できるわけではありません。

音声認識できる施設ジャンル・名称

キャンプ場	マリンスポーツ	観光公園
ゴルフ場・ゴルフ練習場	モータースポーツ・サーキット場	国定公園
スキー・スノボ場ほか	駅	高速 I C・SA・PA
クロカン・スノシュー	温泉・お風呂	裁判所
スキー・スノボ場	学校	寺院
スノーモービル	大学	自然景観地
リフト・ロープウェイ	短大	海岸
スタジアム	観光名所	湖・沼
武道館	城・城跡・史跡	自然名所・観光地
野球場	名所・観光地等	鍾乳洞・洞穴
陸上競技場	競馬・競輪ほか	滝・渓谷
デパート	競艇・競輪・オートレース場	その他の自然景観地
ドライブイン・道の駅	競馬	住まい
ビーチ・海水浴場・海岸	教会	住宅展示場
フェリー	空港	神社
プラネタリウム	警察署	税務署
ホール・会館	公園	総合病院
ホテル	レジャー公園	動物園・水族館・植物園
マリーナ・ヨットハーバー	海洋公園・海浜公園	サファリパーク

植物園

水族館

動物園

年金事務所

博物館・科学館・文化施設ほか

博物館・科学館

資料館

その他文化施設

美術館・画廊

美術館

保健所

法務局

役所

都道府県庁

市区町村役場

その他の官公署・公的機関

遊園地・テーマパーク

旅館

旅館

温泉旅館

割ぼう旅館

簡易旅館

知っておいていただきたいこと 液晶ディスプレイの取り扱いについて

- ディスプレイの清掃は、車を安全な場所に停車して行ってください。
- ディスプレイの清掃は、パワースイッチOFFで行ってください。パワースイッチONのまま清掃すると誤操作の原因となります。
- 水や芳香剤などの液体をかけないでください。本体内部に液体が入り込むと、故障の原因となります。

細街路（主要市区町村道路）探索エリア



警告

- 経路探索結果により、自動車が通行できない細街路を案内することがあります。運転の際は常に実際の道路状況に従って運転してください。

地図データについて

- 1 本商品に収録されている地図データ（以下「地図データ」といいます。）の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した（一財）日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベース（測量法第44条にもとづく成果使用承認03-0040）を基に（株）ゼンリンにて作成しております。
- 2 この地図データの作成にあたっては、（株）ゼンリンが国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用しております。（平29情使、第444-B141号）
 - ・市街地図データは、住宅地図データベースを基に（株）ゼンリンが作成したものです。なお、市街地図データは、地域によって作成時期が異なる場合や、データの整備状況により一部の地域が収録されていない場合があります。
 - ・本商品で表示している経緯度座標数値は、日本測地系にもとづくものとなっています。なお、基図の作成時期などにより、新設道路の地図データが収納されていないもの、名称や道路などが一部異なる場合があります。
- 3 この地図データの作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。（承認番号国地企調発第78号 平成16年4月23日）
- 4 3次元地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ（標高）を使用しております。（承認番号平29情使、第1274-001号）
- 5 交通事故多発地点データは、（公財）日本交通管理技術協会及び／又は（公財）交通事故総合分析センターが提供する1998年11月時点の交通事故多発地点の地図データを基に（株）ゼンリンにて作成しております。

- 6 道路データは、高速道路、有料道路はおおむね2018年8月、国道、県道、主要地方道はおおむね2018年6月までに収集された情報にもとづき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
- 7 現在、2011年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、以下の地区については、立入制限等の規制区域内の地図データの更新を停止しております。
南相馬市(一部)／浪江町／双葉町／大熊町／富岡町／楡葉町／飯館村／葛尾村

■ 渋滞統計データについて

渋滞統計データは現況の渋滞情報を考慮したものではありません。過去の統計情報を基に渋滞を予測・回避したルートをご案内しています。

(渋滞統計データ提供元：NTTデータ、情報提供元：JARTIC／VICSセンター)

■ 交通規制データについて

この地図に使用している交通規制データは、公益財団法人 日本道路交通情報センター (JARTIC) の交通規制情報を使用しています。

この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報、公益財団法人 日本道路交通情報センター (JARTIC) の交通規制情報を、MAPMASTERが加工して作成したものを使用しています。

■ VICSリンクについて

「VICS」リンクデータベースの著作権は、(一財)日本デジタル道路地図協会、(公財)日本交通管理技術協会に帰属しています。なお、(一財)道路交通情報通信システムセンター (VICS) による道路交通情報 (渋滞や混雑の矢印など) の地図上への表示は毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。

■ タウンページデータについて

電話番号情報は、NTTのタウンページ電話帳（2018年7月発行）の情報を収録しています。なお、タウンページ電話帳に記載されている店舗情報の中でも、一部店舗の場所が特定できない情報については収録していません。また、お客様が電話番号や店舗名称等を用いて対象となる店舗の位置を検索した場合、該当する店舗の周辺を到着地点として表示する場合があります。あらかじめご了承ください。

■ SAPAガイドマップについて

施設情報は取材時（2017年）のデータです。情報が変更になっている場合がありますので予めご確認の上おかけください。

■ 登録商標について

“ゼンリン” および “ZENRIN” は（株）ゼンリンの登録商標です。



“VICs” は（一財）道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

“タウンページ” は、日本電信電話（株）の商標です。

■ 注意事項

本商品に使用しているデータは、無断複製・複写・加工・改変を禁じます。

©2017 一般財団法人日本デジタル道路地図協会

©2018 ZENRIN CO., LTD.

©2018 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION

©2018 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION

©2017 JTB Publishing Inc. All Right Reserved

■ 安全上のご注意（交通事故防止等安全確保のために必ずお守りください。）

本取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財物損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

- 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の「表示」で区分し、説明しています。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある内容」を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の「図記号」で区分し、説明しています。



禁止

「してはいけない内容」を示しています。





注意

「しなければならない内容」を示しています。



警告

①		運転者は、走行中に操作をしたり、画面を注視したりしないでください。 運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。
②		操作は、安全な場所に車を停止させてからおこなってください。 安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。
③		常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転してください。 本商品に収録されている地図データ、交通規制データ、経路探索結果、音声案内などが実際と異なる場合があり、交通規制に反する場合や、通行できない経路を探索する可能性があるため、交通事故を招くおそれがあります。

④		<p>一方通行表示については、常に実際の交通規制標識・標示を優先して運転してください。</p> <p>本商品の一方通行表示はすべての一方通行道路について表示されているわけではありません。また、本商品に一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。</p>
⑤		<p>本商品を救急施設などへの誘導用に使用しないでください。</p> <p>本商品にはすべての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。</p>

■ 重要

本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「弊社」）間の「ナビゲーションシステム」（「本商品」）に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ（「本ソフト」）の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトをご使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

● 使用規定

- 1 弊社は、お客様に対し、本取扱説明書（「取説」）の定めに従い、本ソフトをお客様自身が管理使用する本商品1台に限り使用する権利を許諾します。
- 2 弊社は、本ソフトの媒体や取説にキズ・汚れまたは破損があったときは、お客様から本ソフト購入後90日以内にご通知いただいた場合に限り、弊社が定める時期、方法によりこれらが無いものと交換するものとします。但し、本ソフトがメーカー等の第三者（「メーカー」）の製品・媒体に格納されている場合は、メーカーが別途定める保証条件によるものとします。
- 3 お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
 - (1) 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。
 - (2) 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。
- 4 お客様は、以下の事項を承諾するものとします。
 - (1) 本ソフトの著作権は、弊社または弊社に著作権にもとづく権利を許諾した第三者に帰属すること。
 - (2) 本ソフトおよび本ソフトを使用することによってなされる案内・料金表示などは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、本ソフトの内容・正確性について、弊社は何ら保証しないこと。従って、本ソフトを使用することで生じたお客様の直接または間接の損失および損害について、弊社は故意または重過失の場合を除き何ら保証しないこと。（本ソフトにおける情報の収録は、弊社の基準に準拠しております。また、道路等の現況は日々変化することから本ソフトの収録情報が実際と異なる場合があります。）
 - (3) 本規定に違反したことにより弊社に損害を与えた場合、その損害を賠償すること。

- 5 お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
- (1) 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
 - (2) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。）の全部または一部を使用させること。
 - (3) 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
 - (4) その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

VICSについて

VICS (Vehicle Information and Communication System) とは、事故や渋滞情報などを電波や光でリアルタイムに提供する情報システムです。

本機ではVICSで提供された最新の情報を地図上に重ねて表示したり、文字や道路図などの形で画面に表示できます。

また、ルート探索機能と連動させて、スムーズに通れそうなルートを探索できます。

アドバイス

- VICSから提供される情報は参考情報です。情報の収集、伝達処理などにより提供された情報が実際の状況と異なることがあります。



VICSは一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

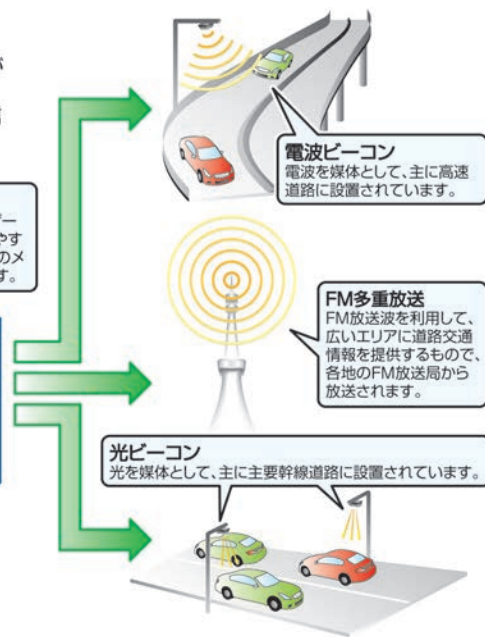
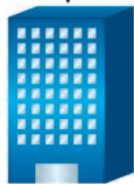
■ VICSのしくみ

VICS は(財)日本道路交通情報センターが収集した道路交通情報を、VICS センターが処理、編集したものをFM 多重放送、光ビーコン、電波ビーコンとして配信しています。

(財)日本道路交通
情報センター
道路交通情報を収集します。



VICSセンター
収集された情報をナビゲーションシステムで利用しやすい形に処理・編集し、3つのメディアを通じて提供します。



■ 情報の提供時間

ビーコン情報：24時間

FM多重放送：24時間（ただし定例放送休止日のAM1:00～5:00を除く）

- FM多重一般放送での道路交通情報は15分～30分間隔で更新されるのに対し、VICSで提供される高速道路の交通情報は、おおむね1分または5分間隔、一般道路の交通情報は5分間隔で更新されます。また、FM多重一般放送が文字のみの情報提供なのに対し、VICSでは、図形情報や地図への重ね描き表示などでも情報提供されます。
- 地図（レベル3）情報の表示は、送られてきた情報を車載機で処理（演算）した上で地図上に重ねて表示しています。このためVICS情報の表示に関しては、受信情報に整理、処理を行うために、多少遅れて表示されることがあります。

■ 情報の受信について

- FM多重のオートチューニングは受信状態の良い放送局を受信します。このため必ずしも現在位置付近の情報が表示されるとは限りません。
- FM多重は、FMの音声がステレオ受信可能であっても、情報が受信できないことがあります。
- FM多重の一般放送を受信させた場合には、その後VICS情報（FM多重）の表示に時間がかかる場合があります。

■ VICS情報に関するお問い合わせについて

VICSの最新情報やFM多重放送局の周波数、FM多重放送の定例放送休止日などの詳細情報は、下記のホームページでご覧いただけます。

URL:<http://www.vics.or.jp/>

お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、まず日産販売店、または弊社お客さま相談室へお問い合わせください。

■ VICS情報を受信するには

VICS情報の受信方法には、FM多重放送からの受信と道路上に設置されたビーコンからの受信の2種類があります。

FM多重放送を受信するには本機のままで受信できます。

ビーコン情報を受信するには本機にVICS（ビーコン）対応キット[®]を付ける必要があります。

■ VICSから提供される情報

文字表示（レベル1）：渋滞情報などを文字で表示します。

図形表示（レベル2）：渋滞情報などを簡易な図形で表示します。

地図表示（レベル3）：地図上に、渋滞情報などのVICS情報を表示します。

VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章 総 則

（約款の適用）

第1条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年 法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

（約款の変更）

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

- (1) VICSサービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
- (2) VICSサービス契約
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約
- (3) 加入者
当センターとVICSサービス契約を締結した者
- (4) VICSデスクランブラー
FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICSサービスの種類)

第4条 VICSサービスには、次の種類があります。

- (1) 文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (2) 簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (3) 地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICsサービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICsサービスを提供します。

第3章 契 約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICsデスクランブラー1台毎に1のVICsサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICsサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICsサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICsサービスは、VICs対応FM受信機（VICsデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができます。

(VICsサービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICsサービスの種類に対応したVICs対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICsサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICsサービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者がVICsデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有するVICsデスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条 (1) 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICsサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICsサービス契約は、解除されたものと見なされます。

(2) 第11条又は第12条の規定により、VICsサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICsサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料 金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保 守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条 (1) 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。
(2) 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。
ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雑 則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

- 第17条 (1) 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。
また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。
- 第17条 (1) 但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。
- (2) VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

【別表】

視聴料金 300円（税抜き）

ただし、車載機購入価格に含まれております。

■ 現在地表示について

本機のナビゲーションシステムは、車からの情報（車速・ジャイロセンサー）と、人工衛星からの情報（GPS）を組み合わせて現在の自車がいる位置を計算します。そして現在地（自車位置）の情報を地図上に表示することで、目的地までのルート案内を可能にしています。

■ 現在地の補正

GPS 受信精度が高いとき、車速・ジャイロセンサーなどから求めた位置の精度が低いとシステムが判断すると、GPSでの現在地補正が行われます。

現在地や進行方向は走行条件などによってずれることがあります。

故障ではありませんので、しばらく走行を続けると正常な表示になります。

しばらく走行を続けても表示が戻らない場合は、自車位置を修正してください。

🔗 [ナビゲーション設定メニュー \(P.135\)](#)

以下のような場所では、電波がさえぎられて受信できなくなることがあります。

- トンネルの中やビルの駐車場
- 2層構造の高速道路の下
- 高層ビルの群集地帯
- 密集した樹木の間など

📖 知識

- GPS衛星は、米国の追跡管理センターによって信号をコントロールされているため、意図的に精度が落ちたり、電波が止まってしまうことがあります。
- GPS衛星からの電波を受信しても測位に時間がかかる場合があります。

現在地や進行方向は、以下のような走行条件などによってずれることがあります。

- 近くに似た形状の道路がある所の走行
- 碁盤目上の道路の走行
- 緩やかなY字路の走行
- 直線や緩やかなカーブの長距離走行
- S字の連続する道路の走行
- ループ橋などの走行
- 雪道、砂利道などの走行
- 旋回、切り返しを繰り返したとき
- パワースイッチをOFFにしてターンテーブルなどで旋回したとき
- 地図画面に表示されない道路や新設された道路、改修などにより形状が変わった道路などの走行

知識

- 車両が停車しているときは、GPSによる位置修正は行われません。
- パワースイッチをONにしてすぐ車を動かしたときも自車マークの向きがずれることがあります。
- サイズ違いのタイヤやタイヤチェーンの装着などでも、現在地がずれることがあります。
- GPSの室内取り付けアンテナはダッシュボード内に設置されているため、ダッシュボード上部に物を置いたり、携帯電話やハンディ無線機などを置かないでください。衛星の電波の強度はテレビ放送電波の10億分の1程度ですので、感度が低下したり、受信できなくなることがあります。

■ ルート探索について

- 表示されるルートは参考ルートです。必ずしも最短であるとは限りません。
- 道路は日々変化しており、地図データ作成時期の関係から、形状、交通規制などに誤りがある場合があります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。
- ルート探索中は、車両走行に伴う地図の移動は行われません。
- ルート探索終了後、ルートが表示されるまでに時間がかかることがあります。
- 目的地および経由地に到着してもルートが消えないことがあります。新しいルートを探
索するか、パワースイッチをOFFにしたときにルートは消えます。
- 再探索をしたとき、通過したと判断した経由地に戻るルートは探索しません。
- ルート表示時に地図を移動させると、ルートが再度表示されるまで時間がかかるこ
とがあります。
- 経由地が設定されている場合は、各経由地間のルートをそれぞれ別々に探索していま
すので、以下のようになることがあります。
 - － どれか1つでもルートが探索できなかったときは、全ルートが表示されません。
 - － 経由地付近でルートが繋がらないことがあります。
 - － 経由地付近でUターンするルートが表示されることがあります。
- ルート探索では、細街路を含むその他一般道を含めたルートの探索を行います。（一
部地域では探索できないことがあります。）
 - － 現在地、経由地、目的地付近のみ細街路を含むその他一般道も使用してルート探
索を行います。
 - － 市街地図の収録エリアでは、交通規制情報を加味した探索が行われます。
 - － 現在地および目的地（経由地）付近における細街路を含むその他一般道を使用し
たルートについては、音声での案内は行いません（ただし、目的地付近の細街路では
目的地のある方向を音声でご案内します）。地図上のルート表示を確認のうえ、実
際の交通規制に従って走行してください。

- － 細街路を含むその他一般道から、それ以外の道路に出るルートおよび細街路を含むその他一般道に入るルートでは交通規制を考慮していないので、現地では十分確認のうえ、実際の交通規制に従って走行してください。
 - － 道路が近接している所では、正確に位置を設定してください。特に、上り、下りで道路が別々に表示されているような場所では、進行方向に注意して道路上に目的地や経由地を設定してください。
- 以下のようなとき、ルートが探索できないことがあります。
 - － 現在位置と目的地が近いとき。この場合はメッセージが表示されます。
 - － 現在位置と目的地が遠すぎるとき。この場合は目的地をもう少し近づけてから再度ルート探索してください。
 - － 交通規制で目的地や経由地まで到達できないとき。
 - － 極度に迂回したルートしかないとき。
- 以下のようなルートが表示されることがあります。
 - － ルート探索しても、現在位置の前、または後からルートが表示されることがあります。
 - － 目的地を設定しても、目的地の前、または後にルートが表示されることがあります。
 - － ルート探索しても、他の道路からのルートが表示されることがあります。この場合は現在位置マーク（自車マーク）がずれている可能性がありますので、車を安全な場所に停車させ、現在地マークを正しい道路上に修正するか、しばらく走行して現在位置マーク（自車マーク）が正しい道路上に戻ってから、再度ルート探索を行ってください。
 - － 目的地や経由地を設定するときに、その付近に複数の道路が交差（隣接）していると、遠回りなルートが表示されることがあります。このような場合は、目的地や経由地の設定で地図が表示されたときに、タッチパネルで目的地や経由地付近の道路

に修正してください。修正する場合は、進行方向などに注意して設定してください。インターチェンジやサービスエリアなどのように上りと下りの道路が別々になっている場所では、特にご注意ください。

- **冬季通行止め**、**時間規制道路**の設定が「回避」設定のときは時間・曜日規制を終日規制として扱っているため、実際は通行可能であっても遠回りのルートが表示される場合があります。
 - **一般道優先**でルート探索しても、有料道路上にルートが設定される場合があります。ルートを修正したいときは、一般道路上に経由地を設定して再度ルート探索を行ってください。
 - 陸路のみで目的地に到着できるときや探索条件の設定で**フェリー航路を使う**をOFFにしてルート探索させても、フェリー航路上にルートが設定される場合があります。ルートを修正したいときは、陸路に経由地を設定して再度ルート探索を行ってください。
 - フェリー航路は、旅客のみ、2輪のみの航路を除いた主なものがルート設定可能ですが、目安としてお考えいただき、所要時間、運行状況などをご確認の上、利用してください。
 - 探索用のフェリールートは国道レベルのもの（国道の延長）です。一般的に、長距離航路は、探索データに登録されていません。
- 現在位置や進行方向は走行条件などによってずれることがあります。故障ではありませんので、しばらく走行を続けると正常な表示に戻ります。

■ ルートガイドの注意点

- 本システムのルートガイドは、あくまでも補助的な機能です。実際に運転する際には地図上のルート表示を確認の上、実際の交通規制に従って走行してください。
- ルートガイドは、ある一定の条件を満たす交差点でしか行わないため、ルート上では方向が変わっていてもルートガイドを行わない場合があります。
- 音声の内容は、曲がる方向や他の道路との接続形態などにより異なった内容になることがあります。
- 音声ガイドのタイミングは、場合によって遅れたり早くなったりすることがあります。
- ルートを外れた場合は音声ガイドは行いません。また、外れたことを案内しません。
- **ガイド・メッセージ音声** のON表示が消灯している場合は、音声ガイドは行われません。また、**ガイド・メッセージ音声** のON表示が点灯している場合でも、ガイド音量設定がOFFになっていると、音声ガイドは行われません。
- 音声ガイドは、設定されたルート上を走行し始めてから行われますので、ガイドが開始されるまでは地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 経由地に近づくと音声ガイドが行われ、次のルート区間の案内に移ります。このときもガイド開始時と同様に、次の音声ガイドが行われるまでは地図上のルート表示を参考に走行してください。
- 目的地に近づくと音声ガイドが行われ、音声ガイド（ルートガイド）は終了します。そこから先は、地図を参考に目的地へ向かって走行してください。
- 音声操作時は、音声ガイドは行われません。
- 下記のような条件等の場合には、画面表示、音声ガイドしないことや、ガイド内容が実際の状況と異なることがあります。常に**実際の交通状況や交通規則・標識などに従って注意してください**。
 - － VICS（ビーコン）対応キット[◎]の上に物を置いたり、窓が汚れたりして、DSSS用光ビーコンとの赤外線通信が遮られた場合。
 - － DSSS用光ビーコンが木の葉や雪などの付着により遮られた場合。

- DSSS用光ビーコンの受光部に太陽光などが入射した場合。
- DSSS用光ビーコンの通信エリアに駐停車車両があり、通信できない場合。
- DSSS用光ビーコンの機器メンテナンス作業などによって、通信できない場合。
- DSSS用光ビーコンに誤作動、異常、故障などがあり、誤った情報が車両に提供された場合。
- 前方のわき道車両や信号待ち車両の存在を検出する路上に設置したセンサーが、環境条件変化等によって、検出機能が低下し、車両の未検出や誤検出が発生する場合。
- DSSS用光ビーコンを通過してから、ガイド対象地点に進むまでに、わき道車両や信号待ち車両の状況が変化し、提供された検知情報が実際の交通状況と異なる場合。

知識

- 時間指定の一方通行規制は、探索条件の「**時間規制道路**」の設定をしても、ルートの探索に加味いたしません。
- 地図データの更新により、収録エリアは変わります。

Gracenote音楽認識サービス

■ Gracenote音楽認識サービスについて

音楽認識技術と関連情報はGracenote®社によって提供されています。

Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。

詳細については、Gracenote®社のホームページwww.gracenote.comをご覧ください。

Gracenote, Inc. 提供の CD および音楽関連データ: copyright © 2000-present

Gracenote. Gracenote Software, copyright © 2000-present Gracenote. 本製品および

サービスには、Gracenote が所有する 1つまたは複数の特許が適用されます。適用可能な

一部の Gracenote 特許の一覧については、Gracenote の Web サイトをご覧ください。

Gracenote, CDDB, MusicID, MediaVOCS, Gracenote のロゴとロゴタイプ、および

"Powered by Gracenote" ロゴは、米国および/またはその他の国における Gracenote の

登録商標または商標です。



■ Gracenote音楽認識サービスのご利用について

この製品を使用する際は、以下の条項に同意しなければなりません。

本ソフトウェア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市の Grace-

note, Inc. (以下「Gracenote」とする) から提供されているソフトウェアが含まれていま

す。本ソフトウェア製品または本電器製品は、Gracenote 社のソフトウェア (以下

「Gracenote ソフトウェア」とする) を利用し、音楽CDや楽曲ファイルを識別し、アー

ティスト名、トラック名、タイトル情報(以下「Gracenote データ」とする)などの音楽関連情報をオンライン サーバー或いは製品に実装されたデータベース(以下、総称して「Gracenote サーバー」とする)から取得するとともに、取得されたGracenoteデータを利用し、他の機能も実現しています。

お客さまは、本ソフトウェア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外にGracenote データを使用することはできません。

お客さまは、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを非営利的かつ個人的目的のみに使用することについて、同意するものとします。

お客さまは、いかなる第三者に対しても、Gracenote ソフトウェアやGracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。お客さまは、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、または Gracenote サーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。

お客さまは、お客さまがこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客さまの使用許諾契約が解除された場合、お客さまは Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。

Gracenote は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenote は、お客さまが提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客さまに対して負うことはないものとします。

お客さまは、Gracenote, Inc. が本契約上の権利をGracenoteとして直接的にお客さまに対し、行使できることに同意するものとします。

Gracenote のサービスは、統計的処理を行うために、クエリ調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Grace-

note サービスを利用しているお客さまを認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、web ページ上の、Gracenote のサービスに関する Gracenote プライバシー ポリシーを参照してください。

Gracenote ソフトウェアと Gracenote データの個々の情報は、お客さまに対して「現状有姿」のまま提供され、使用が許諾されるものとします。Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。

Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーにエラー、障害のないことや、或いは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能に中断が生じないことの保証は致しません。

Gracenote は、将来 Gracenote が提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客さまに提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でサービスを中止できるものとします。

Gracenote は、黙示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。

Gracenote は、お客さまによる Gracenote ソフトウェアまたは任意の Gracenote サーバーの利用により、得る結果について保証しないものとし、いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

copyright © 2000 to present Gracenote

■ 地上デジタルテレビについて

■ 製造メーカーについて

本地上デジタルチューナーは、日産自動車株式会社向けにRobert Bosch Car Multimedia GmbHが開発・製造しています。

■ 地上デジタル放送

地上デジタル放送を高画質・高音質に楽しむことができます。

■ 1セグ放送

地上デジタル放送に加え、1セグにも対応しています。

また、地上デジタル放送⇔1セグへの自動切り替えまたは手動切り替えにより、受信エリアが拡大します。

■ ご留意していただくこと

- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社およびその他の著作権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、またマクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の観賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本機はARIB（電波産業会）規格に基づいた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

知識

- 本機は、双方向データサービスに対応しておりません。
- 本機はワンセグのデータ放送には対応しておりません。
- 番組によってはサイマル放送が運用されていない場合があります。

■ 用語解説

データ放送：

お客さまが見たい情報を選んで画面に表示させることができます。例えばお客さまのお住まいの地域の天気予報を、いつでも好きなときに表示させることができます。また、テレビ放送に連動したデータ放送もあります。

3桁チャンネルと物理チャンネル：

● 3桁チャンネル

地上アナログ放送では、1つのチャンネルで1つの番組を放送しており、チャンネル番号はその放送局に対応しています。それに対して地上デジタル放送では1つのチャンネルで複数の番組を同時に放送できるため編成チャンネルと呼ばれる3桁のチャンネルが設定されています。3桁のうち最初の2桁は放送局を示すチャンネル（リモコンチャンネル）、最後の1桁はその放送局の中でのチャンネルを示す代表チャンネルとなっています。

● 物理チャンネル

物理チャンネルとは、実際に受信する周波数を表すチャンネル番号のことです。地上デジタル放送では、従来のアナログ放送とは異なり実際に受信する周波数を送信しているチャンネル（物理チャンネル）と放送局を示すチャンネル（リモコンチャンネル）が異なります。

<東京のチャンネル例>










放送局	リモコンチャンネル	3桁チャンネル	物理チャンネル
NHK総合	1	011または012	27
NHK Eテレ	2	021または022	26

放送局	リモコン チャンネル	3桁チャンネル	物理チャンネル
日本テレビ	4	041	25
TBS	6	061	22
フジテレビジョン	8	081	21
テレビ朝日	5	051	24
テレビ東京	7	071	23
TOKYO MX	9	091または092	16
放送大学	12	121	28

■ アイコン一覧














地上デジタルテレビ画面ではアイコンによって、表示画面の情報をお知らせします。アイコンは番組内容の表示であり、「デジタル1COPY」など本機の機能と関連のないものもあります。

放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

記号	記号の意味	記号	記号の意味	記号	記号の意味
	テレビ放送（映像＋音声）の番組。		データ放送の番組。		1セグ放送の番組。
	地上デジタル放送の番組。		番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。		番組とは別のデータ放送を行っている番組。
	モノラル音声の番組。		2カ国語放送の番組。		ステレオ放送の番組。

知っておいていただきたいこと

オーディオ・テレビ

記号	記号の意味	記号	記号の意味	記号	記号の意味
	デジタル出力していない番組。		アナログ出力していない番組。		デジタルコピーガードが、かかっている番組。（デジタルで録画できません）
	アナログコピーガードが、かかっている番組。（アナログで録画できません）		1回のみデジタルコピーが可能な番組。（録画後、ダビングできません）		番組の中に字幕（日本語／英語）の情報が含まれている番組。
	ワイド画面の通常放送の番組。		ワイド画面のハイビジョン放送の番組		ノーマル画面のハイビジョン放送の番組。
	ノーマル画面の通常放送の番組。		1セグ／地デジ切替の設定が自動。		
	緊急警報放送（EWS）。		臨時放送。		

- A**
- AM (ラジオ) P.185
 - Android P.304
 - Android Auto P.303
 - Androidスマートフォンを接続する P.304
 - Google アシスタント P.307
 - 設定 P.308
 - Apple CarPlay P.298
 - iPhoneを接続する P.299
 - Siri P.301
 - 設定 P.302
- B**
- Bluetooth P.214
 - オーディオ P.209
 - Bluetooth (携帯電話)
 - 初期登録 P.29
 - Bluetoothオーディオ P.209, P.210
 - オーディオ機器を切り替える P.214
 - 設定 P.214
 - Bluetoothオーディオメニュー P.212
 - Bluetoothオーディオメニュー画面の見かた
 - Bluetoothオーディオメニュー P.212
- C**
- CarPlay P.298
- E**
- ETC
 - 音声案内の設定をする P.269
 - カードの入れかた／取り出しかた P.267
 - 確認・設定 P.269
 - 設置場所 P.266
 - 使いかた P.262
 - 料金所の通過方法 P.264
 - 利用について P.263
 - EV情報メニュー画面 P.56
- F**
- FM (ラジオ) P.185
 - FM多重情報を見る P.158
- G**
- Google アシスタント P.307
 - Google 検索から探す P.102
- H**
- HDMI P.206
- I**
- iPhone P.299
 - iPod P.200, P.204
- iPodメニュー画面の見かた
iPod P.204
- N**
- NissanConnect サービス P.310
 - NissanConnect サービスメニューを表示する P.320
 - 最速ルート探索 P.318
- S**
- Siri P.301
- T**
- TV P.217
 - TVメニュー画面の見かた
 - TV P.217
- U**
- USB P.18
 - USBメニュー画面の見かた
 - USBメモリ P.197
 - USBメモリ P.193, P.195, P.197

V

VICS.....	P.152
設定をする.....	P.163

I

一般（道路）優先.....	P.106
移動物 検知機能.....	P.254
緯度経度から探す.....	P.101
インテリジェント アラウンドビューモニター.....	P.234
移動物 検知機能.....	P.254
設定.....	P.249

O

オーディオ

Bluetoothオーディオをきく.....	P.209
HDMI接続機器を使う.....	P.206
iPodを使う.....	P.200
USBメモリを使う.....	P.193
各部の名称と機能.....	P.178
交通情報をきく.....	P.192
コントロールパネル.....	P.178
ステアリングスイッチ.....	P.179
設定.....	P.180
ソース切り替え.....	P.181
テレビを見る.....	P.215

放送局を登録する.....	P.190
ラジオ.....	P.185
ラジオの地域選択.....	P.187
ラジオ放送局を選ぶ.....	P.188
基本操作.....	P.178

オートプリセット

テレビ.....	P.222
ラジオ.....	P.190

音声操作

基本的な操作.....	P.326
電話をかける.....	P.332
場所を探す.....	P.330

音声操作画面の見かた.....	P.328
音声操作の便利な設定をする.....	P.335

カ

ガイド

ガイド音声ON/OFF.....	P.43
ガイド音量.....	P.43
合流ガイド.....	P.145
出会い頭・一時停止・信号機の注意ガイド.....	P.147
踏み切りガイド.....	P.145

ガイド画面

ガイド画面を変更する.....	P.119
交差点拡大図.....	P.113
交差点リスト.....	P.115

回避エリア.....	P.142
回避エリアを通らない.....	P.126
学習ルート.....	P.126
画質調整（テレビ）.....	P.219
カメラ	

移動物 検知機能.....	P.254
インテリジェント アラウンドビューモニター.....	P.234
カメラ補助ソナー.....	P.258
バックビューモニター.....	P.229

カメラ補助ソナー.....	P.258
---------------	-------

画面

EV情報メニュー.....	P.56
画質を調整する.....	P.44

キ

キーボード

文字／数字キーボード.....	P.20
-----------------	------

キーワードから検索する.....	P.93
------------------	------

機器接続画面.....	P.29
-------------	------

Apps画面.....	P.39
-------------	------

USB接続画面.....	P.38
--------------	------

Wi-Fi画面.....	P.36
--------------	------

距離優先.....	P.106
-----------	-------

ケ

携帯電話

音量を設定する.....	P.272
各部の名称と機能.....	P.273
基本操作.....	P.272
携帯電話の接続をする.....	P.29
ステアリングスイッチ.....	P.17, P.273
短縮ダイヤルの登録、削除.....	P.294
短縮ダイヤルを使う.....	P.277
着信画面の見かた.....	P.281
通話中画面の見かた.....	P.283
電話帳を使う.....	P.278
電話番号の登録、消去.....	P.294
電話メニュー画面.....	P.275
電話を受ける.....	P.281
電話をかける.....	P.277
発信／着信履歴を使う.....	P.279
番号入力.....	P.280
ハンズフリーフォンの設定をする.....	P.292
マイク.....	P.274
メッセージ機能を使う.....	P.285
経由地	
追加する.....	P.108
消す	
VICs表示.....	P.165
目的地の履歴.....	P.137

現在地

探索結果画面(ルート).....	P.104
地名を見る.....	P.79
表示する.....	P.84
現在地のマップメニュー.....	P.25
現在のルートを編集する.....	P.122

コ

交差点

交差点拡大図.....	P.113
交差点リスト.....	P.115

更新

地図.....	P.169
更新する	
充電スポット情報.....	P.65
航続可能距離.....	P.58
航続可能距離を表示する.....	P.58
高速道路情報を見る→ハイウェイ情報を見 る.....	P.117
交通情報.....	P.126
リアルタイム交通情報.....	P.126
項目を選ぶ.....	P.19
項目を選ぶ(メニュー項目).....	P.19
故障かな?と考える前に	
Android Auto関係.....	P.360
Apple CarPlay関係.....	P.359
EV専用機能関係.....	P.340

NissanConnect サービス関係.....	P.361
オーディオ関係.....	P.349
カメラシステム関係.....	P.365
ナビゲーション関係.....	P.342
ハンズフリーフォン関係.....	P.356
コントロールパネル.....	P.178

サ

細街路(主要市区町村道路)探索エリ

ア.....	P.377
最近の行き先を消去する.....	P.137, P.144
最速ルート探索	
最速のルートを探索する.....	P.110, P.318
最速ルート探索を設定する.....	P.319
自動ダウンロードの設定.....	P.319

探す

キーワードから.....	P.93
施設ジャンルから.....	P.94
自宅／職場.....	P.53
充電スポット.....	P.63, P.97
地図から.....	P.103
電話番号から.....	P.99
登録ルートから.....	P.100
目的地.....	P.91
履歴から.....	P.98
削除する	
文字／数字を削除する.....	P.20

シ

時間規制道路.....	P.126
施設	
施設ジャンルから探す.....	P.94
施設情報を見る.....	P.90
自宅／職場	
登録する.....	P.53
自動接続	
時間を設定する.....	P.319
ジャンル名で検索する.....	P.94
充電スポット	
アイコン.....	P.60
探す.....	P.63, P.97
情報を更新する.....	P.65
縮尺を変える.....	P.85
受信	
VICS情報を受信するには.....	P.385
消去する	
最近の行き先.....	P.144
登録地やルート.....	P.144
目的地の履歴.....	P.144
ルート.....	P.141
情報	
地図上のアイコン.....	P.61
情報メニュー一覧.....	P.27
情報メニューについて.....	P.27

情報を見る

VICS情報.....	P.154
ショートメール	
送信する.....	P.290
返信する.....	P.289
初期設定をする	
Bluetooth携帯電話機.....	P.29
進行方向を上にする.....	P.88

ス

スイッチ

オーディオ.....	P.178
ステアリングスイッチ.....	P.17, P.179, P.273
ズーム.....	P.85
スクロール	
地図スクロール.....	P.84
ステアリングスイッチ.....	P.17
オーディオ.....	P.179
ハンズフリーフォン.....	P.17, P.273

セ

接続

Bluetooth接続する（ハンズフリー）.....	P.29
オペレータに接続する.....	P.317
携帯電話機を接続する.....	P.29

設定

Android Auto.....	P.308
Apple CarPlay.....	P.302
Bluetoothオーディオ.....	P.214
EV専用機能.....	P.71
インテリジェント アラウンドビュー	
モニター.....	P.249
オーディオ.....	P.180
音声操作.....	P.335
チャンネル（テレビ）.....	P.222
テレビ.....	P.220
時計.....	P.45
ナビゲーション.....	P.135
バックビューモニター.....	P.232
ハンズフリーフォン.....	P.292
ルート.....	P.104
設定メニュー一覧.....	P.40
前回出発地を消去する.....	P.137

ソ

操作音の調整.....	P.43
操作画面	
インテリジェント アラウンドビュー	
モニター.....	P.237
電話.....	P.275
操作画面の見かた	
Bluetoothオーディオ.....	P.210

- HDMI..... P.207
 iPod..... P.202
 USBメモリ..... P.195
 テレビ..... P.216
 ラジオ..... P.185
- 挿入口
 ETC..... P.266
 ソナー..... P.258
- タ**
 タッチパネルの基本操作..... P.19
- チ**
 地上デジタルテレビ..... P.215
- 地図
 VICS地図記号を表示する／消す..... P.165
 縮尺を変える..... P.85
 地図更新..... P.169
 地図上の記号..... P.83
 地図の向きを変える..... P.88
 地図を動かして登録する..... P.132
 地図を動かして目的地を探す..... P.103
 地図を動かす..... P.84
- 地図上
 アイコン..... P.61
 地図データについて..... P.377
- 地図を動かしたときのマップメニュー..... P.26
 着信履歴..... P.279
 チャンネル設定
 テレビ..... P.222
 中止
 ルートガイド..... P.128
 調整する
 音声ガイド 音量..... P.43
 画質..... P.44
- ツ**
 追加する..... P.104
 経由地を追加する..... P.108
 目的地を追加する..... P.108
 ルートに追加する..... P.104
- テ**
 テレビ..... P.216
 各部の名称と機能..... P.178
 画質の調整をする..... P.219
 設定..... P.220
 テレビを見る..... P.215
 基本操作..... P.178
 電力消費計画画面..... P.57
 電話
 SMS機能を使う..... P.285
 音量を設定する..... P.272
 各部の名称と機能..... P.273
 基本操作..... P.272
 ステアリングスイッチ..... P.17, P.273
 短縮ダイヤルの登録、削除..... P.294
 短縮ダイヤルを使う..... P.277
 着信画面の見かた..... P.281
 通話中画面の見かた..... P.283
 電話機を接続する・つなぐ..... P.29
 電話帳を使う..... P.278
 電話番号の登録、消去..... P.294
 電話メニュー画面..... P.275
 電話を受ける..... P.281
 電話をかける..... P.277
 発信／着信履歴を使う..... P.279
 番号入力..... P.280
 ハンズフリーフォンの設定をする..... P.292
 マイク..... P.274
- 電話番号
 目的地を探す..... P.99
- ト**
 冬季通行止め..... P.126
 登録軌跡を一括消去する..... P.144
 登録したルートを編集する..... P.141
 登録する
 Bluetooth..... P.29

自宅を登録する.....	P.53
スマートフォン.....	P.29
登録と編集.....	P.131
ルートを登録する.....	P.140
登録地	
一括消去する.....	P.144
編集する.....	P.133
登録ルート	
場所を探す.....	P.100
登録ルートから探す.....	P.100
登録ルートを一括消去する.....	P.144
時計.....	P.45
時計を設定する.....	P.45

ナ

ナビゲーション	
設定.....	P.135
地図表示を変える.....	P.88
目的地メニュー.....	P.91

ニ

入力	
文字／数字.....	P.20
ユーザーID／パスワード.....	P.51

ハ

パーキングエリア情報→ハイウェイ情報.....	P.117
ハイウェイ情報画面.....	P.117
場所を探す.....	P.91
キーワードから.....	P.93
施設ジャンルから.....	P.94
電話番号から.....	P.99
登録ルートから.....	P.100
履歴から.....	P.98
パスキー.....	P.29
バックビューモニター	
設定.....	P.232
駐車のみかた.....	P.230
発信履歴.....	P.279
ハンズフリー電話	
接続する.....	P.29
ハンズフリーフォン	
SMS機能を使う.....	P.285
音量を設定する.....	P.272
各部の名称と機能.....	P.273
基本操作.....	P.272
ステアリングスイッチ.....	P.17, P.273
設定する.....	P.292
短縮ダイヤルの登録、削除.....	P.294
短縮ダイヤルを使う.....	P.277
着信画面の見かた.....	P.281

通話中画面の見かた.....	P.283
電話帳を使う.....	P.278
電話番号の登録、消去.....	P.294
電話メニュー画面.....	P.275
電話を受ける.....	P.281
電話をかける.....	P.277
発信／着信履歴を使う.....	P.279
番号入力.....	P.280
マイク.....	P.274

ヒ

ビックス→VICS.....	P.152
表示	
VICS.....	P.154
航続可能距離.....	P.58
充電スポットアイコン.....	P.60
地図表示を設定する.....	P.84
通知画面.....	P.67
電力消費計画画面.....	P.57
ルート編集画面.....	P.122
表示する	
ルート情報.....	P.120
表示線（カメラ）の見かた.....	P.229

フ

- フェリー航路を使う..... P.126
- 復帰する
 - 画面の表示を復帰する..... P.44
- プリセット..... P.188, P.190
- Bluetooth画面
 - Bluetooth画面..... P.29
 - プローブ情報..... P.157, P.167

へ

- 変更（編集）する
 - 登録地の名称を変更する..... P.133
 - ルート..... P.123
 - ルートの探索条件を変更する..... P.126
 - ルートを変更（編集）する..... P.122

ホ

- ポート
 - USBポート..... P.18

マ

- マイク
 - ハンズフリーフォン..... P.274
- 前の画面に戻る..... P.19

ミ

- 見る
 - 電力消費計画面..... P.57

メ

- メール
 - 送信する..... P.290
 - 定型文の作成..... P.291
 - 返信する..... P.289
- メッセージ
 - ショートメール(SMS)..... P.285
 - 受信メッセージを見る..... P.285
- メニュー画面..... P.23
- メニュー画面について..... P.23
- 目盛りを調整する..... P.19

モ

- 目的地
 - 探す..... P.91
 - 情報を見る..... P.111
 - 追加する..... P.108
 - 目的地までのルート..... P.120
 - 履歴から..... P.98
- 文字／数字
 - 削除..... P.20
 - 入力..... P.20

モニター

- インテリジェント アラウンドビュー
 - モニター..... P.234
 - カメラ補助ソナー..... P.258
 - バックビューモニター..... P.229

ユ

- ユーザーIDおよびパスワードの入力..... P.51
- 優先道路を変更する..... P.124
- 有料優先..... P.106

ラ

- ラジオ..... P.185
 - 交通情報をきく..... P.192
 - 地域選択をする..... P.187
 - 放送局を選ぶ..... P.188
 - 放送局を登録する..... P.190

リ

- リアルタイム交通情報を考慮..... P.126
- リダイヤル..... P.279
- 料金ガイド..... P.138
- 履歴から場所を探す..... P.98
- 履歴から目的地を探す..... P.98
- 履歴消去..... P.144

ル

ルート

- 選ぶ..... P.106
- 確認する..... P.120
- 探索条件を変更する..... P.126
- 登録する..... P.140
- 変更する..... P.108
- 編集画面を表示する..... P.122
- 他のルートを選ぶ..... P.106
- 優先するルート..... P.106
- ルートガイド
 - ルートガイド音声の詳細設定..... P.138
 - ルートガイド画面の設定..... P.119
 - ルートガイド中の地図画面の見かた..... P.113
- ルート情報..... P.120
- ルート探索結果画面..... P.104
- ルート編集画面を表示する..... P.122
- ルートメニュー..... P.129
- ルートを設定する..... P.104

レ

- レーンガイド..... P.113, P.115, P.138

MEMO